

玄海原子力発電所

第 3 号機

点検計画

計画期間中における点検の実施状況等

(第 1 6 保全サイクル)

点検計画の記載について

1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

(1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として、以下の設備を対象に記載している。

- ① 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14に規定する技術基準が適用される設備
 - a. 定期事業者検査の対象となる設備
 - b. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則別表第二において、設計及び工事の計画に記載が要求されている設備^{*1}（事後保全を実施する資機材等を除く）
- ② 保全重要度が高い設備

※1：基本設計方針にのみ記載する設備も含む

(2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として、以下を記載している。

- ・定期事業者検査に係る点検
- ・定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検
- ・定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検
- ・記載対象設備において、上記に該当する点検が無い設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や附帯設備^{*2}の点検等）については、「**保守基準（3，4号）**」及び「**玄海原子力発電所 土木建築基準**」に基づき策定している。なお、基本的に設計基準事故及び重大事故等、双方に対処する設備は、点検計画の設計基準事故対処設備等に記載し、重大事故等にのみ対処する設備は、重大事故等対処設備に記載している。

※2：附帯設備の例

潤滑油、潤滑水、シール水、冷却設備、電源、制御回路、オリフィス、レギュレータ、フローグラス等

(3) 保全重要度について

「**保守基準（3，4号）**」及び「**玄海原子力発電所 土木建築基準**」の考え方に従い、「高」又は「低」の何れかで表記している。

なお、保全重要度「高」の設備については、保全方式として予防保全のうち時間基準保全を選定し、事後保全は選定していない。

(4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

- ・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

(5) 点検頻度について

次の整理により「M」：月、「C」：保全サイクル、「Y」・「F」：年度及び「年間」で表記している。

- ・性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「Y」により表記している。なお、記載した頻度は、運転期間（総合負荷性能検査から解列）に対応した値を示している。また、複数の機器や複数の点検タスクをまとめて記載した項目については、その点検頻度の最短から最長を記載している。
- ・性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」^{※3}又は「F」^{※3}により表記している。
- ・供用期間中検査のように年管理するものについては、「年間」により表記している。
- ・このほか「**「** 修理基準（3，4号）」に従い管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、「余寿命による」と表記している。

※3：「C」又は「F」により表記しているものは、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検や定期事業者検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象にしている。

(6) 点検時期について

設計基準事故対処設備等の点検については、「定検起動後」^{※4}、「プラント運転中」^{※4}の表現により、備考欄に実施時期を記載している。

なお、これらの記載がないものについては、「定検停止中」^{※4}に実施することとしている。

※4：「定検起動後」、「プラント運転中」、「定検停止中」のプラント状態は、以下のとおり。

- ・「定検起動後」とは、原子炉起動後の定期事業者検査期間中をいう。
- ・「プラント運転中」とは、原子炉の運転中（定期事業者検査期間を除く。）をいう。
- ・「定検停止中」とは、定期事業者検査のための原子炉の停止中をいう。

(7) 状態監視方法の記載について

保全方式として時間基準保全を選定した機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している。

(8) 今回の実施計画について

第16保全サイクル中に点検を計画するものに「○」を記載している。

なお、複数の機器や複数のタスクをまとめて記載した項目については、本保全サイクル中に一つでも点検の計画があれば「○」としている。

簡易点検については、点検内容が分解点検・開放点検に包含されるが、分解点検・開放点検を実施する場合についても「○」と記載している。

(9) 前回実施時期について

当該点検の前回実績（定検回数又は実施年度）を記載している。

目 次

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(1/2)

機器又は系統名	ページ
原子炉本体（炉心）	1/106
原子炉本体（原子炉容器）	1/106
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取扱設備）	1/106
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	1/106
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（燃料取替用水設備）	2/106
原子炉冷却系統施設（一次冷却材の循環設備）	2/106
原子炉冷却系統施設（主蒸気・主給水設備）	6/106
原子炉冷却系統施設（余熱除去設備）	13/106
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	17/106
原子炉冷却系統施設（化学体積制御設備）	22/106
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却水設備）	28/106
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却海水設備）	35/106
原子炉冷却系統施設（原子炉格納容器内の一次冷却材の漏えいを監視する装置）	36/106
計測制御系統施設（制御材）	36/106
計測制御系統施設（制御棒駆動装置）	36/106
計測制御系統施設（ほう酸注入機能を有する設備）	37/106
計測制御系統施設（制御用空気設備）	39/106
計測制御系統施設（その他設備）	42/106
計測制御系統施設（発電用原子炉の運転を管理するための制御装置）	44/106
放射性廃棄物の廃棄施設（気体、液体又は固体廃棄物処理設備）	44/106
放射性廃棄物の廃棄施設（原子炉格納容器本体外の廃棄物貯蔵設備又は廃棄物処理設備からの流体状の放射性廃棄物の漏えい検出装置又は自動警報装置）	56/106
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	56/106
放射線管理施設（換気設備）	56/106
原子炉格納施設（原子炉格納容器）	70/106
原子炉格納施設（圧力低減設備その他の安全設備）	71/106
原子炉施設（その他設備）	75/106
蒸気タービン（車室、円板、隔板、噴口）	78/106
蒸気タービン（調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁）	79/106
蒸気タービン（復水器）	81/106
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する熱交換器）	81/106
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備）	83/106
蒸気タービン（蒸気タービンに附属する管等）	91/106
その他発電用原子炉の附属施設（補助ボイラー）	92/106
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）	94/106
その他発電用原子炉の附属施設（常用電源設備）（発電機、変圧器 他）	100/106
その他発電用原子炉の附属施設（非常用電源設備）（その他の電源装置）	101/106

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等(2/2)

機器又は系統名	ページ
火災防護設備（消火設備）	103/106
火災防護設備（その他設備）	104/106
浸水防護設備（外郭浸水防護設備）（内郭浸水防護設備）	105/106
浸水防護設備（その他設備）	105/106
非常用取水設備（取水設備）	105/106
土木建築設備	105/106
プラント総合全般機器	106/106
竜巻防護設備	106/106
緊急時対策所	106/106

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	ページ
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵設備）	1/15
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	1/15
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	2/15
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却設備）	5/15
計測制御系統施設（計測装置）	6/15
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	7/15
計測制御系統施設（制御用空気設備）	7/15
計測制御系統施設（その他設備）	8/15
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	8/15
放射線管理施設（換気設備）	9/15
原子炉格納施設（圧力低減設備）	9/15
原子炉施設（その他設備）	10/15
非常用電源設備	10/15
緊急時対策所	15/15

3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検計画

4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

- 別紙－1 クラス1機器、Ni基合金溶接部（供用期間中検査対象）
- 別紙－2 クラス2機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－3 クラス2管（原子炉格納容器内）のうち
一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統（供用期間中検査対象）
- 別紙－4 重大事故等クラス2機器（供用期間中検査対象）
- 別紙－5 重大事故等クラス3機器（供用期間中検査対象）

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
原子炉本体 （炉心）	再使用予定の燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	○	1 5	GN3-2 燃料集合体外観検査	※：炉心設計による
	取出し燃料集合体 1式※	外観点検	高	1C	○	1 5		※：炉心設計による
	燃料集合体 193体	外観点検	高	1C	○	1 5	GN3-3 燃料集合体炉内配置検査	※：炉心設計による
	内挿物 1. 制御棒クラスタ 2. バーナブルポイズン 3. プラギングデバイス 4. 2次中性子源 } 1式※					1 5		
	原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-81 炉物理検査 GN3-4 原子炉停止余裕検査	定検起動後 定検起動後
原子炉本体 （原子炉容器）	原子炉容器本体	開放点検	高	13M	○	1 5		
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 （燃料取扱設備）	燃料移送装置	分解点検	高	13M	○	1 5		一部プラント運転中
	燃料移送装置制御設備 1式	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		一部プラント運転中
	燃料取替クレーン	分解点検	高	13M	○	1 5		
	燃料取替クレーン制御設備 1式	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	使用済燃料ピットクレーン	分解点検	高	13M	○	1 5		一部プラント運転中
	使用済燃料ピットクレーン制御設備 1式	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		一部プラント運転中
	1. 燃料移送装置（リフティングフレーム） 2台 2. 燃料取替クレーン 3. 使用済燃料ピットクレーン	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-36 燃料取扱装置機能検査	
	1. 新燃料エレベータ 2. 燃料取扱棟クレーン	機能・性能試験	低	1C	○	1 5	GN3-75 燃料取扱設備検査	
	1. 燃料取替クレーン 2. 燃料移送装置 3. 使用済燃料ピットクレーン	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-95 燃料取扱設備検査（動作・インターロック試験等）	
	1. 燃料取扱棟クレーン 2. 新燃料エレベータ	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	原子炉キャビティ	外観点検	高	1C	○	1 5		
	燃料取替チャンネル（原子炉格納容器内／燃料取扱棟内）	外観点検	高	1C	○	1 5		
	キヤスクビット	外観点検	高	1C	○	1 5		
	新燃料貯蔵庫	外観点検	低	1C	○	1 5		
	1. 新燃料取扱工具 2. 使用済燃料取扱工具 3. 燃料仮置ラック	外観点検	低	1C	○	1 5	GN3-95 燃料取扱設備検査（動作・インターロック試験等）	
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 （使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	使用済燃料ピット浄化冷却設備	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-202 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査
3 A 使用済燃料ピットポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 0年度		
3 A 使用済燃料ピットポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
3 B 使用済燃料ピットポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	—	2 0 2 0年度		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
	3 B 使用済燃料ピットポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	3 A 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	3 B 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y	○	2012年度		プラント運転中
	3 A 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	3 B 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	10Y	○	2012年度		プラント運転中
	3 A 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C	○	15		
	3 B 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C	○	15		
	3号 使用済燃料ピットスキマポンプ	簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2020年度		
	3号 使用済燃料ピットスキマポンプ用電動機	分解点検	低	4Y	○	2018年度		プラント運転中
	3号 使用済燃料ピットスキマフィルタ	開放点検	低	10Y	—	2018年度		プラント運転中
	3V-SF-011 3 A AM用SFPポンプ出口弁	駆動部点検	低	10Y	—	2015年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度	GN3-S5 1次系弁検査	
電動機分解点検		10Y		—	2015年度			
3V-SF-094 3号 SFP脱塩水補給ライン逆止弁	分解点検	低	130M	—	10	GN3-S7 1次系逆止弁検査		
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	3 A 燃料取替用水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2021年度		プラント運転中 (振動診断：切替毎)
		分解点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		4F	—	2020年度	GN3-S4 1次系ポンプ機能検査	
	3 A 燃料取替用水ポンプ用電動機	分解点検	高	4Y	—	2020年度		プラント運転中 (振動診断：切替毎)
	3 B 燃料取替用水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	1Y	○	2021年度		プラント運転中 (振動診断：切替毎)
		分解点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		4F	—	2021年度	GN3-S4 1次系ポンプ機能検査	
	3 B 燃料取替用水ポンプ用電動機	分解点検	高	4Y	—	2021年度		プラント運転中 (振動診断：切替毎)
3号 燃料取替用水タンク	開放点検	高	130M	—	13			
3号 燃料取替用水補助タンク	開放点検	低	130M	—	13			
原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備)	3 A 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	15		
	3 B 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	15		
	3 C 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	15		
	3 D 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M	○	15		
	3 A 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	26M	—	15	GN3-6 蒸気発生器伝熱管体確検査	
	3 B 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	26M	○	14	GN3-6 蒸気発生器伝熱管体確検査	
	3 C 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	26M	○	14	GN3-6 蒸気発生器伝熱管体確検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
	3 D 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	26M	—	1 5	GN3-6 蒸気発生器伝熱管体積検査	
	3 A 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	10年間	—	1 2		一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後
	3 A 1次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		52M	○	1 2		
	3 B 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	10年間	○	8		一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後
	3 B 1次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		52M	—	1 3		
	3 C 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	10年間	—	1 4		一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後
	3 C 1次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		52M	—	1 4		
	3 D 1次冷却材ポンプ	分解点検	高	10年間	—	1 5		一部プラント運転中
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-93 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後
	3 D 1次冷却材ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		52M	—	1 5		
	3 A 1次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M	○	1 4	GN3-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中
	3 B 1次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M	○	1 5	GN3-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中 （定期事業者検査は実施しない）
	3 C 1次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M	○	1 4	GN3-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中
	3 D 1次冷却材ポンプメカニカルシール	分解点検	高	26M	○	1 5	GN3-91 1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査	一部プラント運転中 （定期事業者検査は実施しない）
	加圧器本体	開放点検	高	13M	○	1 5		
	炉内計装用シンプルチューブ 58本	非破壊試験	高	78M	—	1 2	GN3-110 炉内計装用シンプルチューブ体積検査	
	3V-RC-055 3号 加圧器安全弁A	分解点検	高	13M	○	1 5	GN3-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-8 加圧器安全弁機能検査	
	3V-RC-056 3号 加圧器安全弁B	分解点検	高	13M	○	1 5	GN3-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-8 加圧器安全弁機能検査	
	3V-RC-057 3号 加圧器安全弁C	分解点検	高	13M	○	1 5	GN3-10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-8 加圧器安全弁機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
3PCV-452A 3号 加圧器逃がし弁A		駆動部点検	高	52M	—	1 3		
		分解点検		13M	○	1 5	GN3-13 加圧器逃がし弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-11 加圧器逃がし弁機能検査	
3PCV-452B 3号 加圧器逃がし弁B		駆動部点検	高	52M	—	1 3		
		分解点検		13M	○	1 5	GN3-13 加圧器逃がし弁分解検査	
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-11 加圧器逃がし弁機能検査	
3V-RC-054A 3号 加圧器逃がし弁A元弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
3V-RC-054B 3号 加圧器逃がし弁B元弁		駆動部点検	高	130M	○	1 3		
		分解点検		130M	○	6		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-14 加圧器逃がし弁元弁機能検査	
		電動機分解点検		130M	○	6		
3PCV-451A 3号 加圧器スプレイ弁A		駆動部点検	高	26M	—	1 5		
		分解点検		26M	—	1 5		
		機能・性能試験		2C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
3PCV-451B 3号 加圧器スプレイ弁B		駆動部点検	高	26M	○	1 4		
		分解点検		26M	○	1 4		
		機能・性能試験		2C	○	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
3V-RC-017 3号 抽出ライン元弁	分解点検	高	65M	—	1 5			
3V-RC-019A 3号 Aループ第一ドレン弁	分解点検	高	39M	○	1 3			
3V-RC-019B 3号 Bループ第一ドレン弁	分解点検	高	39M	—	1 4			
3V-RC-019C 3号 Cループ第一ドレン弁	分解点検	高	39M	—	1 5			
3V-RC-019D 3号 Dループ第一ドレン弁	分解点検	高	39M	○	1 3			
3V-RC-077 3号 P R T自動ガス分析ライン内隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
3V-RC-078 3号 P R T自動ガス分析ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	1 1		
3V-RC-084 3号 P R T N ₂ ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-RC-095 3号 P R T 補給水ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
3V-RC-088 3号 P R T N ₂ ライン逆止弁		分解点検	低	130M	—	10	GN3-87 1次系逆止弁検査	
加圧器比例ヒータ 1式		機能・性能試験	低	1C	○	15		
加圧器後備ヒータ 1式		機能・性能試験	高	1C	○	15		
3V-BD-101A 3 A S G B D 外隔離弁		駆動部点検	高	52M	○	12		
		分解点検		130M	—	13	GN3-85 1次系弁検査	
3V-BD-101B 3 B S G B D 外隔離弁		駆動部点検	高	52M	○	12		
		分解点検		130M	—	13	GN3-85 1次系弁検査	
3V-BD-101C 3 C S G B D 外隔離弁		駆動部点検	高	52M	○	12		
		分解点検		130M	—	13	GN3-85 1次系弁検査	
3V-BD-101D 3 D S G B D 外隔離弁		駆動部点検	高	52M	○	12		
		分解点検		130M	—	13	GN3-85 1次系弁検査	
3V-BD-016A 3 A S/G サンプルライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
3V-BD-016B 3 B S/G サンプルライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
3V-BD-016C 3 C S/G サンプルライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10	GN3-85 1次系弁検査	
3V-BD-016D 3 D S/G サンプルライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10	GN3-85 1次系弁検査	
3V-BD-039 3号 S G B D モニタ出口逃がし弁		分解点検	低	130M	—	9		
		漏えい試験		10C	—	9	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	9		
3V-BD-103A 3 A S G B D 止弁		駆動部点検	高	65M	—	14		
		分解点検		130M	—	14		
3V-BD-103B 3 B S G B D 止弁		駆動部点検	高	65M	—	14		
		分解点検		130M	—	14		
3V-BD-103C 3 C S G B D 止弁		駆動部点検	高	65M	—	14		
		分解点検		130M	—	9		
3V-BD-103D 3 D S G B D 止弁		駆動部点検	高	65M	—	14		
		分解点検		130M	—	9		
3V-BD-117 3号 B D T ドレンライン逆止弁		分解点検	低	130M	—	9	GN3-87 1次系逆止弁検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
原子炉冷却系統施設 （主蒸気・主給水設備）	3PCV-3610 3 A 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	26M	○	1 4		
		分解点検		13M	○	1 5		
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-27 主蒸気逃がし弁機能検査 GN3-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	
	3PCV-3620 3 B 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	26M	—	1 5		
		分解点検		13M	○	1 5		
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-27 主蒸気逃がし弁機能検査 GN3-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	
	3PCV-3630 3 C 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	26M	○	1 4		
		分解点検		13M	○	1 5		
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-27 主蒸気逃がし弁機能検査 GN3-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	
	3PCV-3640 3 D 主蒸気逃がし弁	駆動部点検	高	26M	—	1 5		
		分解点検		13M	○	1 5		
		漏えい試験		1C	○	1 5	GN3-28 主蒸気逃がし弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-27 主蒸気逃がし弁機能検査 GN3-206 最終ヒートシンク熱輸送設備作動検査	
	3HCV-3615 3 A 主蒸気隔離弁バイパス弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	26M	—	1 5		
		駆動部点検		52M	○	1 2		
		分解点検		130M	—	1 1	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 1		
3HCV-3625 3 B 主蒸気隔離弁バイパス弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	26M	—	1 5			
	駆動部点検		52M	—	1 4			
	分解点検		130M	○	6	GN3-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	○	6			
3HCV-3635 3 C 主蒸気隔離弁バイパス弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	26M	—	1 5			
	駆動部点検		52M	—	1 5			
	分解点検		130M	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	1 3			
3HCV-3645 3 D 主蒸気隔離弁バイパス弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	26M	○	1 4			
	駆動部点検		52M	○	1 2			
	分解点検		130M	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	1 4			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-MS-523A 3 A 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	1 5		
		駆動部点検		65M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 0		
	3V-MS-523B 3 B 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	1 3		
		駆動部点検		65M	—	1 2		
		分解点検		130M	—	1 2		
		機能・性能試験		10C	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
	3V-MS-523C 3 C 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	1 3		
		駆動部点検		65M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 3		
	3V-MS-523D 3 D 主蒸気逃がし弁元弁	簡易点検 (グランドパッキン取替)	高	65M	—	1 4		
		駆動部点検		65M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-MS-526A 3 A 1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	1 5			
	漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
	機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査		
3V-MS-526B 3 B 1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	1 5			
	漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
	機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査		
3V-MS-526C 3 C 1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	1 4			
	漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
	機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査		
3V-MS-526D 3 D 1 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	1 4			
	漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査		
	機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
3V-MS-527A 3 A 2 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	1 5		
		漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-527B 3 B 2 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	1 5		
		漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-527C 3 C 2 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	1 4		
		漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-527D 3 D 2 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	1 4		
		漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-528A 3 A 3 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	1 5		
		漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-528B 3 B 3 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	1 5		
		漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-528C 3 C 3 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	1 4		
		漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-528D 3 D 3 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	1 4		
		漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-529A 3 A 4 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	1 5		
		漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-529B 3 B 4 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	—	1 5		
		漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
3V-MS-529C 3 C 4 主蒸気安全弁		分解点検	高	26M	○	1 4		
		漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-MS-529D 3 D 4 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
		漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
	3V-MS-530A 3 A 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
		漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
	3V-MS-530B 3 B 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
		漏えい試験		2C	—	1 5	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
	3V-MS-530C 3 C 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
		漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
	3V-MS-530D 3 D 5 主蒸気安全弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
		漏えい試験		2C	○	1 4	GN3-26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-25 主蒸気安全弁機能検査	
	3V-MS-533A 3 A 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	1 3		
		分解点検		26M	—	1 5	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-29 主蒸気隔離弁機能検査	
	3V-MS-533B 3 B 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	1 3		
		分解点検		26M	—	1 5	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-29 主蒸気隔離弁機能検査	
	3V-MS-533C 3 C 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
		分解点検		26M	○	1 4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-29 主蒸気隔離弁機能検査	
3V-MS-533D 3 D 主蒸気隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	1 4			
	分解点検		26M	○	1 4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-29 主蒸気隔離弁機能検査		
3V-MS-536A 3 A 主蒸気逆止弁	分解点検	高	26M	—	1 5			
3V-MS-536B 3 B 主蒸気逆止弁	分解点検	高	26M	—	1 5			
3V-MS-536C 3 C 主蒸気逆止弁	分解点検	高	26M	○	1 4			
3V-MS-536D 3 D 主蒸気逆止弁	分解点検	高	26M	○	1 4			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-MS-570A 3号 T/D AFWP駆動蒸気入口弁A	駆動部点検	高	65M	○	1 1		
		分解点検		130M	—	1 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
	3V-MS-570B 3号 T/D AFWP駆動蒸気入口弁B	駆動部点検	高	65M	○	1 1		
		分解点検		130M	—	1 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
	3V-MS-575A 3号 T/D AFWP駆動蒸気元弁A	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	1 5		
		駆動部点検		65M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
	3V-MS-575B 3号 T/D AFWP駆動蒸気元弁B	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	1 5		
		駆動部点検		65M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
	3V-MS-576A 3号 T/D AFWP駆動蒸気逆止弁A	分解点検	高	39M	○	1 3		
		3V-MS-576B 3号 T/D AFWP駆動蒸気逆止弁B	分解点検	高	39M	○	1 3	
	3V-MS-585A 3 A 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁	駆動部点検	高	65M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
3V-MS-585B 3 B 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁	駆動部点検	高	65M	—	1 3			
	分解点検		130M	—	1 3			
	機能・性能試験		10C	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査		
	電動機分解点検		130M	—	1 3			
3V-MS-585C 3 C 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁	駆動部点検	高	65M	—	1 4			
	分解点検		130M	—	1 4			
	機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査		
	電動機分解点検		130M	—	1 4			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	3V-MS-585D 3 D 主蒸気隔離弁上流ドレン元弁	駆動部点検	高	65M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
	3TCV-500A 3 A タービンバイパス弁	駆動部点検	低	26M	○	1 4		
		分解点検		13M	○	1 5		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-62 タービンバイパス機能検査	
	3TCV-500B 3 B タービンバイパス弁	駆動部点検	低	26M	○	1 4		
		分解点検		13M	○	1 5		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-62 タービンバイパス機能検査	
	3TCV-500C 3 C タービンバイパス弁	駆動部点検	低	39M	○	1 3		
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	○	1 3		
		分解点検		65M	○	1 1		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-62 タービンバイパス機能検査	
	3TCV-500D 3 D タービンバイパス弁	駆動部点検	低	39M	○	1 3		
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	○	1 3		
		分解点検		65M	○	1 1		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-62 タービンバイパス機能検査	
	3TCV-500E 3 E タービンバイパス弁	駆動部点検	低	39M	—	1 4		
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	—	1 4		
		分解点検		65M	—	1 2		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-62 タービンバイパス機能検査	
	3TCV-500F 3 F タービンバイパス弁	駆動部点検	低	39M	—	1 4		
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	—	1 4		
		分解点検		65M	—	1 2		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-62 タービンバイパス機能検査	
	3TCV-500G 3 G タービンバイパス弁	駆動部点検	低	39M	—	1 5		
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	—	1 5		
分解点検		65M		—	1 3			
機能・性能試験		1C		○	1 5	GN3-62 タービンバイパス機能検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3TCV-500H 3 H タービンバイパス弁		駆動部点検	低	39M	—	1 5	GN3-62 タービンバイパス弁機能検査	
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	—	1 5		
		分解点検		65M	—	1 3		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
3TCV-500J 3 J タービンバイパス弁		駆動部点検	低	39M	○	1 4	GN3-62 タービンバイパス弁機能検査	
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	○	1 4		
		分解点検		65M	—	1 4		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
3TCV-500K 3 K タービンバイパス弁		駆動部点検	低	39M	○	1 4	GN3-62 タービンバイパス弁機能検査	
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	○	1 4		
		分解点検		65M	—	1 4		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
3TCV-500L 3 L タービンバイパス弁		駆動部点検	低	39M	—	1 5	GN3-62 タービンバイパス弁機能検査	
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	—	1 5		
		分解点検		65M	—	1 5		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
3TCV-500M 3 M タービンバイパス弁		駆動部点検	低	39M	—	1 5	GN3-62 タービンバイパス弁機能検査	
		簡易点検（グランドパッキン取替）		39M	—	1 5		
		分解点検		65M	—	1 5		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
3FCV-460 3 A 主給水制御弁		駆動部点検	高	13M	○	1 5		
		分解点検		13M	○	1 5		
3FCV-470 3 B 主給水制御弁		駆動部点検	高	13M	○	1 5		
		分解点検		13M	○	1 5		
3FCV-480 3 C 主給水制御弁		駆動部点検	高	13M	○	1 5		
		分解点検		13M	○	1 5		
3FCV-490 3 D 主給水制御弁		駆動部点検	高	13M	○	1 5		
		分解点検		13M	○	1 5		
3FCV-461 3 A 主給水バイパス制御弁		駆動部点検	高	52M	—	1 5		
		分解点検		52M	—	1 5		
3FCV-471 3 B 主給水バイパス制御弁		駆動部点検	高	52M	—	1 3		
		分解点検		52M	—	1 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3FCV-481 3 C 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	52M	—	1 5			
		分解点検		52M	—	1 5			
	3FCV-491 3 D 主給水バイパス制御弁	駆動部点検	高	52M	○	1 2			
		分解点検		52M	○	1 3			
	3V-FW-520A 3 A 主給水隔離弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	52M	○	1 3			
		駆動部点検		130M	—	1 3			
		分解点検		130M	—	1 3	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 3			
	3V-FW-520B 3 B 主給水隔離弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	52M	—	1 5			
		駆動部点検		130M	—	1 5			
		分解点検		130M	—	1 5	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 1			
	3V-FW-520C 3 C 主給水隔離弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	52M	—	1 4			
		駆動部点検		130M	—	1 4			
		分解点検		130M	—	1 4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 4			
	3V-FW-520D 3 D 主給水隔離弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	52M	○	1 2			
		駆動部点検		130M	○	1 3			
		分解点検		130M	○	6	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		電動機分解点検		130M	○	6			
	原子炉冷却系統施設 (余熱除去設備)	3 A 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M	—	1 3		
		3 B 余熱除去冷却器	開放点検	高	130M	—	1 3		
		3 A 余熱除去ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
			分解点検		52M	○	1 3	GN3-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 GN3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
3 A 余熱除去ポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		52M	—	1 3			
3 B 余熱除去ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		52M	—	1 5	GN3-17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 GN3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
3 B 余熱除去ポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		52M	○	1 3			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3FCV-601 3 A 余熱除去ポンプミニフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
	3HCV-603 3 A 余熱除去冷却器出口流量設定弁	駆動部点検	高	130M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
	3FCV-604 3 A 余熱除去冷却器バイパス流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
	3FCV-611 3 B 余熱除去ポンプミニフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
	3HCV-613 3 B 余熱除去冷却器出口流量設定弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
	3FCV-614 3 B 余熱除去冷却器バイパス流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
	3PCV-420 3 A 余熱除去ラインBループ高温側出口弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	—	GN3-85 1次系弁検査	第1 3 回定検で弁本体取替
		機能・性能試験		10C	—	1 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
	3PCV-430 3 B 余熱除去ラインCループ高温側出口弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	—	GN3-85 1次系弁検査	第1 3 回定検で弁本体取替
		機能・性能試験		10C	—	9		
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-RH-002A 3 A 余熱除去ポンプ入口内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 5			
	分解点検		130M	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	1 5			
	電動機分解点検		130M	—	7			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-RH-002B 3 B 余熱除去ポンプ入口内隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	7	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
		電動機分解点検		130M	○	6		
3V-RH-004A 3 A 余熱除去ポンプ入口遮がし弁		分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-RH-004B 3 B 余熱除去ポンプ入口遮がし弁		分解点検	高	130M	○	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	○	1 3		
		機能・性能試験		10C	○	1 3		
3V-RH-005A 3 A 余熱除去ポンプ入口弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第1 3回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		第1 3回定検より追加
3V-RH-005B 3 B 余熱除去ポンプ入口弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第1 3回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		第1 3回定検より追加
3V-RH-012A 3 A 余熱除去ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3		
3V-RH-012B 3 B 余熱除去ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 4		
3V-RH-018A 3 A 余熱除去ポンプR W S T側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-RH-018B 3 B 余熱除去ポンプR W S T側入口弁		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		
		電動機分解点検		130M	○	6		
3V-RH-026A 3 A 余熱除去冷却器出口低圧抽出ライン止弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
3V-RH-026B 3 B 余熱除去冷却器出口低圧抽出ライン止弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4		
3V-RH-042A 3 A 余熱除去冷却器出口遮がし弁		分解点検	低	130M	—	1 5	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-RH-042B 3 B 余熱除去冷却器出口逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-RH-043A 3 A 余熱除去冷却器出口外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
3V-RH-043B 3 B 余熱除去冷却器出口外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-RH-045A 3 A 余熱除去冷却器出口隔離逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 2		
3V-RH-045B 3 B 余熱除去冷却器出口隔離逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3		
3V-RH-047A 3 A B 余熱除去冷却器出口連絡弁 A		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
3V-RH-047B 3 A B 余熱除去冷却器出口連絡弁 B		駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-RH-048A 3 A 余熱除去ラインBループ高温側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 2		
		分解点検		130M	—	1 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
3V-RH-048B 3 B 余熱除去ラインCループ高温側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
		電動機分解点検		130M	—	9		
3V-RH-050A 3号 余熱除去ラインAループ低温側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-RH-050B 3号 余熱除去ラインBループ低温側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-RH-050C 3号 余熱除去ラインCループ低温側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	8	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-RH-050D 3号 余熱除去ラインDループ低温側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 0	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-RH-051A 3号 余熱除去ラインBループ高温側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 2	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-RH-051B 3号 余熱除去ラインCループ高温側入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-RH-071 3号AM用代替循環ポンプ出口第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3V-RH-072 3号 AM用代替再循環ポンプ出口弁	駆動部点検	高	130M	—	9			
		分解点検		130M	—	9			
		電動機分解点検		130M	—	9			
	3V-RH-073 3号 AM用代替再循環ポンプ出口第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 4			
	3号 AM用代替再循環ポンプ	分解点検	高	130M	—	1 4			
		電動機簡易点検		1C	○	1 5			
原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子 炉注水設備)	1. 高圧及び低圧注入系 ・ 高圧注入ポンプ 2台 ・ 余熱除去ポンプ 2台 ・ モード切替弁 18個 2. 蓄圧注入系 ・ 蓄圧タンク 4基	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-16 非常用炉心冷却系機能検査		
		3 A 高圧注入ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
			分解点検（メカシール取替）		52M	—	1 4		
	分解点検		104M		—	1 4	GN3-17 GN3-203 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
	3 A 高圧注入ポンプ用電動機	分解点検	高	78M	—	1 3		(振動診断：1ヶ月)	
	3 B 高圧注入ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検（メカシール取替）		52M	—	1 5			
		分解点検		104M	—	1 5	GN3-17 GN3-203 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
	3 B 高圧注入ポンプ用電動機	分解点検	高	78M	—	1 4		(振動診断：1ヶ月)	
	3 A 蓄圧タンク	開放点検	高	130M	—	1 3			
	3 B 蓄圧タンク	開放点検	高	130M	—	1 3			
	3 C 蓄圧タンク	開放点検	高	130M	—	1 4			
	3 D 蓄圧タンク	開放点検	高	130M	—	1 3			
	3 A 格納容器再循環サンブ	外観点検	高	1C	○	1 5			
	3 B 格納容器再循環サンブ	外観点検	高	1C	○	1 5			
	3 A 格納容器再循環サンブスクリーン	外観点検	高	1C	○	1 5			
	3 B 格納容器再循環サンブスクリーン	外観点検	高	1C	○	1 5			
	3V-SI-002A 3 A 安全注入系ポンプRWS T側入口弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1			
		分解点検		130M	—	1 4			
		電動機分解点検		130M	—	1 1			
3V-SI-002B 3 B 安全注入系ポンプRWS T側入口弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1				
	分解点検		130M	—	1 4				
	電動機分解点検		130M	—	1 1				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-SI-004A 3 A 安全注入系ポンプ入口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 5	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
	3V-SI-004B 3 B 安全注入系ポンプ入口逃がし弁	分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
	3V-SI-011A 3 A 高圧注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 4		
	3V-SI-011B 3 B 高圧注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 5		
	3V-SI-014A 3 A 高圧注入ポンプミニフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 4		
	3V-SI-014B 3 B 高圧注入ポンプミニフロー逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 5		
	3V-SI-015A 3 A 高圧注入ポンプ第一ミニフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	1 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
	3V-SI-015B 3 B 高圧注入ポンプ第一ミニフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	1 2		第13回定検で弁本体取替
		分解点検		130M	—	—		
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
	3V-SI-016A 3 A 高圧注入ポンプ第二ミニフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	1 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
	3V-SI-016B 3 B 高圧注入ポンプ第二ミニフロー弁	駆動部点検	高	130M	—	1 2		
		分解点検		130M	—	1 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
	3V-SI-026A 3 A 高圧注入ポンプ封水注入ライン止弁	駆動部点検	低	130M	—	1 1		GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査
		分解点検		130M	—	1 1		
電動機分解点検		130M		—	1 1			
3V-SI-026B 3 B 高圧注入ポンプ封水注入ライン止弁	駆動部点検	低	130M	—	1 2		GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
	分解点検		130M	—	1 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 2			
3V-SI-062A 3 A 高圧注入ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1		GN3-85 1次系弁検査	
	分解点検		130M	—	1 1			
	機能・性能試験		10C	—	1 1			
	電動機分解点検		130M	—	1 1			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-SI-062B 3 B 高压注入ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 2		
		機能・性能試験		10C	—	1 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
3V-SI-064A 3 A 高压注入ライン隔離逆止弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
3V-SI-064B 3 B 高压注入ライン隔離逆止弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
3V-SI-066A 3 A B 高压注入ポンプ出口連絡弁 A		駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-SI-066B 3 A B 高压注入ポンプ出口連絡弁 B		駆動部点検	高	130M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 3		
3V-SI-067A 3号 A Bループ高温側高压注入ライン止弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	7		
3V-SI-067B 3号 C Dループ高温側高压注入ライン止弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-SI-072A 3号 Aループ低温側高压注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-072B 3号 Bループ低温側高压注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	8	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-072C 3号 Cループ低温側高压注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	7	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-072D 3号 Dループ低温側高压注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	8	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-079A 3号 Aループ高温側高压注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-079B 3号 Bループ高温側高压注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	9	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-079C 3号 Cループ高温側高压注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	7	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-079D 3号 Dループ高温側高压注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	8	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-082A 3号 Aループ高温側高压注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 2	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-082B 3号 Bループ高温側高压注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-082C 3号 Cループ高温側高压注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-082D 3号 Dループ高温側高压注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-093A 3 A C/V再循環サンブ外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
		電動機分解点検		130M	—	9		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-SI-093B 3 B C/V再循環サンプ外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
		電動機分解点検		130M	—	1 0		
3V-SI-095A 3 A 安全注入系ポンプC/V再循環サンプ側入口逆止弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
3V-SI-095B 3 B 安全注入系ポンプC/V再循環サンプ側入口逆止弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
3V-SI-132A 3 A 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 2		
		分解点検		130M	—	1 2	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
3V-SI-132B 3 B 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 3	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 3		
3V-SI-132C 3 C 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-SI-132D 3 D 蓄圧タンク出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
3V-SI-133A 3 A 蓄圧タンク出口第一逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SI-133B 3 B 蓄圧タンク出口第一逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SI-133C 3 C 蓄圧タンク出口第一逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
		機能・性能試験		10C	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SI-133D 3 D 蓄圧タンク出口第一逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
		機能・性能試験		10C	—	1 0	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SI-134A 3 A 蓄圧タンク出口第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-134B 3 B 蓄圧タンク出口第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-134C 3 C 蓄圧タンク出口第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	7	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
3V-SI-134D 3 D 蓄圧タンク出口第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	9	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-SI-135A 3 A 蓄圧タンク出口第二逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	130M	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7		
3V-SI-135B 3 B 蓄圧タンク出口第二逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8		
3V-SI-135C 3 C 蓄圧タンク出口第二逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	9		
		機能・性能試験		10C	—	9		
3V-SI-135D 3 D 蓄圧タンク出口第二逆止弁テスト弁		駆動部点検	低	130M	—	1 0	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 0		
		機能・性能試験		10C	—	1 0		
3V-SI-136A 3 A 蓄圧タンク出口第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
3V-SI-136B 3 B 蓄圧タンク出口第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 4	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
3V-SI-136C 3 C 蓄圧タンク出口第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 3	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
3V-SI-136D 3 D 蓄圧タンク出口第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 4	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
3V-SI-143 3号 安全注入系逆止弁テストライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	6	GN3-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	○	6			
3V-SI-144 3号 安全注入系逆止弁テストライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	6	GN3-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	○	6			
3V-SI-154 3号 蓄圧タンク補給ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	1 2			
3V-SI-165 3号 蓄圧タンク窒素供給ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	○	6			
	分解点検		65M	—	1 2			
3V-SI-169 3号 蓄圧タンク窒素供給ライン安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	1 3			
	機能・性能試験		10C	—	1 3			
3V-SI-172A 3 A 蓄圧タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	1 3			
	機能・性能試験		10C	—	1 3			
3V-SI-172B 3 B 蓄圧タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	—	1 3			
	機能・性能試験		10C	—	1 3			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-S1-172C 3 C 蓄圧タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
	3V-S1-172D 3 D 蓄圧タンク安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
原子炉冷却系統施設 (化学体積制御設備)	3 A 充てんポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5	GN3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査 GN3-70 充てんポンプ冷却材補給系機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	1 5		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
	3 A 充てんポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	1 4		
	3 B 充てんポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5	GN3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査 GN3-70 充てんポンプ冷却材補給系機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	○	1 3		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
	3 B 充てんポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	1 5		
	3 C 充てんポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5	GN3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査 GN3-70 充てんポンプ冷却材補給系機能検査	(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	1 4		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
	3 C 充てんポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	○	1 3		
	3号 体積制御タンク	開放点検	高	130M	—	1 3		
	3号 非再生冷却器	開放点検	高	130M	—	1 3		
	3号 余剰抽出冷却器	開放点検	高	130M	—	1 4		
	3号 再生熱交換器	外観点検	高	1C	○	1 5		
	3号 封水冷却器	開放点検	高	130M	—	1 3		
	3号 冷却材フィルタ	開放点検	高	26M	○	1 4		
	3 A 冷却材脱塩塔入口フィルタ	開放点検	高	39M	—	1 4		
	3 B 冷却材脱塩塔入口フィルタ	開放点検	高	39M	○	1 3		
	3 A 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M	○	1 3		
	3 B 封水注入フィルタ	開放点検	高	39M	—	1 4		
	3号 封水ストレーナ	開放点検	高	78M	—	1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	3 A 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	1 5		
	3 B 冷却材混床式脱塩塔	外観点検	高	1C	○	1 5		
	3号 冷却材陽イオン脱塩塔	外観点検	高	1C	○	1 5		
	3FCV-138 3号 充てんライン流量制御弁	駆動部点検	高	52M	—	1 3		
分解点検		13M		○	1 5			
機能・性能試験		1C		○	1 5	GN3-85 1次系弁検査		
	3FCV-140 3号 封水注入ライン流量制御弁	駆動部点検	高	52M	—	1 3		
分解点検		13M		○	1 5			
機能・性能試験		1C		○	1 5	GN3-85 1次系弁検査		
	3HCV-190 3号 余剰抽出流量設定弁	駆動部点検	高	130M	—	7		
分解点検		130M		—	7			
機能・性能試験		10C		—	7	GN3-85 1次系弁検査		
	3LCV-451 3号 抽出ライン第一止弁	駆動部点検	高	130M	—	1 2		
分解点検		39M		—	1 4	GN3-85 1次系弁検査		
機能・性能試験		3C		—	1 4			
	3LCV-452 3号 抽出ライン第二止弁	駆動部点検	高	130M	—	1 2		
分解点検		39M		—	1 4	GN3-85 1次系弁検査		
機能・性能試験		3C		—	1 4			
	3PCV-104 3号 抽出ライン圧力制御弁	駆動部点検	高	130M	—	1 3		
分解点検		13M		○	1 5			
機能・性能試験		1C		○	1 5	GN3-85 1次系弁検査		
	3TCV-104 3号 冷却材脱塩塔入口三方弁	駆動部点検	高	52M	—	1 3		
分解点検		130M		—	1 1			
機能・性能試験		10C		—	1 1	GN3-85 1次系弁検査		
	3HCV-102 3号 低圧抽出ライン流量設定弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1		
分解点検		130M		—	1 1			
機能・性能試験		10C		—	1 1	GN3-85 1次系弁検査		
	3HCV-108 3号 冷却材陽イオン脱塩塔通水流量設定弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1		
分解点検		130M		—	1 1			
機能・性能試験		10C		—	1 1	GN3-85 1次系弁検査		
	3LCV-121A 3号 V C T入口三方弁	駆動部点検	高	130M	—	1 4		
分解点検		130M		—	1 4			
機能・性能試験		10C		—	1 4	GN3-85 1次系弁検査		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3LCV-121B 3号 VCT第一出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
3LCV-121C 3号 VCT第二出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3LCV-121D 3号 CHP非常用補給弁A		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		
		機能・性能試験		10C	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	○	6		
3LCV-121E 3号 CHP非常用補給弁B		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		
		機能・性能試験		10C	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	○	6		
3V-CS-005A 3 A 抽出オリフイス出口内隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 1	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3V-CS-005B 3 B 抽出オリフイス出口内隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	7	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3V-CS-005C 3 C 抽出オリフイス出口内隔離弁		駆動部点検	高	52M	○	1 2		
		分解点検		130M	—	8	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3V-CS-006 3号 抽出オリフイス逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 5		
		漏えい試験		10C	—	1 5	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
3V-CS-008 3号 抽出ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3V-CS-022 3号 抽出ライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 3		
		漏えい試験		10C	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-CS-025 3号 冷却材脱塩塔入口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-CS-026A 3号 冷却材混床式脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		
		機能・性能試験		10C	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-026B 3号 冷却材混床式脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-038 3号 冷却材陽イオン脱塩塔入口弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-048 3号 冷却材脱塩塔出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3		
3V-CS-090 3号 抽出ラインVCT移送逆止弁		分解点検	高	130M	○	6		
3V-CS-128 3号 VCTカバーガス供給ライン逆止弁		分解点検	低	130M	—	9	GN3-87 1次系逆止弁検査	
3V-CS-134 3号 VCT逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 3		
		漏えい試験		10C	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-CS-152 3号 VCT出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5		
3V-CS-162A 3号 A C H P ミニフローライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	9		
3V-CS-162B 3号 B C H P ミニフローライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 5		
3V-CS-162C 3号 C C H P ミニフローライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
3V-CS-165A 3号 A C H P 出口逆止弁		分解点検	高	130M	○	6		
3V-CS-165B 3号 B C H P 出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	7		
3V-CS-165C 3号 C C H P 出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
3V-CS-215 3号 充てん流量制御補助オリフィス切替弁		駆動部点検	高	130M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-217 3号 充てんライン止弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	8		
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-CS-220 3号 充てんライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-CS-222 3号 充てんライン隔離逆止弁		分解点検	高	130M	—	9		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3V-CS-227 3号 加圧器補助スプレイ弁		駆動部点検	高	130M	—	1 1	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 1		
		機能・性能試験		10C	—	1 1		
3V-CS-229 3号 加圧器補助スプレイ逆止弁		分解点検	高	130M	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-233 3号 Dループ充てんライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	—	GN3-85 1次系弁検査	第11回定検で取替
3V-CS-235 3号 Dループ充てんライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	—	GN3-85 1次系弁検査	第11回定検で取替
3V-CS-236 3号 Dループ充てんライン弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		65M	—	1 5		
		機能・性能試験		5C	—	1 5		
3V-CS-253 3号 封水注入流量制御補助オリフィス切替弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
3V-CS-271A 3 A R C P封水注入ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 1	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 1		
		機能・性能試験		10C	—	1 1		
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
3V-CS-271B 3 B R C P封水注入ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 2		
		機能・性能試験		10C	—	1 2		
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
3V-CS-271C 3 C R C P封水注入ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
		電動機分解点検		130M	—	1 3		
3V-CS-271D 3 D R C P封水注入ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
3V-CS-276A 3 A R C P封水注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-276B 3 B R C P封水注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-276C 3 C R C P封水注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-276D 3 D R C P封水注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-278A 3 A R C P封水注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-278B 3 B R C P封水注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-CS-278C 3 C R C P 封水注入ライン第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	9	GN3-85 1次系弁検査	
	3V-CS-278D 3 D R C P 封水注入ライン第二逆止弁	分解点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
	3V-CS-283 3号 R C P パージ水ヘッドタンク逃がし弁	分解点検	低	130M	—	1 5	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
	3V-CS-294A 3 A 封水戻りオリフィスバイパス弁	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
	3V-CS-294B 3 B 封水戻りオリフィスバイパス弁	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
	3V-CS-294C 3 C 封水戻りオリフィスバイパス弁	駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		
	3V-CS-294D 3 D 封水戻りオリフィスバイパス弁	駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		
	3V-CS-301 3号 余剰抽出ライン第一止弁	駆動部点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8		
	3V-CS-302 3号 余剰抽出ライン第二止弁	駆動部点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8		
	3V-CS-306 3号 余剰抽出冷却器出口三方弁	駆動部点検	高	130M	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
分解点検		130M		—	8			
機能・性能試験		10C		—	8			
3V-CS-307 3号 R C P 封水戻りライン逃がし弁	分解点検	低	130M	○	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10C	○	1 3			
	機能・性能試験		10C	○	1 3			
3V-CS-310 3号 R C P 封水戻りライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検		130M	—	1 1			
	電動機分解点検		130M	—	1 1			
3V-CS-311 3号 R C P 封水戻りライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 2	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検		130M	—	1 2			
	電動機分解点検		130M	—	1 2			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3W-CS-322 3号 封水冷却器入口戻り水逃がし弁	分解点検	低	130M	—	9	GN3-86 1次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C	—	9			
		機能・性能試験		10C	—	9			
	3PCV-0122A 3号 V C T 水素放出ライン止弁	駆動部点検	高	130M	—	1 5			
		分解点検		65M	—	1 2			
	3PCV-0122B 3号 V C T 窒素放出ライン止弁	駆動部点検	高	130M	—	1 5			
		分解点検		65M	—	1 2			
	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備)	原子炉補機冷却水系 弁 9個	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-15 原子炉補機冷却系機能検査	
		3 A 原子炉補機冷却水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)
分解点検			52M		○	1 3			
機能・性能試験			4C		○	1 3			
3 A 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M	○	1 3			
3 B 原子炉補機冷却水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M	—	1 4			
		機能・性能試験		4C	—	1 4			
3 B 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M	—	1 4			
3 C 原子炉補機冷却水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M	—	1 3			
		機能・性能試験		4C	—	1 3			
3 C 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M	—	1 4			
3 D 原子炉補機冷却水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M	—	1 5			
		機能・性能試験		4C	—	1 5			
3 D 原子炉補機冷却水ポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M	—	1 5			
3 A 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検（垂鉛板取替他）	高	13M	○	1 5	GN3-92 1次系熱交換器検査	第16回定検で伝熱管取替 (定期事業者検査は実施しない)	
		開放点検		26M	○	1 5			
		非破壊試験		52M	○	1 5			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 B 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検（垂鉛板取替他）	高	13M	○	1 5	GN3-92 1次系熱交換器検査	第16回定検で伝熱管取替 (開放点検のみ定期事業者検査を実施)
		開放点検		26M	○	1 4		
		非破壊試験		52M	○	1 4		
3号 原子炉補機冷却水サージタンク		開放点検	高	65M	○	1 3		
3LCV-1200 3号 C C Wサージタンク水位制御弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第1 6 回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
3V-CCT-101 3号 原子炉補機冷却水サージタンク真空逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 5	GN3-88 1次系真空破壊弁検査	
		外観点検		10C	—	1 5		
3V-CC-010 3号 C C Wサージタンク逃がし弁		分解点検	低	195M	—	9	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		15C	—	9		
		機能・性能試験		15C	—	9		
3V-CC-014A 3号 C C Wサージライン止弁 A		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加
3V-CC-014B 3号 C C Wサージライン止弁 B		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加
3V-CC-024 3号 C C Wサージタンク補給ライン連絡弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加
3V-CC-025 3号 C C Wサージタンク B側補給ライン切替弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加
3V-CC-026 3号 C C Wサージタンク A側補給ライン切替弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加
3V-CC-042 3 C C C W戻り母管止弁		駆動部点検	高	195M	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	1 5		
3V-CC-043A 3 A C C C W戻り母管連絡弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加
3V-CC-043B 3 B C C C W戻り母管連絡弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加
3V-CC-052A 3 A C C W P 出口逆止弁		分解点検	高	195M	—	1 1		
3V-CC-052B 3 B C C W P 出口逆止弁		分解点検	高	195M	—	3		
3V-CC-052C 3 C C C W P 出口逆止弁		分解点検	高	195M	—	2		
3V-CC-052D 3 D C C W P 出口逆止弁		分解点検	高	195M	—	4		
3RCV-056 3号 C C Wサージタンク逃がしライン止弁		駆動部点検	低	130M	—	1 0	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M	—	1 0		
		機能・性能試験		15C	—	1 0		
3V-CC-056A 3 A C C C W供給母管連絡弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加
3V-CC-056B 3 B C C C W供給母管連絡弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6 回定検より追加

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-CC-057A 3号 C C W P 出口連絡弁 A	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
	3V-CC-057B 3号 C C W P 出口連絡弁 B	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
	3V-CC-058 3号 C C W 供給母管止弁	駆動部点検	高	195M	—	1 3		GN3-85 1次系弁検査
分解点検		195M		—	1 3			
電動機分解点検		130M		—	1 1			
	3V-CC-063A 3号 A C C W P 出口弁	駆動部点検	高	195M	—	9		GN3-85 1次系弁検査
分解点検		195M		—	9			
機能・性能試験		15C		—	9			
電動機分解点検		130M		—	9			
	3V-CC-063B 3号 B C C W P 出口弁	駆動部点検	高	195M	—	9		GN3-85 1次系弁検査
分解点検		195M		—	9			
機能・性能試験		15C		—	9			
電動機分解点検		130M		—	9			
	3V-CC-063C 3号 C C C W P 出口弁	駆動部点検	高	195M	—	4		GN3-85 1次系弁検査
分解点検		195M		—	4			
機能・性能試験		15C		—	4			
電動機分解点検		130M		—	1 4			
	3V-CC-063D 3号 D C C W P 出口弁	駆動部点検	高	195M	—	4		GN3-85 1次系弁検査
分解点検		195M		—	4			
機能・性能試験		15C		—	4			
電動機分解点検		130M		—	1 4			
	3V-CC-064A 3号 A C C W 冷却器 C C W 入口弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
	3V-CC-064B 3号 B C C W 冷却器 C C W 入口弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
	3V-CC-065 3号 C C W 戻り母管逃がし弁	分解点検	低	195M	—	1 3		GN3-86 1次系安全弁検査
漏えい試験		15C		—	1 3			
機能・性能試験		15C		—	1 3			
	3V-CC-082 3号 A M 用窒素マニホールド出口ライン安全弁	分解点検	高	195M	—	1 3		GN3-86 1次系安全弁検査
漏えい試験		15C		—	1 3			
機能・性能試験		15C		—	1 3			
	3V-CC-083 3号 A M 用窒素マニホールド出口弁	分解点検	高	130M	—	1 3		
	3V-CC-106A 3号 A B C C W P モータ C C W 出口止弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
	3V-CC-107A 3号 A R H R 冷却器 C C W 入口弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
	3V-CC-107B 3号 B R H R 冷却器 C C W 入口弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
3V-CC-114A 3 A RHR冷却器CCW第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	7			
		分解点検		195M	—	7			
		機能・性能試験		15C	—	7			GN3-85 1次系弁検査
		電動機分解点検		130M	—	13			
3V-CC-114B 3 B RHR冷却器CCW第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	8			
		分解点検		195M	—	8			
		機能・性能試験		15C	—	8			GN3-85 1次系弁検査
		電動機分解点検		130M	—	8			
3V-CC-118B 3 B S I PモータCCW出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-119B 3 B S I P油冷却器CCW出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-120B 3 B S I P C C W出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-124A 3 A RHR P、ポンプ、モータCCW入口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-127A 3 A S I P、ポンプ、モータCCW出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-127B 3 B S I P、ポンプ、モータCCW出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-133 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW第1入口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-134 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW第2入口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-135 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW第1出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-136 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW第2出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-137 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-149A 3 A S F P冷却器CCW第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	7			
		分解点検		195M	—	7			
		機能・性能試験		15C	—	7			GN3-85 1次系弁検査
		電動機分解点検		130M	—	7			
3V-CC-149B 3 B S F P冷却器CCW第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	10			
		分解点検		195M	—	8			
		機能・性能試験		15C	—	8			GN3-85 1次系弁検査
		電動機分解点検		130M	—	10			
3V-CC-165 3号 封水冷却器CCW出口止弁A		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
3V-CC-178A 3 A C/Vスプレイ冷却器CCW第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	7			
		分解点検		195M	—	7			
		機能・性能試験		15C	—	7			GN3-85 1次系弁検査
		電動機分解点検		130M	—	7			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-CC-178B 3 B C/V スプレイ冷却器CCW第二出口弁		駆動部点検	高	195M	—	5		
		分解点検		195M	—	8		
		機能・性能試験		15C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-CC-189A 3 A B C/V再循環ユニットCCW入口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	195M	—	7		
		分解点検		195M	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
3V-CC-189B 3 C D C/V再循環ユニットCCW入口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	195M	—	8		
		分解点検		195M	—	6	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-CC-195A 3 A B C/V再循環ユニットCCW入口ライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 3		
		漏えい試験		10C	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-CC-195B 3 C D C/V再循環ユニットCCW入口ライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 2		
		漏えい試験		10C	—	1 2	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 2		
3V-CC-198A 3 A C/V再循環ユニットCCW出口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	195M	—	1 1		
		分解点検		195M	—	1 1	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
3V-CC-198B 3 B C/V再循環ユニットCCW出口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	195M	—	1 1		
		分解点検		195M	—	1 1	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
3V-CC-198C 3 C C/V再循環ユニットCCW出口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	195M	—	1 0		
		分解点検		195M	—	1 0	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 0		
3V-CC-198D 3 D C/V再循環ユニットCCW出口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	195M	—	1 0		
		分解点検		195M	—	1 0	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 0		
3V-CC-207A 3 A 制御用空気圧縮装置CCW出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
3V-CC-207B 3 B 制御用空気圧縮装置CCW出口弁		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3V-CC-210 3号 AM用代替再循環ポンプCCW入口弁	駆動部点検	高	130M	—	8			
		分解点検		130M	—	9			
		電動機分解点検		130M	—	8			
	3V-CC-211 3号 AM用代替再循環ポンプCCW出口弁	駆動部点検	高	130M	—	8			
		分解点検		130M	—	9			
		電動機分解点検		130M	—	8			
	3V-CC-212 3号 AM用代替再循環ポンプCCW出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 3			
	3V-CC-213 3号 AM用代替再循環ポンプCCW入口ライン逃がし弁	分解点検	高	130M	—	9	GN3-86 1次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C	—	9			
		機能・性能試験		10C	—	9			
	3V-CC-222B 3 B C H P C C W入口ライン第2切替弁B	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
	3V-CC-223A 3 A C H P ポンプ、モータCCW出口弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
	3V-CC-223C 3 C C H P ポンプ、モータCCW出口弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
	3V-CC-229B 3 B C H P モータCCW入口弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
	3V-CC-235B 3 B C H P C C W出口ライン第1切替弁B	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加	
	3V-CC-348 3号 CRDM冷却ユニットCCW出口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M	—	2			
		分解点検		195M	—	2	GN3-85 1次系弁検査		
		電動機分解点検		130M	—	1 2			
3V-CC-401 3号 R C P、余剰抽出冷却器CCW入口ライン止弁	駆動部点検	高	195M	—	7				
	分解点検		195M	—	7	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	電動機分解点検		130M	—	7				
3V-CC-403 3号 R C P、余剰抽出冷却器CCW入口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M	—	6				
	分解点検		195M	—	6	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
	電動機分解点検		130M	○	6				
3V-CC-405 3号 R C P、余剰抽出冷却器CCW入口ライン隔離逆止弁	分解点検	高	130M	—	9				
3FCV-1319 3 A R C P 熱遮へい装置CCW出口流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	—				
	分解点検		130M	—	—		第16回定検より追加		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
3FCV-1320 3 B R C P 熱遮へい装置 C C W 出口流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第16回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
3FCV-1321 3 C R C P 熱遮へい装置 C C W 出口流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第16回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
3FCV-1322 3 D R C P 熱遮へい装置 C C W 出口流量制御弁		駆動部点検	高	130M	—	—		第16回定検より追加
		分解点検		130M	—	—		
3V-CC-421A 3 A R C P 熱遮へい装置 C C W 逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 2	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 2		
		機能・性能試験		10C	—	1 2		
3V-CC-421B 3 B R C P 熱遮へい装置 C C W 逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 2	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 2		
		機能・性能試験		10C	—	1 2		
3V-CC-421C 3 C R C P 熱遮へい装置 C C W 逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-CC-421D 3 D R C P 熱遮へい装置 C C W 逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-CC-425 3号 R C P, 余剰抽出冷却器 C C W 出口ライン逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-CC-427 3号 R C P, 余剰抽出冷却器 C C W 出口ライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	7	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	7		
3V-CC-429 3号 R C P, 余剰抽出冷却器 C C W 出口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	195M	—	6	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検		195M	—	6		
		電動機分解点検		130M	○	6		
3V-PS-002B 3 B C H P スタフィンボックス冷却水入口弁(継手側)		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
3V-PS-006B 3 B C H P スタフィンボックス冷却水入口弁(軸端側)		分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備)	原子炉補機冷却海水系 弁 4個	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-15 原子炉補機冷却系機能検査		
		3 A 海水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	高	13M	—	1 5		第16回定検で取替
			分解点検		26M	—	1 4	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	
			外観点検		4C	—	1 4		保温材施工附属配管部
			機能・性能試験		2C	—	1 4	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	第16回定検で取替
	3 A 海水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)	
		普通点検（軸受点検）		26M	○	1 5			
		分解点検		52M	—	1 5			
	3 B 海水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	高	13M	—	1 5		第16回定検で取替	
		分解点検		26M	—	1 4	GN3-121 2次系ポンプ分解検査		
		外観点検		4C	—	1 4		保温材施工附属配管部	
		機能・性能試験		2C	—	1 4	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	第16回定検で取替	
	3 B 海水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)	
		普通点検（軸受点検）		26M	○	1 4			
		分解点検		52M	○	1 4			
	3 C 海水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	高	13M	—	1 5		第16回定検で取替	
		分解点検		26M	—	1 5	GN3-121 2次系ポンプ分解検査		
		外観点検		4C	—	1 4		保温材施工附属配管部	
		機能・性能試験		2C	—	1 5	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	第16回定検で取替	
	3 C 海水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)	
		普通点検（軸受点検）		26M	—	1 5			
		分解点検		52M	—	1 4			
	3 D 海水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	高	13M	—	1 5		第16回定検で取替	
		分解点検		26M	—	1 5	GN3-121 2次系ポンプ分解検査		
		外観点検		4C	—	1 4		保温材施工附属配管部	
		機能・性能試験		2C	—	1 5	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	第16回定検で取替	
	3 D 海水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)	
		普通点検（軸受点検）		26M	—	1 5			
		分解点検		52M	—	1 5			
	3V-SW-502A 3 A S W P 出口逆止弁	分解点検	高	65M	—	—		第 1 6 回定検より追加	
3V-SW-502B 3 B S W P 出口逆止弁	分解点検	高	65M	—	—		第 1 6 回定検より追加		
3V-SW-502C 3 C S W P 出口逆止弁	分解点検	高	65M	—	—		第 1 6 回定検より追加		
3V-SW-502D 3 D S W P 出口逆止弁	分解点検	高	65M	—	—		第 1 6 回定検より追加		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3S-SW-507A 3 A 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3S-SW-507B 3 B 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3S-SW-507C 3 C 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3S-SW-507D 3 D 海水ストレーナ	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3V-SW-509A 3 A S W P 出口ストレーナ出口弁	分解点検	高	65M	—	—		第16回定検より追加
	3V-SW-509B 3 B S W P 出口ストレーナ出口弁	分解点検	高	65M	—	—		第16回定検より追加
	3V-SW-509C 3 C S W P 出口ストレーナ出口弁	分解点検	高	65M	—	—		第16回定検より追加
	3V-SW-509D 3 D S W P 出口ストレーナ出口弁	分解点検	高	65M	—	—		第16回定検より追加
	3V-SW-590A 3号 海水供給母管連絡弁 A	駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		65M	○	1 3	GN3-123 2次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
	3V-SW-590B 3号 海水供給母管連絡弁 B	駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		65M	○	1 3	GN3-123 2次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	9		
	3V-SW-570A 3 A C C W 冷却器海水第二出口止弁	駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	1 3	GN3-85 1次系弁検査	
電動機分解点検		130M		○	6			
3V-SW-570B 3 B C C W 冷却器海水第二出口止弁	駆動部点検	高	130M	—	1 3			
	分解点検		130M	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査		
	電動機分解点検		130M	—	8			
海水配管（屋外）	開放点検	高	39M	○	1 5			
海水配管（屋内）	開放点検	高	65M	○	1 4			
原子炉冷却系統施設 (原子炉格納容器内の一次冷却材 の漏えいを監視する装置)	格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置	機能・性能試験	低	1C	○	1 5	GN3-79 格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮 液量測定装置漏えい検出器機能検査	
計測制御系統施設 (制御材)	1. 停止グループ制御棒クラスタ 24本 2. 制御グループ制御棒クラスタ 29本	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-30 制御棒駆動系機能検査 GN3-107 制御棒クラスタ動作検査	
	1. 制御棒クラスタ 2. バーナブルボイズン 3. 2次中性子源 4. フラギングデバイス	外観点検	高	1C	○	1 5	GN3-108 制御棒クラスタ検査	※：炉心設計による
計測制御系統施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	特性試験	低	13M	○	1 5	GN3-109 制御棒位置指示装置設定値検査	
	3 A M G セット用発電機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		39M	—	1 4		
分解点検	65M	—		1 4				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術	
	3 B MGセット用発電機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		普通点検（軸受点検）		39M	—	1 5			
		分解点検		65M	—	1 3			
	3 A MGセット用電動機	分解点検	低	39M	—	1 4		(振動診断：1ヶ月)	
	3 B MGセット用電動機	分解点検	低	39M	—	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
計測制御系統施設 (ほう酸注入機能を有する設備)	3 A ほう酸ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		39M	—	1 5	GN3-31 ほう酸ポンプ分解検査		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-56 ほう酸ポンプ機能検査		
		3 A ほう酸ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	1 5		(振動診断：1ヶ月)
	3 B ほう酸ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		39M	—	1 4	GN3-31 ほう酸ポンプ分解検査		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-56 ほう酸ポンプ機能検査		
		3 B ほう酸ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	1 4		(振動診断：1ヶ月)
		3 A ほう酸タンク	開放点検	高	130M	—	1 3		
		3 B ほう酸タンク	開放点検	高	130M	—	1 3		
		3号 ほう酸フィルタ	開放点検	高	65M	○	1 3		
	3FCV-220A 3号 ほう酸補給ライン流量制御弁	駆動部点検	低	130M	—	1 5		GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 5			
		機能・性能試験		10C	—	1 5			
	3FCV-220B 3号 ほう酸混合器VCT出口側補給弁	駆動部点検	低	130M	—	1 3		GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 3			
		機能・性能試験		10C	—	1 3			
	3FCV-223A 3号 1次系純水補給ライン流量制御弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1		GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M	—	1 1			
		機能・性能試験		10C	—	1 1			
	3FCV-223B 3号 ほう酸混合器VCT入口側補給弁	駆動部点検	低	130M	—	1 2		GN3-85 1次系弁検査	
分解点検		39M		—	1 5				
機能・性能試験		3C		—	1 5				
3V-CS-462A 3 A B A T入口弁	駆動部点検	低	130M	—	1 5		GN3-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M	—	1 5				
	機能・性能試験		10C	—	1 5				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-CS-462B 3 B B A T 入口弁		駆動部点検	低	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-473 3号 ほう酸補給タンク出口逆止弁		分解点検	低	130M	—	1 0	GN3-87 1次系逆止弁検査	
3V-CS-478A 3 A B A T 出口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
		機能・性能試験		10C	—	1 0	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-478B 3 B B A T 出口弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-486A 3 A ほう酸ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 0		
3V-CS-486B 3 B ほう酸ポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	8		
3V-CS-500A 3 A B A T 循環弁		駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	1 1		
		機能・性能試験		10C	—	1 1	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CS-500B 3 B B A T 循環弁		駆動部点検	高	130M	—	1 2		
		分解点検		130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CST-501A 3 A ほう酸タンク真空逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 5	GN3-88 1次系真空破壊弁検査	
		外観点検		10C	—	1 5		
3V-CST-501B 3 B ほう酸タンク真空逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 5	GN3-88 1次系真空破壊弁検査	
		外観点検		10C	—	1 5		
3V-CS-502 3号 B A T 窒素供給ライン逆止弁		分解点検	低	130M	—	9	GN3-87 1次系逆止弁検査	
3V-CS-505A 3 A B A T 逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 5		
		漏えい試験		10C	—	1 5	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
3V-CS-505B 3 B B A T 逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 3		
		漏えい試験		10C	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-CS-526 3号 緊急ほう酸注入弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
V-CS-584A A HT逃がし弁	分解点検	漏えい試験	低	10Y	—	2015年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
		機能・性能試験		10F	—	2015年度			
		分解点検		10Y	—	2016年度			
	V-CS-584B B HT逃がし弁	漏えい試験	機能・性能試験	低	10F	—	2016年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
			分解点検		10Y	—	2017年度		
			漏えい試験		10F	—	2017年度		
	V-CS-584C C HT逃がし弁	機能・性能試験	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
			漏えい試験		10F	—	2017年度		
			機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	A 1次系純水タンク	開放点検	低	130M	—	12			
	A 1次系補給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	分解点検	低	13M	○	15		
			機能・性能試験		39M	○	13		
			機能・性能試験		3C	○	13	GN3-84 1次系ポンプ機能検査	
	A 1次系補給水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	15			
	B 1次系補給水ポンプ	簡易点検（油入替他）	分解点検	低	13M	○	15		
機能・性能試験			39M		—	14			
機能・性能試験			3C		—	14	GN3-84 1次系ポンプ機能検査		
B 1次系補給水ポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	14				
V-PMT-102A A 1次系純水タンク真空逃がし弁	分解点検	低	130M	—	13	GN3-88 1次系真空破壊弁検査			
V-PMT-106A A 1次系純水タンク真空逃がし弁	分解点検	低	130M	—	15	GN3-88 1次系真空破壊弁検査			
V-PM-505A A PMT出口弁	駆動部点検	分解点検	低	130M	—	12			
		機能・性能試験		10C	—	12	GN3-85 1次系弁検査		
		分解点検		130M	—	12			
V-PM-517A A PMTミニフロー切替弁	駆動部点検	分解点検	低	130M	—	12			
		機能・性能試験		10C	—	12	GN3-85 1次系弁検査		
		分解点検		130M	—	12			
V-PM-545A 3号脱気水A PMTバイパス逆止弁	分解点検	低	130M	—	10	GN3-87 1次系逆止弁検査			
計測制御系統施設 (制御用空気設備)	1. 制御用空気圧縮機 2台 2. 所内用空気3号側連絡弁 1台 3. 制御用空気供給母管連絡弁 2台 4. 制御用空気格納容器内供給元弁 2台	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-32 制御用空気圧縮系機能検査		
		3A 制御用空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	15		(振動診断：切替毎)
			分解点検		26M	—	15		
3A 制御用空気圧縮機用電動機	分解点検	高	26M	—	15		(振動診断：切替毎)		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 B 制御用空気圧縮機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	○	1 4		
3 B 制御用空気圧縮機用電動機		分解点検	高	26M	○	1 4		(振動診断：切替毎)
3 A 制御用空気圧縮機アフタークーラ		開放点検	高	52M	—	1 5		
3 B 制御用空気圧縮機アフタークーラ		開放点検	高	52M	—	1 4		
3 A 制御用空気圧縮機インタークーラ		開放点検	高	52M	—	1 5		
3 B 制御用空気圧縮機インタークーラ		開放点検	高	52M	—	1 5		
3 A 制御用空気だめ		開放点検	高	78M	—	1 5		
3 B 制御用空気だめ		開放点検	高	78M	—	1 4		
3 A 制御用空気除湿装置 A 1 吸着塔		開放点検	高	26M	○	1 4		
3 A 制御用空気除湿装置 A 2 吸着塔		開放点検	高	26M	—	1 5		
3 B 制御用空気除湿装置 B 1 吸着塔		開放点検	高	26M	○	1 4		
3 B 制御用空気除湿装置 B 2 吸着塔		開放点検	高	26M	—	1 5		
3 A 制御用空気除湿装置送風機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		52M	—	1 3		
3 A 制御用空気除湿装置送風機用電動機		分解点検	高	52M	—	1 4		
3 B 制御用空気除湿装置送風機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		52M	—	1 4		
3 B 制御用空気除湿装置送風機用電動機		分解点検	高	52M	—	1 4		
3V-IA-501A 3 A 制御用空気供給母管連絡弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4		GN3-85 1次系弁検査
		分解点検		130M	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	9		
3V-IA-501B 3 B 制御用空気供給母管連絡弁		駆動部点検	高	130M	—	1 4		GN3-85 1次系弁検査
		分解点検		130M	—	1 4		
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-IA-505A 3 A 制御用空気主蒸気透かし弁等供給元弁		駆動部点検	高	130M	—	9		GN3-85 1次系弁検査
		分解点検		130M	—	9		
		機能・性能試験		10C	—	9		
		電動機分解点検		130M	—	9		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-IA-505B 3 B 制御用空気主蒸気逃がし弁等供給元弁	駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
	3V-IA-508A 3 A 制御用空気供給ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 4		
		分解点検		130M	—	1 4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 4		
	3V-IA-508B 3 B 制御用空気供給ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	9		
	3V-IA-510A 3 A 制御用空気格納容器内供給元弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
電動機分解点検		130M		—	9			
3V-IA-510B 3 B 制御用空気格納容器内供給元弁	駆動部点検	高	130M	—	8			
	分解点検		130M	—	8			
	電動機分解点検		130M	—	8			
3V-IC-003A 3 A インタークーラ安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3			
	漏えい試験		10C	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	1 3			
3V-IC-003B 3 B インタークーラ安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3			
	漏えい試験		10C	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	1 3			
3V-IC-008A 3 A ドレンセパレータ安全弁	分解点検	低	130M	—	9			
	漏えい試験		10C	—	9	GN3-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	9			
3V-IC-008B 3 B ドレンセパレータ安全弁	分解点検	低	130M	—	1 4			
	漏えい試験		10C	—	1 4	GN3-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	1 4			
3V-IC-014A 3 A 制御用空気だめ安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3			
	漏えい試験		10C	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査		
	機能・性能試験		10C	—	1 3			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-IC-014B 3 B 制御用空気ため安全弁	分解点検	低	130M	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
	3V-IC-022A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔入口弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3V-IC-022B 3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔入口弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3V-IC-023A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔入口弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3V-IC-023B 3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔入口弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3V-IC-024A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3V-IC-024B 3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3V-IC-025A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3V-IC-025B 3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔再生空気出口弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3V-IC-032A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3V-IC-032B 3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3V-IC-033A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3V-IC-033B 3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔再生空気入口弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3V-IC-037A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 1 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3V-IC-037B 3 B 制御用空気除湿装置 3 B 1 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3V-IC-038A 3 A 制御用空気除湿装置 3 A 2 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3V-IC-038B 3 B 制御用空気除湿装置 3 B 2 吸着塔出口逆止弁	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3V-IC-093A 3 A 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	分解点検	高	26M	○	1 4		
3V-IC-093B 3 B 制御用空気除湿装置冷却再生空気入口弁	分解点検	高	26M	—	1 5			
計測制御系統施設 (その他設備)	原子炉トリップ遮断器盤	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	原子炉トリップ遮断器(RTA-1)	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
		蓄勢部点検		78M	—	1 2		
	原子炉トリップ遮断器(RTA-2)	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
		蓄勢部点検		78M	—	1 2		
	原子炉トリップ遮断器(RTB-1)	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
		蓄勢部点検		78M	—	1 2		
	原子炉トリップ遮断器(RTB-2)	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
		蓄勢部点検		78M	—	1 2		
	原子炉トリップ遮断器(RTC-1)	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
		蓄勢部点検		78M	—	1 2		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉トリップ遮断器(RTC-2)		機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
		警勢部点検		78M	—	1 2		
原子炉トリップ遮断器(RTD-1)		機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
		警勢部点検		78M	—	1 2		
原子炉トリップ遮断器(RTD-2)		機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
		警勢部点検		78M	—	1 2		
	1. 原子炉保護系ロジック回路 29回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 26回路	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-33 安全保護系機能検査	
	1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 68個 設定器(保護継電器含む) 146個 (2) 核計測装置 設定器 20個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 現場指示計 11個 中央制御室指示計 20個 (2) 核計測装置 中央制御室指示計 8個	特性試験	高	13M	○	1 5	GN3-34 安全保護系設定値確認検査	
	1. パーミッシュロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. パーミッシュロジック回路 1回路 (安全防護系ロジック関連)	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-111 安全保護系機能検査(パーミッシュロジック検査)	
	事故時監視計器 指示計 35個	特性試験	高	13M	○	1 5	GN3-35 プラント状態監視設備機能検査	
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気ガス試料採取設備 1台	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	格納容器雰囲気ガスサンプル冷却器(3,4号機共用)	外観点検	高	1C	○	1 5		
	格納容器雰囲気ガスサンプル水分分離器(3,4号機共用)	外観点検	高	1C	○	1 5		
	1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
	1次系及び2次系計測制御装置	特性試験	高	13M	○	1 5	GN3-73 計測制御系監視機能検査	
	原子炉、タービン及び発電機相互の停止インターロック機構	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-113 総合インターロック検査	
	炉外核計測装置 1. 中性子源領域計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台	特性試験	高	13M	○	1 5	GN3-106 核計装設備検査	一部定検起動後
	炉内核計装装置 1式	機能・性能試験	低	1C	○	1 5	GN3-106 核計装設備検査	
	原子炉安全保護計装盤 1式	特性試験	高	13M	○	1 5		
		機能・性能試験	高	1C	○	—		更新工事に伴い、第16回定検から原子炉安全保護ロジック盤の機能を統合
	原子炉安全保護シーケンス盤 1式	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	炉外核計装保護盤 1式	特性試験	高	13M	○	1 5		
	6. 6 k V非常用母線電圧保護継電器 1式	特性試験	高	13M	○	1 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	1次冷却材ポンプ電源監視盤	1式	特性試験	高	13M	○	15	
	事故時放射線監視盤	1式	特性試験	高	13M	○	15	
	制御用空気圧縮機制御盤	1式	特性試験	高	13M	○	15	
	制御用空気除湿装置制御盤	1式	特性試験	高	13M	○	15	
	計装電源盤(後備電源盤・切替盤・分電盤含む)	1式	特性試験他	高	13M	○	15	
	ディーゼル発電機制御盤	1式	特性試験	高	13M	○	15	
	中央制御室外原子炉停止盤	1式	機能・性能試験	高	1C	○	15	
	中央制御室外換気空調盤	1式	機能・性能試験	高	1C	○	15	
	主盤	1式	外観点検	高	1C	○	15	
	原子炉補助盤	1式	外観点検	高	1C	○	15	
	原子炉関連盤	1式	外観点検	高	1C	○	15	
	タービン発電機補助盤	1式	外観点検	高	1C	○	15	
	所内盤	1式	外観点検	高	1C	○	15	
	空調用冷凍機制御盤	1式	特性試験	高	13M	○	15	
	電気ペネトレーション	1式	外観点検	高	1C	○	15	
	AM設備制御盤	1式	特性試験	高	13M	○	15	
	その他設備	1式	特性試験	高	13M	○	15	
	運転指令設備（ページング装置）（3,4号機共用）		外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	非常用サイレン（3,4号機共用）		外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	運転指令設備（デジタル無線ページング装置）（3,4号機共用）		外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	緊急時運転パラメータ伝送システム（SPDS）（3,4号機共用）		機能・性能試験	高	1C	○	15	
	SPDSデータ表示装置（3,4号機共用）		機能・性能試験	高	1C	○	15	
	酸素濃度計（3,4号機共用）[中央制御室用]	3個（予備含む）	特性試験	低	1Y	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
二酸化炭素濃度計（3,4号機共用）[中央制御室用]	3個（予備含む）	特性試験	低	1Y	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中	
計測制御系統施設 (発電用原子炉の運転を管理するための制御装置)	中央制御室外原子炉停止盤補機操作回路	27回路	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-74 原子炉の停止制御回路健全性確認検査
	周辺監視カメラ他	(3,4号機共用) 4台	機能・性能試験	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
放射性廃棄物の廃棄施設 (気体、液体又は固体廃棄物処理設備)	気体廃棄物処理系 ・ガス圧縮機 2台 ・ガスサージタンク入口弁 4台 ・除湿装置・活性炭式希ガスホルドアップ装置 1基		機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-42 気体廃棄物処理系機能検査
	A ガスサージタンク		開放点検	高	10Y	—	2017年度	プラント運転中
	B ガスサージタンク		開放点検	高	10Y	—	2018年度	プラント運転中
	C ガスサージタンク		開放点検	高	10Y	—	2019年度	プラント運転中
	D ガスサージタンク		開放点検	高	10Y	—	2020年度	プラント運転中
	前置塔		外観点検	高	1C	○	15	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	A ホールドアップ塔	外観点検	高	1C	○	1 5		
	B ホールドアップ塔	外観点検	高	1C	○	1 5		
	C ホールドアップ塔	外観点検	高	1C	○	1 5		
	D ホールドアップ塔	外観点検	高	1C	○	1 5		
	A 除湿塔	開放点検	低	3Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
	B 除湿塔	開放点検	低	3Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
	C 除湿塔	開放点検	低	3Y	—	2 0 2 1年度		プラント運転中
	廃ガス水分分離器	外観点検	低	1C	○	1 5		
	A 廃ガス冷却器	外観点検	低	1C	○	1 5		
	B 廃ガス冷却器	外観点検	低	1C	○	1 5		
	V-WG-038A A ガスサージタンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-038B B ガスサージタンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-038C C ガスサージタンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-038D D ガスサージタンク窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-045A A ガスサージタンクガス放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2 0 1 7年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 7年度		
	V-WG-045B B ガスサージタンクガス放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 8年度		
	V-WG-045C C ガスサージタンクガス放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 9年度		
	V-WG-045D D ガスサージタンクガス放出弁	駆動部点検	高	10Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 2 0年度		
	V-WG-046A A ガスサージタンクガス再利用ライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2 0 1 7年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 7年度		
	V-WG-046B B ガスサージタンクガス再利用ライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 8年度		
	V-WG-046C C ガスサージタンクガス再利用ライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 1 9年度		
	V-WG-046D D ガスサージタンクガス再利用ライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
		分解点検		10Y	—	2 0 2 0年度		
	V-WG-064 ガスサージタンクガス放出ライン窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-086 除湿装置窒素供給ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-098 前置塔出口窒素供給逆止弁	分解点検	高	10Y	—	2 0 1 8年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
	V-WG-110 除潮装置再生用窒素供給ライン逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-116 ホールドアップ塔出口ライン窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	V-WG-301 窒素供給ヘッダ安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
漏えい試験		10F		—	2017年度			
機能・性能試験		10F		—	2017年度			
	V-WG-351 水素供給ヘッダ安全弁	分解点検	低	10Y	—	2019年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
漏えい試験		10F		—	2019年度			
機能・性能試験		10F		—	2019年度			
	PCV-1149A A ガスサージタンク入口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2017年度			
	PCV-1149B A ガスサージタンクG. Aライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2017年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2017年度			
	PCV-1150A B ガスサージタンク入口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2018年度			
	PCV-1150B B ガスサージタンクG. Aライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2018年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2018年度			
	PCV-1151A C ガスサージタンク入口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2019年度			
	PCV-1151B C ガスサージタンクG. Aライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2019年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2019年度			
	PCV-1152A D ガスサージタンク入口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2020年度			
	PCV-1152B D ガスサージタンクG. Aライン出口弁	駆動部点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
分解点検		10Y		—	2020年度			
	A ガス圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度		プラント運転中
分解点検		2Y		○	2020年度			
	A ガス圧縮機用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	B ガス圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度		プラント運転中
分解点検		2Y		—	2021年度			
	B ガス圧縮機用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	A 気水分離器	外観点検	低	1C	○	15		
	B 気水分離器	外観点検	低	1C	○	15		
	A 封水冷却器	開放点検	低	6Y	—	2018年度		プラント運転中
	B 封水冷却器	開放点検	低	6Y	—	2019年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	A ガス圧縮装置アキュムレータ	外観点検	低	1C	○	1 5		
	B ガス圧縮装置アキュムレータ	外観点検	低	1C	○	1 5		
	A ガス圧縮装置封水循環ポンプ	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 8 年度		プラント運転中
	B ガス圧縮装置封水循環ポンプ	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中
V-GC-004A A ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度		プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 1 4 年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 4 年度		
V-GC-004B B ガス圧縮装置気水分離器安全弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 3 年度		プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 1 3 年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 3 年度		
V-WG-008 ガスコン索素供給ライン逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 5 年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
3号 加圧器逃がしタンク		開放点検	低	39M	○	1 3		
3号 格納容器冷却材ドレンタンク		開放点検	低	39M	—	1 4		
3号 格納容器サンブ		外観点検	低	1C	○	1 5		
3号 補助建屋サンブタンク		開放点検	低	3Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
3号 補助建屋サンブフィルタ		開放点検	低	10Y	—	2 0 1 4 年度		プラント運転中
3号 廃棄物処理建屋サンブタンク		開放点検	低	7Y	—	2 0 1 8 年度		プラント運転中
3 A 格納容器サンブポンプ		分解点検	低	39M	—	1 5		GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能試験		3C	—	1 5		
3 A 格納容器サンブポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	1 5		GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能試験		3C	—	1 5		
3 B 格納容器サンブポンプ		分解点検	低	39M	○	1 3		GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能試験		3C	○	1 3		
3 B 格納容器サンブポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	1 4		GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査
		機能・性能試験		3C	—	1 4		
3 A 補助建屋サンブポンプ		分解点検	低	6Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2 0 2 0 年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
3 A 補助建屋サンブポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2 0 2 0 年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
3 B 補助建屋サンブポンプ		分解点検	低	6Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2 0 2 1 年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
3 B 補助建屋サンブポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2 0 2 1 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2 0 2 1 年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 A 格納容器冷却材ドレンポンプ	簡易点検（油入替他）	分解点検	低	13M	○	1 5		
		機能点検		78M	—	1 5		
		機能・性能試験		6C	—	1 5	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	3 A 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	1 5		
		機能・性能試験		3C	—	1 5	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
	3 B 格納容器冷却材ドレンポンプ	簡易点検（油入替他）	分解点検	低	13M	○	1 5	
機能点検			78M		—	1 4		
機能・性能試験			6C		—	1 4	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
3 B 格納容器冷却材ドレンポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	1 4			
	機能・性能試験		3C	—	1 4	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査		
A 廃棄物処理建屋サンプポンプ	分解点検	低	6Y	—	2 0 2 1年度			プラント運転中
	機能・性能試験		6F	—	2 0 2 1年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査		
A 廃棄物処理建屋サンプポンプ用電動機	分解点検	低	5Y	○	2 0 1 7年度			プラント運転中
	機能・性能試験		5F	○	2 0 1 7年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査		
B 廃棄物処理建屋サンプポンプ	分解点検	低	6Y	—	2 0 1 8年度			プラント運転中
	機能・性能試験		6F	—	2 0 1 8年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査		
B 廃棄物処理建屋サンプポンプ用電動機	分解点検	低	5Y	—	2 0 2 0年度			プラント運転中
	機能・性能試験		5F	—	2 0 2 0年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査		
3V-WL-088 3号 C V D T G. Aライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	7			
	分解点検		65M	—	1 2			
3V-WL-089 3号 C V D T G. Aライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	7			
	分解点検		65M	—	1 2			
3V-WL-093 3号 C V D T ベントライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	8			
	分解点検		65M	—	1 3			
3V-WL-094 3号 C V D T ベントライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	8			
	分解点検		65M	—	1 3			
3V-WL-098 3号 C V D T 窒素供給ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	9			
	分解点検		65M	—	1 4			
3V-WL-143 3号 C/V サンプポンプ出口ライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 1			
	分解点検		130M	—	1 1	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
3V-WL-144 3号 C/V サンプポンプ出口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	1 4			
	分解点検		130M	—	1 4	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
3LCV-1000 3号 C/V 冷却材ドレンポンプ出口ライン内隔離弁	駆動部点検	高	52M	—	1 3			
	分解点検		130M	—	1 5	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-WL-043 3号 C/V冷却材ドレンポンプ出口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3V-WL-008 3号 CVD T逃がし弁		分解点検	低	130M	○	6		
		漏えい試験		10C	○	6	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	○	6		
3V-WL-095 3号 CVD T窒素供給ライン逆止弁		分解点検	低	130M	—	8	GN3-87 1次系逆止弁検査	
3V-WL-152 3号 凝縮液量測定装置脱塩水逆止弁		分解点検	低	130M	—	1 0	GN3-87 1次系逆止弁検査	
V-WL-264A A WHT サンプルライン洗浄水逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 6 年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-WL-264B B WHT サンプルライン洗浄水逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 7 年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-WL-541 廃棄物処理設備排水モニタライン洗浄水逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 7 年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-WL-708 A D T 水位計管台洗浄水逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 7 年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-WL-712 酸液ドレンポンプ入口ライン洗浄水逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 8 年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-WL-724 A D T サンプルライン洗浄水逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2 0 1 7 年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
A 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	○	1 1		
B 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	2 0 0 9 年度		
C 冷却材貯蔵タンク		開放点検	低	130M	—	1 3		
A ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	1 5		
B ほう酸回収装置混床式脱塩塔		外観点検	低	1C	○	1 5		
A ほう酸回収装置脱塩塔フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中
B ほう酸回収装置脱塩塔フィルタ		開放点検	低	5Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
A ほう酸回収装置給水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2 0 2 1 年度		
		分解点検		6Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2 0 1 9 年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
A ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2 0 1 9 年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
B ほう酸回収装置給水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2 0 2 1 年度		
		分解点検		6Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2 0 2 0 年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
B ほう酸回収装置給水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2 0 2 0 年度		プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2 0 2 0 年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	
ほう酸回収装置 2基		機能・性能試験	低	1C	○	1 5	GN3-65 液体廃棄物処理系機能検査	プラント運転中
A ほう酸回収装置 一式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	○	2 0 2 1 年度		プラント運転中
B ほう酸回収装置 一式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	—	2 0 1 9 年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
V-BE-037 A ほう酸回収装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
V-BE-337 B ほう酸回収装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
V-BE-039 A ほう酸回収装置窒素供給逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-BE-339 B ほう酸回収装置窒素供給逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-CS-680A A ほう酸回収装置 濃縮液サンプルライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-CS-680B B ほう酸回収装置 濃縮液サンプルライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
A 廃液貯蔵タンク		開放点検	低	10Y	—	2020年度		プラント運転中
B 廃液貯蔵タンク		開放点検	低	10Y	—	2021年度		プラント運転中
A 廃液蒸留水タンク		開放点検	低	10Y	○	2012年度		プラント運転中
B 廃液蒸留水タンク		開放点検	低	10Y	○	2013年度		プラント運転中
A 洗浄排水タンク		開放点検	低	10Y	—	2014年度		プラント運転中
B 洗浄排水タンク		開放点検	低	10Y	—	2015年度		プラント運転中
酸液ドレンタンク		外観点検	低	1C	○	15		
A 廃液蒸留水脱塩塔		外観点検	低	1C	○	15		
B 廃液蒸留水脱塩塔		外観点検	低	1C	○	15		
A 廃液フィルタ		開放点検	低	10Y	—	2015年度		プラント運転中
B 廃液フィルタ		開放点検	低	10Y	—	2019年度		プラント運転中
A 洗浄排水フィルタ		開放点検	低	10Y	—	2015年度		プラント運転中
B 洗浄排水フィルタ		開放点検	低	10Y	—	2019年度		プラント運転中
A 廃液給水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2018年度		
		機能・性能試験		6F	—	2018年度		
A 廃液給水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2018年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2018年度		
B 廃液給水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
B 廃液給水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2019年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
A 廃液蒸留水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		6F	—	2021年度		
A 廃液蒸留水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2021年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2021年度		
B 廃液蒸留水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2016年度		
		機能・性能試験		6F	○	2016年度		
B 廃液蒸留水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	○	2016年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	○	2016年度		
A 洗浄排水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
A 洗浄排水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2019年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2019年度		
B 洗浄排水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	1Y	○	2021年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
B 洗浄排水ポンプ用電動機		分解点検	低	6Y	—	2020年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
酸液ドレンポンプ		分解点検	低	6Y	—	2020年度	GN3-97 液体廃棄物処理系設備検査	プラント運転中
		機能・性能試験		6F	—	2020年度		
酸液ドレンポンプ用電動機		簡易点検	低	1Y	○	2021年度		プラント運転中
廃液蒸発装置 2基		機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-65 液体廃棄物処理系機能検査	プラント運転中
A 廃液蒸発装置 一式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	—	2020年度		プラント運転中
B 廃液蒸発装置 一式		分解・開放点検	低	3Y~10Y	○	2021年度		プラント運転中
V-WE-131 A 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	10Y	—	2020年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2020年度		
		機能・性能試験		10F	—	2020年度		
V-WE-231 B 廃液蒸発装置コンデンサ安全弁		分解点検	低	10Y	—	2013年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2013年度		
		機能・性能試験		10F	—	2013年度		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
V-WE-174 中和剤注入装置苛性ソーダ注入ポンプ出口ライン逃がし弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
		外観点検		10F	—	2016年度		
V-WE-374 薬品注入装置リン酸ソーダ注入ポンプ出口ライン逃がし弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2016年度		
		機能・性能試験		10F	—	2016年度		
		外観点検		10F	—	2016年度		
V-WE-106 A 廃液蒸発装置中和剤入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-132 A 廃液蒸発装置窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-206 B 廃液蒸発装置中和剤入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-232 B 廃液蒸発装置窒素供給逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-124 A 廃液蒸発装置蒸発器 洗浄水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-125 A 廃液蒸発装置蒸発器 上部洗浄水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-127 A 廃液蒸発装置精留塔 洗浄水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-224 B 廃液蒸発装置蒸発器 洗浄水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-225 B 廃液蒸発装置蒸発器 上部洗浄水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WE-227 B 廃液蒸発装置精留塔 洗浄水入口逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WL-361A A 廃液蒸発装置濃縮液サンプルライン洗浄水逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
V-WL-361B B 廃液蒸発装置濃縮液サンプルライン洗浄水逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
A 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	15			
B 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	15			
C 使用済樹脂貯蔵タンク	外観点検	低	1C	○	15			
ペイラ 一式	分解点検	低	3Y	○	2020年度		プラント運転中	
V-WS-012B S R S T 洗浄水逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
燃焼式雑固体廃棄物減容処理設備	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-67 固体廃棄物処理系統却炉機能検査	プラント運転中	
燃焼式雑固体廃棄物減容処理設備 一式	分解・開放点検	低	2Y~14Y	○	2021年度		プラント運転中	
V-HI-4821 空気タンク安全弁（窒素ガス発生装置）		分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
		外観点検		10F	—	2018年度		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
V-HI-4647 C/F 逆洗空気コンプレッサ第一段安全弁	分解点検	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
		漏えい試験		10F	—	2017年度			
		機能・性能試験		10F	—	2017年度			
		外観点検		10F	—	2017年度			
	V-HI-4648 C/F 逆洗空気コンプレッサ第二段安全弁	分解点検	分解点検	低	10Y	—	2017年度		GN3-86 1次系安全弁検査
			漏えい試験		10F	—	2017年度		
			機能・性能試験		10F	—	2017年度		
			外観点検		10F	—	2017年度		
V-HI-4342 二重円筒部散水ライン逆止弁（脱塩水）	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4349 二重円筒部散水ライン逆止弁（消火水）	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4478 グラニューレタ水位検出ライン洗浄逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4492 グラニューレタ水受タンク水位検出ライン洗浄逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4502 グラニューレタ水排出ライン洗浄逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4559 主燃焼室スリット燃焼空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4563 主燃焼室パイロットバーナ空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4575 補助燃焼室パイロットバーナ空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4577 後燃焼室逃がし排気ラインバージ空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4587 補助燃焼室ITVサイトグラスバージ空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4589 後燃焼室サイトグラスバージ空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4595 2次空気混合部希釈空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4597 補助排ガスファン入口バージ空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4599 補助排ガスファン出口バージ空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4711 主燃焼室バーナ燃料逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4714 補助燃焼室バーナ燃料逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4804 二重円筒部窒素ガス逆止弁（低純度）	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4815 主燃焼室バーナバージ逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4819 補助燃焼室バーナバージ逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
V-HI-4889 N ₂ ボンベガス逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中		
セメント固化装置	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-135 固体廃棄物処理系セメント固化装置機能検査	プラント運転中		
セメント固化装置 一式	分解・開放点検	低	2Y~14Y	○	2021年度		プラント運転中		
V-AC-3487 A C 二酸化炭素供給装置安全弁	分解点検	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中	
		漏えい試験		10F	—	2018年度			
		機能・性能試験		10F	—	2018年度			
		外観点検		10F	—	2018年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
V-AC-3507 濃縮装置蒸発缶安全弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
V-AC-3758 機器洗浄水タンク水位計ブロー逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3761 機器洗浄水タンク出口ラインエアブロー逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3762 機器洗浄水タンク出口ラインエアブロー洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3817 機器洗浄水タンク移送ライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3643 凝縮水ポンプ出口ライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3650 酸液ドレン受入タンク液位計洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3681 酸液ドレン受入タンク出口ライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3682 酸液ドレンサンプリライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3684 酸液ドレン受入ライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3698A A 混練機ノズル洗浄用脱塩水入口逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3757 機器洗浄水タンク水位計出口ライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3812 機器洗浄水上澄水タンク出口ライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3813 機器洗浄水サンプリライン洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-AC-3814 機器洗浄水上澄水タンク水位計洗浄逆止弁		分解点検	低	10Y	—	2016年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5310A A 廃液受入タンク水位計洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	○	2013年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5310B B 廃液受入タンク水位計洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5312 廃液受入タンク入口ライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	○	2013年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5313A A 廃液受入タンク出口ライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	○	2013年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5313B B 廃液受入タンク出口ライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5314A A 廃液受入タンクサンプリライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	○	2013年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5314B B 廃液受入タンクサンプリライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5320 子備濃縮液タンク水位計洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5322 子備濃縮液タンク出口ライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5323 子備濃縮液サンプリライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5340 上澄水タンク水位計洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5342 上澄水タンク出口ライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5343 上澄水サンプリライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5380 前処理液 pH 計洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	○	2013年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5382 前処理液サンプリライン洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	○	2012年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5407 濃縮装置蒸発缶水位計洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
V-DW-5409 濃縮液タンク水位計洗浄逆止弁（脱塩水）		分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	V-DW-5410 濃縮液タンク水位計ブロー逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中
	雑固体焼却設備	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-87 固体廃棄物処理系統却が機能検査	プラント運転中
	雑固体焼却設備 一式	分解・開放点検	低	2Y~10Y	○	2020年度		プラント運転中
	ZPG-003 プロパン気化器前逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10F	—	2018年度		
		機能・性能試験		10F	—	2018年度		
	ZCA-007 予熱器出口逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10F	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
	ZIE-009 焼却炉逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	2015年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10F	—	2015年度		
		機能・性能試験		10F	—	2015年度		
	ZPG-009 気化器出口安全弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10F	—	2017年度		
		機能・性能試験		10F	—	2017年度		
	ZEN-005 灰取出ボックス逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	2020年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10F	—	2020年度		
		機能・性能試験		10F	—	2020年度		
	ZCF-S01 加圧用洗浄タンク安全弁	分解点検	低	10Y	—	2019年度	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10F	—	2019年度		
機能・性能試験		10F		—	2019年度			
ZSA-123 1次Ce/Fパルスジェット洗浄装置逆洗用空気溜安全弁	分解点検	低	10Y	—	2019年度	GN3-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10F	—	2019年度			
	機能・性能試験		10F	—	2019年度			
ZNP-011 冷却水膨張タンク窒素逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	2020年度	GN3-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10F	—	2020年度			
	機能・性能試験		10F	—	2020年度			
ZNP-014 窒素供給ライン逃がし弁	分解点検	低	10Y	—	2020年度	GN3-86 1次系安全弁検査		
	漏えい試験		10F	—	2020年度			
	機能・性能試験		10F	—	2020年度			
ZEX-006 灰取出ボックス逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
ZWO-011 焼却炉廃液廃油バーナ逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2018年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
ZCA-001 燃焼空気逆止弁	分解点検	低	10Y	—	2020年度	GN3-87 1次系逆止弁検査	プラント運転中	
ZNP-012 冷却水膨張タンク真空破壊弁	分解点検	低	10Y	—	2017年度	GN3-88 1次系真空破壊弁検査	プラント運転中	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
放射性廃棄物の廃棄施設 (原子炉格納容器本体外の廃棄物 貯蔵設備又は廃棄物処理設備から の流体状の放射性廃棄物の漏えい 検出装置又は自動警報装置)	補助建屋サンブタンク	機能・性能試験	低	1C	○	1 5	GN3-69 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置 機能検査	プラント運転中
	格納容器サンブ	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	冷却材貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	A, B 使用済樹脂貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	C 使用済樹脂貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	廃液貯蔵タンク室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	廃液蒸留水タンク室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	洗浄排水処理設備室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	廃棄物処理建屋サンブタンク	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	廃棄物処理建屋A廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	廃棄物処理建屋B廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	廃棄物処理建屋予備濃縮液タンク室	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	機器洗浄水タンク	機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
	罐固体焼却炉建屋ドレンサンブタンク	機能・性能試験	低	1F	○	2 0 2 1 年度		
	焼却炉廃液受入タンク室	機能・性能試験	低	1F	○	2 0 2 1 年度		
放射線管理施設 (放射線管理用計測装置)	格納容器内高レンジエリアモニタ 4台	特性試験	高	13M	○	1 5	GN3-209 エリアモニタ機能検査	
	1. エリアモニタ 14台 2. プロセスモニタ 21台	特性試験	低	13M	○	1 5	GN3-77 放射線監視装置機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
1. モニタリングステーション * 1台 2. モニタリングポスト * 2台 * (1~4号機共用、重大事故等時のみ3,4号機共用) 3. モニタリングカー (フィールドモニタ) 1式	特性試験	低	13M	○	1 5	GN3-63 野外モニタ機能検査		
放射線管理施設 (換気設備)	3V-HC-305A 3号 C/V水素パージ給気ライン外隔離弁A	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
	3V-HC-305B 3号 C/V水素パージ給気ライン外隔離弁B	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
	3V-HC-307A 3号 C/V水素パージ給気ライン内隔離弁A	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
	3V-HC-307B 3号 C/V水素パージ給気ライン内隔離弁B	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
機能・性能試験		10C		—	7	GN3-85 1次系弁検査		
電動機分解点検		130M		—	7			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
	格納容器空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-78 1次系換気空調設備検査	
	3 A 格納容器給気ファン	分解点検	低	6Y	—	2020年度		プラント運転中
	3 A 格納容器給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	3 B 格納容器給気ファン	分解点検	低	6Y	—	2019年度		プラント運転中
	3 B 格納容器給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
	3 A 格納容器排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2020年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2016年度		
	3 A 格納容器排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	3 B 格納容器排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2015年度		
	3 B 格納容器排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
	3 A 格納容器給気ユニット	開放点検	低	6Y	—	2020年度		プラント運転中
	3 B 格納容器給気ユニット	開放点検	低	6Y	—	2019年度		プラント運転中
	3 A 格納容器排気フィルタユニット	開放点検	低	6Y	—	2016年度		プラント運転中
	3 B 格納容器排気フィルタユニット	開放点検	低	6Y	—	2015年度		プラント運転中
	3V-VS-054 3号 C/V 給気ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
	3V-VS-055 3号 C/V 給気ライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10		
	3V-VS-056 3号 C/V 排気ライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10		
	3V-VS-057 3号 C/V 排気ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
	3D-VS-060A 3 A C/V 排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	14		
	3D-VS-060B 3 B C/V 排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	15		
	3D-VS-061 3号 C/V 排気ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	15		
	3D-VS-051A 3 A C/V 給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	14		
	3D-VS-051B 3 B C/V 給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	15		
	3D-VS-052 3号 C/V 給気ラインアニュラス入口第一ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	14		
	3D-VS-053 3号 C/V 給気ラインアニュラス入口第二ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	13		
	3D-VS-058 3号 C/V 排気ラインアニュラス出口第一ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	14		
	3D-VS-059 3号 C/V 排気ラインアニュラス出口第二ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	13		
	格納容器再循環装置	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-78 1次系換気空調設備検査	
	3 A 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	15		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 A 格納容器再循環ファン用電動機	分解点検	低	39M	—	1 5		
	3 B 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	1 4		
	3 B 格納容器再循環ファン用電動機	分解点検	低	39M	—	1 4		
	3 C 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	1 5		
	3 C 格納容器再循環ファン用電動機	分解点検	低	39M	—	1 5		
	3 D 格納容器再循環ファン	分解点検	低	39M	—	1 4		
	3 D 格納容器再循環ファン用電動機	分解点検	低	39M	—	1 4		
	3 A 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	1 5		冷却コイル点検含む
	3 B 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	1 5		冷却コイル点検含む
	3 C 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	1 5		冷却コイル点検含む
	3 D 格納容器再循環ユニット	開放点検	高	13M	○	1 5		冷却コイル点検含む
	格納容器空気浄化装置	機能・性能試験	低	1C	○	1 5	GN3-78 1次系換気空調設備検査	
	3 A 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	65M	—	1 4		
	3 A 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検	低	65M	—	1 4		
	3 B 格納容器空気浄化ファン	分解点検	低	65M	—	1 5		
	3 B 格納容器空気浄化ファン用電動機	分解点検	低	65M	—	1 5		
	3号 格納容器空気浄化フィルタユニット	開放点検	低	26M	○	1 4		
	アニュラス空気浄化系	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-38 アニュラス循環排気系機能検査	
	3 A アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	65M	—	1 4		(振動診断：1ヶ月)
	3 A アニュラス空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	65M	—	1 4		
	3 B アニュラス空気浄化ファン	分解点検	高	65M	—	1 5		(振動診断：1ヶ月)
	3 B アニュラス空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	65M	—	1 5		
	3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	1 4		
		機能・性能試験		2C	—	1 5	GN3-39 アニュラス循環排気系フィルター性能検査	
	3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット	開放点検	高	26M	—	1 5		
		機能・性能試験		2C	○	1 4	GN3-39 アニュラス循環排気系フィルター性能検査	
	3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3F-VS-101A 3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-101B 3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-102A 3 A アニュラス空気浄化フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-102B 3 B アニュラス空気浄化フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3D-VS-101A 3 A アニュラス空気浄化ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-101B 3 B アニュラス空気浄化ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-VS-102A 3 A アニュラス空気浄化全量排気弁		分解点検	高	52M	—	1 5	GN3-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	1 5		
3V-VS-102B 3 B アニュラス空気浄化全量排気弁		分解点検	高	52M	—	1 4	GN3-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	1 4		
3V-VS-103A 3 A アニュラス空気浄化少量排気弁		分解点検	高	52M	—	1 5	GN3-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	1 5		
3V-VS-103B 3 B アニュラス空気浄化少量排気弁		分解点検	高	52M	—	1 4	GN3-219 可燃性ガス濃度制御系主要弁分解検査	
		駆動部点検		130M	—	1 4		
3D-VS-104A 3 A アニュラス戻りダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1 4		
3D-VS-104B 3 B アニュラス戻りダンパ		駆動部点検	高	52M	○	1 3		
補助建屋空調装置		機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
3 A 補助建屋給気ファン		簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 1 8年度		
3 A 補助建屋給気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	○	2 0 1 8年度		プラント運転中
3 B 補助建屋給気ファン		簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 1 9年度		
3 B 補助建屋給気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
3 C 補助建屋給気ファン		簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 2 0年度		
3 C 補助建屋給気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
3 A 補助建屋排気ファン		簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 1 8年度		
3 A 補助建屋排気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	○	2 0 1 8年度		プラント運転中
3 B 補助建屋排気ファン		簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 1 9年度		
3 B 補助建屋排気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
3 C 補助建屋排気ファン		簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2 0 2 0年度		
3 C 補助建屋排気ファン用電動機		分解点検	低	4Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
3 A 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	6Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
3 B 補助建屋排気フィルタユニット		開放点検	低	6Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
3 A 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	6Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
3 B 補助建屋給気ユニット		開放点検	低	6Y	—	2 0 1 9年度		プラント運転中
3D-VS-105 3号 排気筒入口第一ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3D-VS-106 3号 排気筒入口第二ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 2		
	3D-VS-201A 3 A A/B給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	1 4		
	3D-VS-201B 3 B A/B給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	1 5		
	3D-VS-201C 3 C A/B給気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	○	1 2		
	3D-VS-207A 3 A A/B排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	1 4		
	3D-VS-207B 3 B A/B排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	1 5		
	3D-VS-207C 3 C A/B排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	○	1 2		
	安全補機室空気浄化設備	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-78 1次系換気空調設備検査	
	3 A 安全補機室空気浄化ファン	分解点検	高	52M	—	1 5		(振動診断：1ヶ月)
	3 A 安全補機室空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 5		(振動診断：1ヶ月)
	3 B 安全補機室空気浄化ファン	分解点検	高	52M	○	1 2		(振動診断：1ヶ月)
	3 B 安全補機室空気浄化ファン用電動機	分解点検	高	52M	○	1 3		(振動診断：1ヶ月)
	3号 安全補機室空気浄化フィルタユニット	開放点検	高	26M	○	1 4		
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）	
	3号 安全補機室空気浄化フィルタユニットA電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3号 安全補機室空気浄化フィルタユニットB電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3F-VS-302 3号 安全補機室空気浄化フィルタユニット入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-303 3号 安全補機室空気浄化フィルタユニット出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3D-VS-310A 3 A 安全補機室空気浄化ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-310B 3 B 安全補機室空気浄化ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		
	3D-VS-311A 3 A 安全補機室空気浄化ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-311B 3 B 安全補機室空気浄化ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		
	3 A 安全補機室冷却ファン	分解点検	高	52M	—	1 5	GN3-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）	
	3 A 安全補機室冷却ファン用電動機	分解点検	高	39M	—	1 5		
	3 B 安全補機室冷却ファン	分解点検	高	52M	○	1 2	GN3-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）	
	3 B 安全補機室冷却ファン用電動機	分解点検	高	39M	—	1 4		
	3 A 安全補機室冷却ユニット	開放点検	高	26M	—	1 5	GN3-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）	
	3 B 安全補機室冷却ユニット	開放点検	高	26M	○	1 4	GN3-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）	
	3F-VS-211A 3 A 充てんポンプバルブ操作エリア給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
	3F-VS-211B 3 B 充てんポンプバルブ操作エリア給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
	3F-VS-212A 3 A 充てんポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	○	1 4		
	3F-VS-212B 3 C 充てんポンプ室排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	○	1 4		
	3F-VS-213A 3 A 充てんポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
	3F-VS-213B 3 C 充てんポンプ室給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3F-VS-215 3号 充てんポンプバルブエリア給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-VS-216 3号 充てんポンプバルブエリア排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	○	14		
	3F-VS-217A 3号 B充てんポンプ室給気防火ダンパA	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-VS-217B 3号 B充てんポンプ室給気防火ダンパB	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-VS-218A 3号 B充てんポンプ室排気防火ダンパA	機能点検	高	26M	○	14		
	3F-VS-218B 3号 B充てんポンプ室排気防火ダンパB	機能点検	高	26M	○	14		
	3F-VS-232 3号 封水注入フィルタエリアA系給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-VS-233 3号 封水注入フィルタエリアB系給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2019年度		プラント運転中
	3F-VS-234 3号 封水注入フィルタエリアA系排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	○	14		
	3F-VS-235 3号 封水注入フィルタエリアB系排気防火ダンパ	機能点検	高	26M	○	14		
	3F-VS-301A 3 A 安全補機室空気浄化系防火ダンパ	機能点検	高	26M	○	14		
	3F-VS-301B 3 B 安全補機室空気浄化系防火ダンパ	機能点検	高	26M	○	14		
	3D-VS-301 3号 安全補機室給気第一ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	14		
	3D-VS-302 3号 安全補機室給気第二ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	12		
	3D-VS-307 3号 安全補機室排気第一ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	12		
	3D-VS-308 3号 安全補機室排気第二ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	14		
	3G-VS-303A 3 A 安全補機室冷却ファン出口逆止ダンパ	機能点検	高	130M	—	15		
	3G-VS-303B 3 B 安全補機室冷却ファン出口逆止ダンパ	機能点検	高	130M	—	15		
	3G-VS-304A 3号 封水注入フィルタエリア給気逆止ダンパA	機能点検	高	130M	—	14		
	3G-VS-304B 3号 封水注入フィルタエリア給気逆止ダンパB	機能点検	高	130M	—	14		
	3G-VS-305A 3号 封水注入フィルタエリア排気逆止ダンパA	機能点検	高	130M	—	14		
	3G-VS-305B 3号 封水注入フィルタエリア排気逆止ダンパB	機能点検	高	130M	—	14		
	3G-VS-306A 3 A 安全補機室排気逆止ダンパ	機能点検	高	130M	—	7		
	3G-VS-306B 3 B 安全補機室排気逆止ダンパ	機能点検	高	130M	—	7		
	3G-VS-312A 3 A 安全補機室給気逆止ダンパ	機能点検	高	130M	—	7		
	3G-VS-312B 3 B 安全補機室給気逆止ダンパ	機能点検	高	130M	—	7		
	3 A 安全補機開閉器室空調ファン	簡易点検（油入替他）	高	26M	○	14		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	14		
	3 A 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	14		(振動診断：切替毎)
	3 B 安全補機開閉器室空調ファン	簡易点検（油入替他）	高	26M	—	15		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	15		
	3 B 安全補機開閉器室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	15		(振動診断：切替毎)
	3 A 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	26M	○	14		
	3 B 安全補機開閉器室空調ユニット	開放点検	高	26M	—	15		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3D-VS-532A 3 A SWGR空調ユニット入口連絡ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-532B 3 B SWGR空調ユニット入口連絡ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		
	3D-VS-533A 3 A SWGR空調ユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-533B 3 B SWGR空調ユニット入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		
	3D-VS-534A 3 A SWGR空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-534B 3 B SWGR空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		
	3D-VS-535A 3 A SWGR給気連絡ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-535B 3 B SWGR給気連絡ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		
	3F-VS-531A 3 A インバータ室給気第一防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-531B 3 B インバータ室給気第一防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-532A 3 A インバータ室給気第二防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-532B 3 B インバータ室給気第二防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-533A 3 A インバータ室給気第三防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-533B 3 B インバータ室給気第三防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-534A 3 A E P盤室給気防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-534B 3 B E P盤室給気防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-535A 3 A SWGR室給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-535B 3 B SWGR室給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-536A 3 A E P盤室戻り防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-536B 3 B E P盤室戻り防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-537A 3 A SWGR室戻り第一防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-537B 3 B SWGR室戻り第一防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-538A 3 号 インバータ室 (A) 防火シャット付吸込口	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-538B 3 号 インバータ室 (B) 防火シャット付吸込口	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-539A 3 A SWGR室戻り第二防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-539B 3 B SWGR室戻り第二防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-540A 3 A 継電器室給気第一防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-540B 3 B 継電器室給気第一防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-541A 3 A 継電器室戻り防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-541B 3 B 継電器室戻り防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-544A 3 A 継電器室給気第二防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-544B 3 B 継電器室給気第二防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-547 3 号 A継電器室系給気防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中
	3F-VS-548 3 号 A継電器室戻り防火ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 1年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 A 中間補機棟空調ファン		簡易点検（油入替他）	高	26M	○	1 4		
		分解点検		52M	—	1 4		
3 A 中間補機棟空調ファン用電動機		分解点検	高	52M	—	1 4		
3 B 中間補機棟空調ファン		簡易点検（油入替他）	高	26M	—	1 5		
		分解点検		52M	—	1 5		
3 B 中間補機棟空調ファン用電動機		分解点検	高	52M	—	1 5		
3 A 中間補機棟空調ユニット		開放点検	高	52M	—	1 4		
3 B 中間補機棟空調ユニット		開放点検	高	52M	—	1 5		
3G-VS-563A 3 A I/B空調ファン出口逆止ダンパ		機能点検	高	130M	—	1 3		
3G-VS-563B 3 B I/B空調ファン出口逆止ダンパ		機能点検	高	130M	○	1 3		
3D-VS-564A 3 A I/B給気連絡ダンパ		駆動部点検	高	52M	—	1 5		
3D-VS-564B 3 B I/B給気連絡ダンパ		駆動部点検	高	52M	○	1 3		
3F-VS-563A 3 A M/D A FWP室給気防火兼流量設定ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-563B 3 B M/D A FWP室給気防火兼流量設定ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-564A 3 A M/D A FWP室戻り防火兼流量設定ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-564B 3 B M/D A FWP室戻り防火兼流量設定ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-565A 3 A 制御用空気圧縮機室給気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-565B 3 B 制御用空気圧縮機室給気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-566A 3 A 制御用空気圧縮機室戻り防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-566B 3 B 制御用空気圧縮機室戻り防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-568A 3 A 空調用冷凍機室戻り防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-571 3号 A空調用冷凍機室給気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-579 3号 A空調用冷凍機室戻り壁防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-580 3号 A空調用冷凍機室給気壁防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-583A 3 A D/G電気盤室給気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-583B 3 B D/G電気盤室給気防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-584A 3 A D/G電気盤室戻り防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3F-VS-584B 3 B D/G電気盤室戻り防火ダンパ		機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
中央制御室空調装置		機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-78 1次系換気空調設備検査	
中央制御室		漏えい試験	高	6F	○	1 3	GN3-214 中央制御室の居住性確認検査	
3 A 中央制御室空調ユニット		開放点検	高	26M	—	1 5		
3 B 中央制御室空調ユニット		開放点検	高	26M	○	1 4		
3 A 中央制御室空調ファン		簡易点検（油入替他）	高	26M	—	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		52M	—	1 5		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	3 A 中央制御室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 5		(振動診断: 切替毎)
	3 B 中央制御室空調ファン	簡易点検(油入替他)	高	26M	○	1 4		(振動診断: 切替毎)
		分解点検		52M	—	1 4		
	3 B 中央制御室空調ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 4		(振動診断: 切替毎)
	3 A 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	—	1 5		
	3 A 中央制御室循環ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 5		
	3 B 中央制御室循環ファン	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3 B 中央制御室循環ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-601A 3 A 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-601B 3 B 中央制御室外気取入ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	3D-VS-606A 3 A 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-606B 3 B 中央制御室空調ファン出口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	3D-VS-607A 3 A 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-607B 3 B 中央制御室循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	3HCD-2840 3 A 中央制御室外気取入流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3HCD-2843 3 A 中央制御室外気放出流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3HCD-2844 3 A 中央制御室循環流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3HCD-2850 3 B 中央制御室外気取入流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	3HCD-2853 3 B 中央制御室外気放出流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	3HCD-2854 3 B 中央制御室循環流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	3F-VS-601 3号 プラントデータ管理センタ室給気第一防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-602 3号 プラントデータ管理センタ室給気第二防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-603 3号 中央制御室給気防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-606 3号 中央制御室戻り防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-607 3号 中央制御室戻り防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-611 3号 プラントデータ管理センタ室戻り防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	3号 中央制御室非常用循環フィルタユニット	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-41 中央制御室非常用循環系フィルター性能検査	
		開放点検		26M	○	1 4		
	3 A 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	65M	○	1 4		(振動診断: 1ヶ月)
	3 A 中央制御室非常用循環ファン用電動機	分解点検	高	65M	—	1 4		(振動診断: 1ヶ月)
	3 B 中央制御室非常用循環ファン	分解点検	高	65M	—	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
	3 B 中央制御室非常用循環ファン用電動機	分解点検	高	65M	—	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
	3号 中央制御室非常用循環フィルタユニットA電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3号 中央制御室非常用循環フィルタユニットB電気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3F-VS-604 3号 中央制御室給気第一防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-605 3号 中央制御室給気第二防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-608 3号 中央制御室非常用循環F/U入口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3F-VS-609 3号 中央制御室非常用循環F/U出口防火ダンパ	機能点検	高	13M	○	1 5		
	3D-VS-605A 3 A 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3D-VS-605B 3 B 中央制御室非常用循環ファン入口ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	3HCD-2841 3 A 中央制御室非常時外気取入流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3HCD-2842 3 A 中央制御室非常時循環流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	3HCD-2851 3 B 中央制御室非常時外気取入流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	3HCD-2852 3 B 中央制御室非常時循環流量設定ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 5		
	中央制御室排気ファン	分解点検	低	65M	○	1 1	GN3-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）	
	中央制御室排気ファン用電動機	分解点検	低	39M	—	1 4		
	D-VS-610 中央制御室排気ファン入口第一ダンパ	駆動部点検	高	52M	—	1 4		
	D-VS-611 中央制御室排気ファン入口第二ダンパ	駆動部点検	高	52M	○	1 3		
	3 A ほう酸ポンプ室空調ファン	分解点検	高	39M	—	1 4		
	3 A ほう酸ポンプ室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M	—	1 4		
	3 B ほう酸ポンプ室空調ファン	分解点検	高	39M	—	1 5		
	3 B ほう酸ポンプ室空調ファン用電動機	分解点検	高	39M	○	1 5		
	3 A ほう酸ポンプ室給気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3 B ほう酸ポンプ室給気加熱コイル	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3F-VS-201 3号 ほう酸ポンプ室給気系防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
	3F-VS-204 3号 ほう酸ポンプ室排気系防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
	3G-VS-210A 3 A ほう酸ポンプ室空調ファン出口逆止ダンパ	機能点検	高	130M	○	2 0 1 0年度		
	3G-VS-210B 3 B ほう酸ポンプ室空調ファン出口逆止ダンパ	機能点検	高	130M	○	2 0 1 0年度		
	3 A ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	1 5		
	3 A ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 5		
	3 B ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3 B ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3 C ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	1 5		
	3 C ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 5		
	3 D ディーゼル発電機室給気ファン	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3 D ディーゼル発電機室給気ファン用電動機	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3F-VS-401A 3 A D/G室給気防火兼流量設定ダンパ	機能点検	高	2Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3F-VS-401B 3 B D/G室給気防火兼流量設定ダンバ	機能点検	高	2Y	○	2020年度		プラント運転中
	3F-VS-401C 3 C D/G室給気防火兼流量設定ダンバ	機能点検	高	2Y	○	2020年度		プラント運転中
	3F-VS-401D 3 D D/G室給気防火兼流量設定ダンバ	機能点検	高	2Y	○	2020年度		プラント運転中
	3D-VS-402A 3 A D/G室排気ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	14		
	3D-VS-402B 3 B D/G室排気ダンバ	駆動部点検	高	65M	—	15		
	3G-VS-401A 3 A D/G室給気ファン入口逆止ダンバ	機能点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	3G-VS-401B 3 B D/G室給気ファン入口逆止ダンバ	機能点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	3G-VS-401C 3 C D/G室給気ファン入口逆止ダンバ	機能点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	3G-VS-401D 3 D D/G室給気ファン入口逆止ダンバ	機能点検	高	10Y	—	2020年度		プラント運転中
	試料採取室空調装置	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	A 試料採取室給気ファン	分解点検	低	4Y	○	2018年度		プラント運転中
	A 試料採取室給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	○	2018年度		プラント運転中
	B 試料採取室給気ファン	分解点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中
	B 試料採取室給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
	A 試料採取室排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2020年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2018年度		
	A 試料採取室排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	○	2018年度		プラント運転中
	B 試料採取室排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		4Y	○	2019年度		
	B 試料採取室排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
	試料採取室給気ユニット	開放点検	低	6Y	○	2016年度		プラント運転中
	試料採取室排気フィルタユニット	機能・性能試験	低	1C	○	15		
		開放点検		52M	○	15		
	D-VS-702A A 試料採取室排気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	14		
	D-VS-702B B 試料採取室排気ファン入口ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	15		
	D-VS-703A A 試料採取室排気ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	14		
	D-VS-703B B 試料採取室排気ファン出口ダンバ	駆動部点検	高	52M	—	15		
	燃料取扱棟空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	A 燃料取扱棟給気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2020年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2020年度		
	A 燃料取扱棟給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	B 燃料取扱棟給気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2021年度		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	B 燃料取扱棟給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	A 燃料取扱棟排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2020年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2020年度		
	A 燃料取扱棟排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	B 燃料取扱棟排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	—	2021年度		
	B 燃料取扱棟排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	燃料取扱棟給気ユニット	開放点検	低	6Y	—	2020年度		プラント運転中
	燃料取扱棟排気フィルタユニット	開放点検	低	6Y	—	2020年度		プラント運転中
	3D-VS-256A 3A F H / B 排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	14		
	3D-VS-256B 3B F H / B 排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	15		
	出入管理室空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-78 1次系換気空調設備検査	定検停止中又はプラント運転中
	A 出入管理室給気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2020年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2016年度		
	A 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	B 出入管理室給気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2015年度		
	B 出入管理室給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	A 出入管理室排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2020年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2016年度		
	A 出入管理室排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	B 出入管理室排気ファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		6Y	○	2015年度		
	B 出入管理室排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	出入管理室給気ユニット	開放点検	低	6Y	—	2020年度		プラント運転中
	出入管理室排気フィルタユニット	開放点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
	D-VS-658A A 出入管理室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	15		
	D-VS-658B B 出入管理室排気ファン出口ダンパ	駆動部点検	低	52M	—	14		
	ペイラ排気装置	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	ペイラ排気ファン	分解点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
	ペイラ排気ファン用電動機	分解点検	低	6Y	—	2021年度		プラント運転中
	ペイラ排気フィルタユニット	開放点検	低	6Y	○	2015年度		プラント運転中
	廃棄物処理建屋空調装置	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
	A 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	9Y	○	2017年度		プラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	9Y	—	2020年度		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	9Y	○	2017年度		プラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	9Y	—	2020年度		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中
	C 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	9Y	○	2017年度		プラント運転中
	C 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中
	オフガス装置	機能・性能試験	低	1C	○	15	GN3-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	A オフガスファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	—	2021年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	○	2018年度		
	A オフガスファン用電動機	分解点検	低	3Y	—	2019年度		プラント運転中
	B オフガスファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y	○	2019年度		プラント運転中
		分解点検		5Y	—	2021年度		
	B オフガスファン用電動機	分解点検	低	3Y	○	2018年度		プラント運転中
	廃棄物処理建屋給気ユニット	開放点検	低	9Y	○	2015年度		プラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット	開放点検	低	9Y	○	2015年度		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット	開放点検	低	9Y	○	2015年度		プラント運転中
	A オフガスフィルタ	開放点検	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
	B オフガスフィルタ	開放点検	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中
	D-VS-5875 WD/B給気元ダンパ	駆動部点検	低	14Y	○	2011年度		プラント運転中
	D-VS-5876 WD/B排気元ダンパ	駆動部点検	低	14Y	○	2011年度		プラント運転中
	3V-CHT-101 空調用冷水膨張タンク真空逃がし弁	分解点検	低	130M	—	15	GN3-88 1次系真空破壊弁検査	
	3V-CH-262 3号空調用冷水膨張タンク純水補給止弁	分解点検	高	195M	—	—		第16回定検より追加
	3 A 空調用冷凍機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	15		
		分解点検		39M	—	15		
		非破壊試験		39M	—	15		
	3 A 空調用冷凍機用電動機	分解点検	高	39M	—	15		
	3 B 空調用冷凍機	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	15		
		分解点検		39M	—	14		
		非破壊試験		39M	—	14		
	3 B 空調用冷凍機用電動機	分解点検	高	39M	—	14		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 C 空調用冷凍機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		39M	—	1 5		
		非破壊試験		39M	—	1 5		
3 C 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	39M	—	1 5		
3 D 空調用冷凍機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		39M	—	1 4		
		非破壊試験		39M	—	1 4		
3 D 空調用冷凍機用電動機		分解点検	高	39M	—	1 4		
3 A 空調用冷水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	1 5		
3 A 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	39M	—	1 4		(振動診断：切替毎)
3 B 空調用冷水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	○	1 4		
3 B 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	39M	—	1 5		(振動診断：切替毎)
3 C 空調用冷水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	—	1 5		
3 C 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	39M	—	1 4		(振動診断：切替毎)
3 D 空調用冷水ポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		39M	○	1 4		
3 D 空調用冷水ポンプ用電動機		分解点検	高	39M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
3号 空調用冷水膨張タンク		開放点検	高	130M	—	1 5		
3V-CH-354 3号 DRPI 室冷却ユニット入口外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CH-358 3号 DRPI 室冷却ユニット出口外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
3V-CH-253 3号 空調用冷水膨張タンクN ₂ 供給逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 0		
		漏えい試験		10C	—	1 0	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 0		
3V-CH-356 3号 DRPI 室冷却ユニット逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 0		
		漏えい試験		10C	—	1 0	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 0		
3V-CH-500 3号 空調用冷水C母管逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 0		
		漏えい試験		10C	—	1 0	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 0		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
	3TCV-2760 3 A I/B空調ユニット冷却温度制御弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
	3TCV-2770 3 B I/B空調ユニット冷却温度制御弁	駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10		
	3TCV-2780 3 A SWGR空調ユニット冷却温度制御弁	駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10		
	3TCV-2790 3 B SWGR空調ユニット冷却温度制御弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
	3TCV-2848 3 A 中央制御室空調ユニット冷却温度制御弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
	3TCV-2858 3 B 中央制御室空調ユニット冷却温度制御弁	駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10		
	3V-CH-016A 3 A 冷水供給弁	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	7		
	3V-CH-016B 3 B 冷水供給弁	駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		電動機分解点検		130M	—	8		
	3V-CH-017A 3 A 冷水戻り弁	駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		電動機分解点検		130M	—	12		
	3V-CH-017B 3 B 冷水戻り弁	駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		電動機分解点検		130M	—	10		
3V-CH-020 3号 C 冷水供給弁	駆動部点検	高	130M	—	9			
	分解点検		130M	—	9			
	電動機分解点検		130M	—	9			
3V-CH-021 3号 C 冷水戻り弁	駆動部点検	高	130M	—	9			
	分解点検		130M	—	9			
	電動機分解点検		130M	—	9			
原子炉格納施設 (原子炉格納容器)	1. 「丁信号」及び「丁信号とUV信号との一致」により隔離される弁 65個 2. 「Y信号」により隔離される弁 16個	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
		漏えい試験	高	3C	○	13	GN3-43 原子炉格納容器全体漏えい率検査	
	非破壊試験	5年間		—	14	GN3-105 プレストレストコンクリート格納容器供用期間中検査		
	外観点検 (7=マフラー)	10C		—	10			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検 査 名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術	
	通常用エアロック	漏えい試験	高	1C	○	1 5	GN3-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施	
		開放点検		13M	○	1 5			
		分解点検（タイミングギア及び駆動部）		65M	—	1 3			
	非常用エアロック	漏えい試験	高	1C	○	1 5	GN3-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施	
		開放点検		13M	○	1 5			
		分解点検（タイミングギア及び駆動部）		65M	—	1 3			
	機器搬入口	漏えい試験	高	1C	○	1 5	GN3-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施	
		開放点検		13M	○	1 5			
	配管貫通部 8個、電線貫通部 46個	漏えい試験	高	1C	○	1 5	GN3-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施	
	燃料移送管	漏えい試験	高	1C	○	1 5	GN3-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施	
		開放点検		13M	○	1 5			
	原子炉格納容器隔離弁 52個	漏えい試験	高	1C	○	1 5	GN3-44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	定期事業者検査は3Cで2回実施	
	原子炉格納施設 （圧力低減設備その他の安全設備）	原子炉格納容器スプレィ系 ・格納容器スプレィポンプ 2台 ・モード切替弁 6個 ・常設電動注入ポンプ 1台	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-48 原子炉格納容器安全系機能検査	
		3 A 格納容器スプレィポンプ	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
分解点検（バルブシール取替）			52M		—	1 4			
分解点検			104M		—	1 4	GN3-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査		
3 A 格納容器スプレィポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		78M	—	1 3			
3 B 格納容器スプレィポンプ		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検（バルブシール取替）		52M	—	1 5			
		分解点検		104M	—	1 5	GN3-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 GN3-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
3 B 格納容器スプレィポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)	
		分解点検		78M	○	1 0			
3 A 格納容器スプレィ冷却器		開放点検	高	130M	—	1 3			
3 B 格納容器スプレィ冷却器		開放点検	高	130M	—	1 3			
3号よう素除去薬品タンク		開放点検	高	130M	—	1 3			
3V-CPT-101 よう素除去薬品タンク真空逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 5	GN3-88 1次系真空破壊弁検査		
3V-CPT-102 よう素除去薬品タンク真空逃がし弁		分解点検	低	130M	—	1 5	GN3-88 1次系真空破壊弁検査		
3V-CP-001A 3 A C/VスプレィポンプRWS T側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 0			
	分解点検	130M		—	1 0				
	電動機分解点検	130M		—	1 0				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-CP-001B 3 B C/V スプレイポンプRWS T側入口弁		駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
		電動機分解点検		130M	—	1 0		
3V-CP-014A 3 A C/V スプレイポンプ出口逆止弁		分解点検	高	130M	—	1 3		
		3V-CP-014B 3 B C/V スプレイポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M	—	1 0	
3V-CP-024A 3 A C/V スプレイライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	○	6		
3V-CP-024B 3 B C/V スプレイライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 1		
3V-CP-054A 3 A よう素除去薬品注入弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-CP-054B 3 B よう素除去薬品注入弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-50 原子炉格納容器安全系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-CP-056A 3 A よう素除去薬品注入弁後弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-CP-056B 3 B よう素除去薬品注入弁後弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-CP-068 3号 よう素除去薬品タンク安全弁		分解点検	低	130M	—	1 3		
		漏えい試験		10C	—	1 3	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
3V-CP-084 3号 AM用水消火ライン止弁		分解点検	高	130M	—	1 3		
3V-CP-085 3号 AM用水消火ライン逆止弁		分解点検	高	130M	—	9	GN3-87 1次系逆止弁検査	
3号 格納容器減圧排気フィルタユニット		開放点検	低	13M	○	1 5	GN3-94 1次系換気空調設備検査（換気空調系の分解等）	
3号 格納容器減圧排気フィルタユニットA電気加熱コイル		機能・性能試験	低	1C	○	1 5		
3号 格納容器減圧排気フィルタユニットB電気加熱コイル		機能・性能試験	低	1C	○	1 5		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-DP-311A 3号 C/V減圧ライン内隔離弁A		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-DP-311B 3号 C/V減圧ライン内隔離弁B		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-DP-313A 3号 C/V減圧ライン外隔離弁A		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3V-DP-313B 3号 C/V減圧ライン外隔離弁B		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
3V-PP-035 3号 A/L所内用空気加圧ライン安全弁		分解点検	低	130M	—	10		
		漏えい試験		10C	—	10	GN3-86 1次系安全弁検査	
		機能・性能試験		10C	—	10		
3V-RM-001 3号 C/V空気サンプル取出ライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	15		
		分解点検		130M	—	15		
		電動機分解点検		130M	—	15		
3V-RM-002 3号 C/V空気サンプル取出ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		65M	—	12		
3V-RM-008 3号 C/V空気サンプル戻りライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	15		
		分解点検		65M	—	12		
3V-IG-009 3号 炉内核計測装置ガスバージライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	15		
		分解点検		130M	—	15		
3V-IG-010 3号 炉内核計測装置ガスバージライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	15		
		分解点検		130M	—	15		
3V-FS-502 3号 水消火ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10	GN3-85 1次系弁検査	
3V-FS-536 3号 AM用水消火ライン第一隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	9		
		電動機分解点検		130M	—	9		
3V-FS-537 3号 AM用水消火ライン第二隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	—	10		
		電動機分解点検		130M	—	10		
3 A サンプル冷却器		外観点検	高	1C	○	—		第16回定検より追加
3 B サンプル冷却器		外観点検	高	1C	○	15		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-SS-503 3号 加圧器気相部サンプルライン内隔離弁		駆動部点検	高	52M	○	1 2		
		分解点検		130M	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-523 3号 加圧器液相部サンプルライン内隔離弁		駆動部点検	高	52M	—	1 5		
		分解点検		65M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-524 3号 加圧器, Aループサンプルライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		65M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-543A 3号 Aループサンプルライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
3V-SS-543B 3号 Bループサンプルライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		65M	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	8		
3V-SS-544 3号 Bループサンプルライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		65M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-548A 3 A 余熱除去ポンプ出口サンプルライン元弁		駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	1 1		
3V-SS-548B 3 B 余熱除去ポンプ出口サンプルライン元弁		駆動部点検	高	130M	—	1 1		
		分解点検		130M	—	1 1		
3V-SS-563A 3 A 蓄圧タンクサンプルライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 2		
		分解点検		130M	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-563B 3 B 蓄圧タンクサンプルライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-563C 3 C 蓄圧タンクサンプルライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-563D 3 D 蓄圧タンクサンプルライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-564 3号 蓄圧タンクサンプルライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		130M	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-587 3号 V C T気相部サンプル元弁		駆動部点検	低	130M	—	9		
		分解点検		65M	—	1 3		
		機能・性能試験		5C	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査	
3V-SS-620 3号 事故時1次冷却材サンプル戻りライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	—	1 0		
		分解点検		130M	—	1 0		
		機能・性能試験		10C	—	1 0	GN3-85 1次系弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期(定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	3V-SS-658 3号 C/V 雰囲気ガスサンプルライン窒素供給ライン逆止弁	分解点検	低	130M	—	1 0	GN3-87 1次系逆止弁検査	
	3V-SS-691 3号 C/V 雰囲気ガスサンプル戻りライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	—	9		
		分解点検		65M	—	1 4		
		機能・性能試験		5C	—	1 4	GN3-85 1次系弁検査	
原子炉施設 (その他設備)	クラス1 機器 (供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験 漏えい試験	高	10年間 1C	○ ○	1 5 1 5	GN3-1 クラス1 機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。[別紙-1]
	N1 基合金溶接部 1式	非破壊試験	高	7年間, 10年間 3C	○ ○	1 5 1 3		
		外観検査 (ヘアフル)		5年間, 10年間 1C	○ ○	1 5 1 5		
	クラス2 機器 (供用期間中検査対象) 1式	非破壊試験	高	10年間	○	1 5		
		漏えい試験			○	1 5		
	クラス2 管 (原子炉格納容器内) のうち 一次冷却材と同温・同圧の流体が流れる系統 1式	非破壊試験			○	1 5	GN3-99 クラス2 管 (原子炉格納容器内) 特別検査	ISIプログラムによる。[別紙-3]
	C/V E.L. -4.7m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 4	GN3-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 3.7m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 5	GN3-103 耐震健全性検査	
	C/V E.L. 11.3m以上 【管内】	外観点検	高	10C	○	1 0	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -18.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 1	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -18.0m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 1	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -18.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 1	GN3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -13.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -11.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -11.0m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -13.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -11.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -5.2m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. -5.2m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. 3.7m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 3.7m 【管内】 (RWST/B E.L. 0.0m)	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. 3.7m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 3.7m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査	
R/B E.L. 11.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-103 耐震健全性検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
	A/B E.L. 11.3m以上 【管内】	外観点検	高	10C	—	13	GN3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. 11.3m 【管外】	外観点検	高	10C	—	13	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 11.3m 【管外】	外観点検	高	10C	—	13	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 11.3m（中間床）【管外】	外観点検	高	10C	—	13	GN3-103 耐震健全性検査	
	R/B E.L. 20.4m（屋上）【管外】	外観点検	高	10C	—	13	GN3-103 耐震健全性検査	
	A/B E.L. 19.25m（屋上）【管外】	外観点検	高	10C	—	13	GN3-103 耐震健全性検査	
	屋外（取水ビット、海水管ダクト、放水ビット）	外観点検	高	10C	—	13	GN3-103 耐震健全性検査	
	WD/B	外観点検	低	10C	—	13	GN3-103 耐震健全性検査	
	容器	—	—	—	—	—	—	—
	余热除去冷却器（胴側）	非破壊試験	高	10年間	—	13	GN3-104 構造健全性検査	
	格納容器スプレイ冷却器（胴側）	非破壊試験	高	10年間	—	14	GN3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水冷却器	非破壊試験	高	10年間	—	15	GN3-104 構造健全性検査	
	D/G 清水冷却器	非破壊試験	高	10年間	○	13	GN3-104 構造健全性検査	
	D/G 潤滑油冷却器	非破壊試験	高	10年間	—	13	GN3-104 構造健全性検査	
	ポンプ	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水ポンプ	非破壊試験	高	10年間	—	15	GN3-104 構造健全性検査	
	配管	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	15	GN3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	—	15	GN3-104 構造健全性検査	
	支持構造物	—	—	—	—	—	—	—
	原子炉補機冷却水系統	非破壊試験	高	10年間	○	15	GN3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却海水系統	非破壊試験	高	10年間	○	15	GN3-104 構造健全性検査	
	漏えい検査	—	—	—	—	—	—	—
	A, B 使用済燃料ビットポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	13	GN3-104 構造健全性検査	
	A, B 使用済燃料ビットポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	13	GN3-104 構造健全性検査	
	A, B 原子炉補機冷却水ポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	14	GN3-104 構造健全性検査	
	C, D 原子炉補機冷却水ポンプ入ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	14	GN3-104 構造健全性検査	
	A, B 原子炉補機冷却水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	13	GN3-104 構造健全性検査	
	C, D 原子炉補機冷却水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	13	GN3-104 構造健全性検査	
	原子炉補機冷却水サージタンク及び出入口ライン	漏えい試験	高	10年間	—	14	GN3-104 構造健全性検査	
	A, B 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	15	GN3-104 構造健全性検査	
	C, D 海水ポンプ出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	13	GN3-104 構造健全性検査	
	A 制御用空気圧縮機出ロライン	漏えい試験	高	10年間	—	15	GN3-104 構造健全性検査	
	B 制御用空気圧縮機出ロライン	漏えい試験	高	10年間	○	13	GN3-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	制御用空気Cヘッダーライン	漏えい試験	高	10年間	—	1 5	GN3-104 構造健全性検査	
	A ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	○	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	B ディーゼル発電機始動空気ライン	漏えい試験	高	10年間	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	B ディーゼル発電機冷却水ライン	漏えい試験	高	10年間	—	1 4	GN3-104 構造健全性検査	
	外観点検	—	—	—	—	—	—	—
	C/V E.L. -4.7m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 4	GN3-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 3.7m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 5	GN3-104 構造健全性検査	
	C/V E.L. 11.3m以上 【管内】	外観点検	高	10C	○	1 0	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -18.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 1	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -18.0m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 1	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -18.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 1	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. -13.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -11.0m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -11.0m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. -13.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -11.0m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 2	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. -5.2m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m (中間床) 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. -5.2m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. -3.5m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 3.7m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 3.7m 【管内】 (R/WST/B E.L. 0.0m)	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 3.7m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 3.7m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 11.3m 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 11.3m以上 【管内】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 11.3m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 11.3m 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 11.3m (中間床) 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	R/B E.L. 20.4m (屋上) 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	A/B E.L. 19.25m (屋上) 【管外】	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	屋外 (取水ビット, 海水管ダクト, 放水ビット)	外観点検	高	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
	WD/B	外観点検	低	10C	—	1 3	GN3-104 構造健全性検査	
	1-SW（消火配管）（3,4号機共用）	外観点検	低	10C	—	1 4	GN3-104 構造健全性検査	
	2-SW（消火配管）（3,4号機共用）	外観点検	低	10C	—	1 4	GN3-104 構造健全性検査	
	3-SW（消火配管）（3,4号機共用）	外観点検	低	10C	—	1 4	GN3-104 構造健全性検査	
	4-SW（消火配管）（3,4号機共用）	外観点検	低	10C	—	1 4	GN3-104 構造健全性検査	
	屋外（消火配管）（3,4号機共用）	外観点検	低	10C	—	1 4	GN3-104 構造健全性検査	
	WI/B（1~4号機共用）	外観点検	低	10C	—	1 5	GN3-103 耐震健全性検査	
		外観点検		10C	—	1 5	GN3-104 構造健全性検査	
	排気筒	外観点検	高	10F	—	2 0 1 9年度	GN3-104 構造健全性検査	プラント運転中
	1次冷却材管レストレイント 20箇所	外観点検	高	10C	—	1 0	GN3-114 レストレイント検査	
	主蒸気配管レストレイント 8箇所	外観点検	高	10C	—	1 0	GN3-114 レストレイント検査	
	主給水配管レストレイント 14箇所	外観点検	高	10C	—	1 0	GN3-114 レストレイント検査	
	2次系配管等	外観点検	高	1C	○	1 5	GN3-127 2次系配管検査	
		外観点検	高	4C	○	1 4		屋外保温材施工部
	2次系配管	非破壊試験	高	余寿命による	○	1 5	GN3-127 2次系配管検査	
非破壊試験		余寿命による		○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
主給水配管（主給水隔離弁～S/G） 主蒸気配管（S/G～主蒸気隔離弁）	非破壊試験	高	余寿命による	○	1 5	GN3-136 主蒸気・主給水配管検査		
蒸気タービン （軍室、円板、隔板、噴口）	高圧タービン	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		1C		○	1 5			
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5		
		開放点検（組立状況）		1C	○	1 5		
	第1低圧タービン	開放点検（目視）	低	39M	○	1 3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		1C		○	1 5			
		開放点検（非破壊）		39M	○	1 3		
		開放点検（組立状況）		1C	○	1 5		
	第2低圧タービン	開放点検（目視）	低	39M	—	1 4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		1C		○	1 5			
		13M		○	1 5			
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 4		
		13M		○	1 5			
		開放点検（組立状況）		1C	○	1 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	第3 低圧タービン	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
				1C	○	1 5		
		13M		○	1 5			
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5		
	蒸気タービン本体及びその附属設備	機能・性能試験（保安装置）	低	1C	○	1 5	GN3-130 蒸気タービン性能検査	
				開放点検（組立状況）	1C	○	1 5	GN3-55 総合負荷性能検査
蒸気タービン （調速装置及び非常調速装置並びに調速装置で制御される主要弁）	タービン調速装置・非常調速装置	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	
	# 1 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5		
		開放点検（組立状況）		3C	—	1 5		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5		
	# 2 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	○	1 3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	○	1 3		
		開放点検（組立状況）		3C	○	1 3		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5		
	# 3 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5		
		開放点検（組立状況）		3C	—	1 5		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5		
	# 4 主蒸気止め弁	開放点検（目視）	低	39M	—	1 4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 4		
		開放点検（組立状況）		3C	—	1 4		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5		
	# 1 蒸気加減弁	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5		
		開放点検（組立状況）		3C	—	1 5		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5		
	# 2 蒸気加減弁	開放点検（目視）	低	39M	○	1 3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	○	1 3		
		開放点検（組立状況）		3C	○	1 3		
機能・性能試験（保安装置）		1C		○	1 5	GN3-130 蒸気タービン性能検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
# 3 蒸気加減弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5			
		開放点検（組立状況）		3C	—	1 5			
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5			GN3-130 蒸気タービン性能検査
	# 4 蒸気加減弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	—	1 4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
			開放点検（非破壊）		39M	—	1 4		
			開放点検（組立状況）		3C	—	1 4		
			機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5		
	A 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	—	1 4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
			開放点検（非破壊）		39M	—	1 4		
			機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5		
	B 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	—	1 4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
開放点検（非破壊）			39M		—	1 4			
機能・性能試験（保安装置）			1C		○	1 5	GN3-130 蒸気タービン性能検査		
C 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5			
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5			GN3-130 蒸気タービン性能検査
D 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5			
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5			GN3-130 蒸気タービン性能検査
E 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	○	1 3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M	○	1 3			
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5			GN3-130 蒸気タービン性能検査
F 再熱蒸気止め弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	○	1 3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M	○	1 3			
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5			GN3-130 蒸気タービン性能検査
A インターセプト弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	—	1 4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 4			
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5			GN3-130 蒸気タービン性能検査
B インターセプト弁	開放点検（目視）	開放点検（目視）	低	39M	—	1 4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 4			
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5			GN3-130 蒸気タービン性能検査

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
	C インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5	GN3-130 蒸気タービン性能検査	
	D インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	—	1 5		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5	GN3-130 蒸気タービン性能検査	
	E インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	○	1 3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	○	1 3		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5	GN3-130 蒸気タービン性能検査	
	F インターセプト弁	開放点検（目視）	低	39M	○	1 3	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	○	1 3		
		機能・性能試験（保安装置）		1C	○	1 5	GN3-130 蒸気タービン性能検査	
蒸気タービン （復水器）	A 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、ECT結果により施検を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	1 3		
	B 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、ECT結果により施検を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	1 4		
	C 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、ECT結果により施検を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	1 5		
	D 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、ECT結果により施検を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	○	1 0		
	E 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、ECT結果により施検を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	1 1		
	F 復水器水室	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、ECT結果により施検を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		78M	—	1 2		
	3 A 復水器ホットウェル	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	
	3 B 復水器ホットウェル	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	
	3 C 復水器ホットウェル	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	
蒸気タービン （蒸気タービンに附属する熱交換器）	第1段 湿分離加熱器（A）	開放点検（目視）	低	26M	—	—	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第1 5回定検で取替 開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		26M	—	—		
	第1段 湿分離加熱器（B）	開放点検（目視）	低	26M	○	—	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第1 5回定検で取替 開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		26M	○	—		
	第1段 湿分離加熱器（C）	開放点検（目視）	低	26M	—	—	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第1 5回定検で取替 開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		26M	—	—		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
第1段 湿分分離加熱器 (D)		開放点検 (目視)	低	26M	○	—	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第15回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		26M	○	—		
第2段 湿分分離加熱器 (A)		開放点検 (目視)	低	26M	—	—	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第15回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		26M	—	—		
第2段 湿分分離加熱器 (B)		開放点検 (目視)	低	26M	○	—	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第15回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		26M	○	—		
第2段 湿分分離加熱器 (C)		開放点検 (目視)	低	26M	—	—	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第15回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		26M	—	—		
第2段 湿分分離加熱器 (D)		開放点検 (目視)	低	26M	○	—	GN3-129 蒸気タービン開放検査	第15回定検で取替 開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		26M	○	—		
A 湿分離器		開放点検 (目視)	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		13M	○	1 5		
B 湿分離器		開放点検 (目視)	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		13M	○	1 5		
3 A 低圧第1給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	○	1 3	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 3		
3 B 低圧第1給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	—	1 4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 4		
3 C 低圧第1給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	—	1 5	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 2		
3 A 低圧第2給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	○	1 3	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 3		
3 B 低圧第2給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	—	1 4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 4		
3 C 低圧第2給水加熱器		開放点検 (目視)	低	39M	—	1 5	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 2		
3 A 低圧第3給水加熱器		開放点検 (目視)	低	26M	—	1 5	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 3		
3 B 低圧第3給水加熱器		開放点検 (目視)	低	26M	○	1 4	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 4		
3 A 低圧第4給水加熱器		開放点検 (目視)	低	13M	○	1 5	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 3		
3 B 低圧第4給水加熱器		開放点検 (目視)	低	13M	○	1 5	GN3-126 2次系熱交換器検査	開放点検 (非破壊) については、補修を行う 場合に定期事業者検査として実施
		開放点検 (非破壊)		78M	—	1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
	3 A 低圧第 5 給水加熱器	開放点検（目視）	低	26M	—	1 5	GN3-126 2 次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		26M	—	1 5		
	3 B 低圧第 5 給水加熱器	開放点検（目視）	低	26M	○	1 4	GN3-126 2 次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		26M	○	1 4		
	3 号 グランド蒸気復水器	開放点検（目視）	低	39M	○	1 3	GN3-126 2 次系熱交換器検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		39M	○	1 3		
	3 A 高圧第 7 給水加熱器	開放点検（目視）	低	13M	○	—	GN3-126 2 次系熱交換器検査	第 1 5 回定検で取替 開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		26M	—	—		
	3 B 高圧第 7 給水加熱器	開放点検（目視）	低	13M	○	—	GN3-126 2 次系熱交換器検査	第 1 5 回定検で取替 開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
		開放点検（非破壊）		26M	○	—		
蒸気タービン （蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備）	3 A 復水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	1 5		（振動診断：切替毎）
		分解点検		39M	○	1 3		
		機能・性能試験		3C	○	1 3		
	3 A 復水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		（振動診断：切替毎）
		分解点検		39M	○	1 3		
	3 B 復水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	1 5		（振動診断：切替毎）
		分解点検		39M	—	1 4		
		機能・性能試験		3C	—	1 4		
	3 B 復水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		（振動診断：切替毎）
		分解点検		39M	—	1 4		
	3 C 復水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	1 5		（振動診断：切替毎）
		分解点検		39M	—	1 5		
		機能・性能試験		3C	—	1 5		
	3 C 復水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		（振動診断：切替毎）
		分解点検		39M	—	1 5		
	3 A 復水ブースタポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		（振動診断：切替毎）
		分解点検		26M	—	1 5		
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
	3 A 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	—	1 4		（振動診断：切替毎）
	3 B 復水ブースタポンプ	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		（振動診断：切替毎）
		分解点検		26M	○	1 4		
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
	3 B 復水ブースタポンプ用電動機	分解点検	低	39M	○	1 3		（振動診断：切替毎）

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
3 C 復水ブースタポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	○	1 4		
		機能・性能試験		2C	○	1 4	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	
3 C 復水ブースタポンプ用電動機		分解点検	低	39M	—	1 5		(振動診断：切替毎)
3 A 復水器真空ポンプ		簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	—	1 5		
		機能・性能試験		2C	—	1 5	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	
3 A 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	52M	—	1 3		(振動診断：切替毎)
3 B 復水器真空ポンプ		簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：切替毎)
		分解点検		26M	○	1 4		
		機能・性能試験		2C	○	1 4	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	
3 B 復水器真空ポンプ用電動機		分解点検	低	52M	—	1 4		(振動診断：切替毎)
3 A 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	13M	○	1 5	GN3-125 2次系容器検査	
3 B 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	13M	○	1 5	GN3-125 2次系容器検査	
3 C 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	13M	○	1 5	GN3-125 2次系容器検査	
3 D 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	13M	○	1 5	GN3-125 2次系容器検査	
3 E 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	13M	○	1 5	GN3-125 2次系容器検査	
3 F 復水脱塩装置脱塩塔		開放点検	低	13M	○	1 5	GN3-125 2次系容器検査	
3号 復水フィルタ		開放点検	低	130M	—	1 4		
3号 脱気器		開放点検	高	13M	○	1 5	GN3-125 2次系容器検査	
3号 電動主給水ポンプ		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	○	1 3	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	
3号 電動主給水ポンプ用電動機		分解点検	低	52M	○	1 2		
3 A タービン動主給水ポンプ		分解点検	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	
3 B タービン動主給水ポンプ		分解点検	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-138 蒸気タービン附属設備機能検査	
3 A タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	—	1 5	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	
3 B タービン動主給水ポンプ駆動タービン		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	○	1 4	GN3-121 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GN3-122 2次系ポンプ機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
3号 電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ		簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	1 5		
		分解点検		39M	○	1 3		
3号 電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M	○	1 3		
3 A タービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ		分解点検	低	26M	—	1 5		
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3 A タービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M	—	1 5		
		分解点検		52M	—	1 5		
3 B タービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ		分解点検	低	26M	○	1 4		
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
3 B タービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M	○	1 5		
		分解点検		52M	—	1 5		
3 A 循環水ポンプ		簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	1 5		
		分解点検		26M	—	1 5		
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3 A 循環水ポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M	—	1 5		
		分解点検		52M	—	1 5		
3 B 循環水ポンプ		簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M	○	1 5		
		分解点検		26M	○	1 4		
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
3 B 循環水ポンプ用電動機		簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M	○	1 4		
		分解点検		52M	○	1 4		
純水装置樹脂塔 A系		開放点検	低	3Y	—	2 0 2 1年度		プラント運転中
純水装置樹脂塔 B系		開放点検	低	3Y	○	2 0 1 9年度		プラント運転中
純水装置樹脂塔 C系		開放点検	低	3Y	—	2 0 2 0年度		プラント運転中
A 2次系純水タンク		開放点検	低	5Y	—	2 0 1 8年度		プラント運転中
B 2次系純水タンク		開放点検	低	5Y	○	2 0 2 0年度		プラント運転中
3 A 湿分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	26M	—	1 5		
3 B 湿分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	26M	○	1 4		
3 C 湿分離加熱器第1段ドレンタンク		開放点検	低	26M	—	1 5		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 D 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	26M	○	1 4		
	3 A 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	1 5		
	3 B 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	○	1 4		
	3 C 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	—	1 5		
	3 D 湿分分離加熱器第2段ドレンタンク	開放点検	低	26M	○	1 4		
	3 A 湿分分離器ドレンタンク	開放点検	低	13M	○	1 5		
	3 B 湿分分離器ドレンタンク	開放点検	低	13M	○	1 5		
	3 A 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	13M	○	1 5		
	3 B 低圧給水加熱器ドレンタンク	開放点検	低	13M	○	1 5		
	3V-AS-006 3号 脱気器加熱蒸気逃がし弁	分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
	3V-AS-007 3号 脱気器加熱蒸気逃がし弁	分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
	3V-CW-027A 3 A C P吸込ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
	3V-CW-027B 3 B C P吸込ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
	3V-CW-027C 3 C C P吸込ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
	3V-CW-028A 3 A 低圧第1ヒータ入口復水ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
	3V-CW-028B 3 B 低圧第1ヒータ入口復水ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
	3V-CW-028C 3 C 低圧第1ヒータ入口復水ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
	3V-CW-029A 3 A 低圧第3ヒータ入口復水ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
	3V-CW-029B 3 B 低圧第3ヒータ入口復水ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
	3V-FW-013A 3 A 高圧第7ヒータ入口給水ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
	3V-FW-013B 3 B 高圧第7ヒータ入口給水ライン逃がし弁	分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-RS-121 3号 湿分分離加熱器逃がし弁		分解点検	低	13M	○	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
3V-RS-122 3 A 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
3V-RS-123 3 B 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
3V-RS-124 3 C 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
3V-RS-125 3 D 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
3V-RS-126 3 E 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
3V-RS-127 3 F 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	○	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
3V-RS-128 3 G 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3V-RS-129 3 H 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3V-RS-130 3 J 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3V-RS-131 3 K 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3V-RS-132 3 L 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3V-RS-133 3 M 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3V-RS-134 3 N 湿分分離加熱器リリーフ弁		分解点検	低	26M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		2C	—	1 5		
3V-BS-771A 3 A 低压第3 給水加熱器逃がし弁		分解点検	低	39M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1 5		
3V-BS-771B 3 B 低压第3 給水加熱器逃がし弁		分解点検	低	39M	○	1 3	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	○	1 3		
3V-BS-781A 3 A 低压第4 給水加熱器逃がし弁		分解点検	低	39M	○	1 3	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	○	1 3		

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
3V-BS-781B 3 B 低圧第4給水加熱器逃がし弁		分解点検	低	39M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1 5		
3V-BS-801A 3 A 低圧第5給水加熱器逃がし弁		分解点検	低	39M	○	1 3	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	○	1 3		
3V-BS-801B 3 B 低圧第5給水加熱器逃がし弁		分解点検	低	39M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1 5		
3V-BS-821A 3 A 高圧第7給水加熱器逃がし弁		分解点検	低	39M	—	1 4	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1 4		
3V-BS-821B 3 B 高圧第7給水加熱器逃がし弁		分解点検	低	39M	—	1 5	GN3-124 2次系安全弁検査	
		機能・性能試験		3C	—	1 5		
3V-SC-501 3号 スチームコンバータ安全弁		分解点検	低	26M	○	1 4		
		機能・性能試験		2C	○	1 4		
V-AS-501 1次系補助蒸気供給ライン安全弁		分解点検	低	5V	—	2 0 1 9年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		5F	—	2 0 1 9年度		
		機能・性能試験		5F	—	2 0 1 9年度		
3V-AS-637 3号 ほう酸補給タンク加熱器入口安全弁		分解点検	低	10V	—	2 0 1 5年度	GN3-86 1次系安全弁検査	プラント運転中
		漏えい試験		10F	—	2 0 1 5年度		
		機能・性能試験		10F	—	2 0 1 5年度		
補助給水系		機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-23 補助給水系機能検査	
3 A 電動補助給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	1 5	GN3-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	1 5		
3 A 電動補助給水ポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	1 5		
3 B 電動補助給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	1 5	GN3-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	○	1 3		
3 B 電動補助給水ポンプ用電動機		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	1 3		
3号 タービン動補助給水ポンプ		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	1 5	GN3-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	1 4		
3号 タービン動補助給水ポンプタービン		簡易点検 (油入替他)	高	13M	○	1 5	GN3-24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		52M	—	1 4		
		機能・性能試験		4C	—	1 4		
復水タンク		開放点検	高	26M	○	1 4		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3HCY-3715 3号 T/D AFWP出口流量設定弁A		駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	○	6		
		機能・性能試験		10C	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
3HCY-3725 3号 T/D AFWP出口流量設定弁B		駆動部点検	高	130M	—	10		
		分解点検		130M	○	6		
		機能・性能試験		10C	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
3HCY-3735 3号 T/D AFWP出口流量設定弁C		駆動部点検	高	130M	—	11		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
3HCY-3745 3号 T/D AFWP出口流量設定弁D		駆動部点検	高	130M	—	8		
		分解点検		130M	—	8		
		機能・性能試験		10C	—	8	GN3-85 1次系弁検査	
3V-FW-553A 3 A M/D AFWP出口逆止弁		分解点検	高	39M	○	13		
3V-FW-553B 3 B M/D AFWP出口逆止弁		分解点検	高	39M	—	15		
3V-FW-557A 3 A M/D AFWP出口流量設定弁A		駆動部点検	高	130M	—	7		
		分解点検		130M	—	7		
		機能・性能試験		10C	—	7	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	11		
3V-FW-557B 3 A M/D AFWP出口流量設定弁B		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		
		機能・性能試験		10C	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	12		
3V-FW-557C 3 B M/D AFWP出口流量設定弁C		駆動部点検	高	130M	—	15		
		分解点検		130M	—	15		
		機能・性能試験		10C	—	15	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	15		
3V-FW-557D 3 B M/D AFWP出口流量設定弁D		駆動部点検	高	130M	○	6		
		分解点検		130M	○	6		
		機能・性能試験		10C	○	6	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	7		
3V-FW-559A 3 A M/D AFWP出口流量設定弁後逆止弁A		分解点検	高	39M	○	13		
3V-FW-559B 3 A M/D AFWP出口流量設定弁後逆止弁B		分解点検	高	39M	—	15		
3V-FW-559C 3 B M/D AFWP出口流量設定弁後逆止弁C		分解点検	高	39M	—	14		
3V-FW-559D 3 B M/D AFWP出口流量設定弁後逆止弁D		分解点検	高	39M	—	14		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-FW-568A 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁A	分解点検	高	39M	—	1 4		
	3V-FW-568B 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁B	分解点検	高	39M	—	1 4		
	3V-FW-568C 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁C	分解点検	高	39M	—	1 5		
	3V-FW-568D 3号 T/D AFWP 出口流量設定弁後逆止弁D	分解点検	高	39M	—	1 5		
	3V-FW-573A 3 A 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	1 4		
	3V-FW-573B 3 B 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	1 4		
	3V-FW-573C 3 C 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	1 4		
	3V-FW-573D 3 D 補助給水逆止弁	分解点検	高	39M	—	1 5		
	3V-FW-574A 3 A 補助給水隔離弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	1 3		
		駆動部点検		130M	—	1 2		
		分解点検		130M	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 2	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 2		
	3V-FW-574B 3 B 補助給水隔離弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	1 3		
		駆動部点検		130M	—	1 3		
		分解点検		130M	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3	GN3-85 1次系弁検査	
		電動機分解点検		130M	—	1 3		
	3V-FW-574C 3 C 補助給水隔離弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	1 4		
		駆動部点検		130M	—	1 4		
分解点検		130M		—	1 4			
機能・性能試験		10C		—	1 4	GN3-85 1次系弁検査		
電動機分解点検		130M		—	1 4			
3V-FW-574D 3 D 補助給水隔離弁	簡易点検（グランドパッキン取替）	高	65M	—	1 5			
	駆動部点検		130M	—	1 5			
	分解点検		130M	—	1 5			
	機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査		
	電動機分解点検		130M	—	1 5			
3V-FW-580 3号 復水タンクM/D AFWP 側止弁	駆動部点検	高	130M	—	1 5			
	分解点検		130M	—	1 5			
	機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-85 1次系弁検査		
	電動機分解点検		130M	—	1 5			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術		
	3V-FW-561 3号 復水タンクT/D AFWP側止弁	駆動部点検	高	130M	—	7	GN3-85 1次系弁検査			
		分解点検		130M	—	7				
		機能・性能試験		10C	—	7				
		電動機分解点検		130M	—	7				
	3V-FW-567 3号 T/D AFWP 2次系純水タンク側入口弁	駆動部点検	高	130M	—	—			第16回定検より追加	
		分解点検		130M	—	—				
		電動機分解点検		130M	—	—				
	3V-FW-569 3号 T/D AFWP 2次系純水タンク側逆止弁 スチームコンバータ	分解点検	高	195M	—	—			第16回定検より追加	
		開放点検	低	13M	○	15				
	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	主蒸気管	開放点検（目視）	低	13M	○	15		GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
			開放点検（非破壊）		39M	—	15			
		低温再熱蒸気管（A湿分離器左側）	開放点検（目視）	低	13M	○	15		GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
開放点検（非破壊）			78M		—	11				
低温再熱蒸気管（A湿分離器右側）		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		78M	—	15				
低温再熱蒸気管（A湿分離器上側）		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		78M	—	13				
低温再熱蒸気管（B湿分離器左側）		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		78M	—	12				
低温再熱蒸気管（B湿分離器右側）		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		78M	○	10				
低温再熱蒸気管（B湿分離器上側）		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		78M	—	14				
高温再熱蒸気管（LP-1）		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		39M	—	14				
高温再熱蒸気管（LP-2）		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		39M	—	15				
高温再熱蒸気管（LP-3）		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施		
		開放点検（非破壊）		39M	○	13				
第7抽気管		開放点検（目視）	低	39M	—	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査			
		外観点検		1C	○	15				
第6抽気管		開放点検（目視）	低	13M	○	15	GN3-129 蒸気タービン開放検査			
		外観点検		1C	○	15				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	第5 抽気管	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
		外観点検		1C	○	1 5			
	第4 抽気管	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
		外観点検		1C	○	1 5			
	第3 抽気管	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
		外観点検		1C	○	1 5			
	第2 抽気管	外観点検	低	1C	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
	第1 抽気管	開放点検（目視）	低	13M	○	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
		外観点検		1C	○	1 5			
	湿分離加熱器第1段加熱蒸気管	開放点検（目視）	低	39M	—	1 5	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
		外観点検		1C	○	1 5			
	その他発電用原子炉の附属施設 (補助ボイラー)	A 補助ボイラー	機能・性能試験(負荷試験)	低	25M	○	2 0 2 0年度	GN3-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中
			機能・性能試験(保安装置)		25M	○	2 0 2 0年度		
			特性試験		2Y	○	2 0 2 0年度		
B 補助ボイラー		機能・性能試験(負荷試験)	低	25M	○	2 0 2 1年度	GN3-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中	
		機能・性能試験(保安装置)		25M	○	2 0 2 1年度			
		特性試験		2Y	○	2 0 2 1年度			GN3-133 補助ボイラー設備検査
A 蒸気ドラム		開放点検	低	25M	○	2 0 2 0年度	GN3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
		非破壊試験		25M	○	2 0 2 0年度			
B 蒸気ドラム		開放点検	低	25M	○	2 0 2 1年度	GN3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
		非破壊試験		25M	○	2 0 2 1年度			
A 水ドラム		開放点検	低	25M	○	2 0 2 0年度	GN3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
		非破壊試験		25M	○	2 0 2 0年度			
B 水ドラム		開放点検	低	25M	○	2 0 2 1年度	GN3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
		非破壊試験		25M	○	2 0 2 1年度			
A 管		開放点検	低	25M	○	2 0 2 0年度	GN3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
		非破壊試験		25M	○	2 0 2 0年度			
B 管		開放点検	低	25M	○	2 0 2 1年度	GN3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
		非破壊試験		25M	○	2 0 2 1年度			
A 火炉内部		開放点検	低	25M	○	2 0 2 0年度	GN3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
B 火炉内部		開放点検	低	25M	○	2 0 2 1年度	GN3-131 補助ボイラー開放検査	プラント運転中	
A 安全弁		分解点検	低	25M	○	2 0 2 0年度	GN3-132 補助ボイラー性能検査	プラント運転中	
		非破壊試験		25M	○	2 0 2 0年度			
		機能・性能試験		25M	○	2 0 2 0年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術	
B 安全弁		分解点検	低	25M	○	2021年度		プラント運転中	
		非破壊試験		25M	○	2021年度			
		機能・性能試験		25M	○	2021年度			GN3-132 補助ボイラー性能検査
A バーナー		分解点検	低	25M	○	2020年度		プラント運転中	
B バーナー		分解点検	低	25M	○	2021年度		プラント運転中	
A 給水ポンプ		分解点検	低	4Y	○	2018年度		プラント運転中	
		非破壊試験		4Y	○	2018年度			
		簡易点検（油入替他）		1Y	○	2021年度			
A 給水ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中	
B 給水ポンプ		分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中	
		非破壊試験		4Y	—	2020年度			
		簡易点検（油入替他）		1Y	○	2021年度			
B 給水ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中	
C 給水ポンプ		分解点検	低	4Y	○	2019年度		プラント運転中	
		非破壊試験		4Y	○	2019年度			
		簡易点検（油入替他）		1Y	○	2021年度			
C 給水ポンプ用電動機		分解点検	低	4Y	—	2021年度		プラント運転中	
A 押込通風機		分解点検	低	2Y	○	2020年度		プラント運転中	
		非破壊試験		2Y	○	2020年度			
A 押込通風機用電動機		分解点検	低	4Y	—	2020年度		プラント運転中	
B 押込通風機		分解点検	低	2Y	○	2021年度		プラント運転中	
		非破壊試験		2Y	○	2021年度			
B 押込通風機用電動機		分解点検	低	4Y	—	2019年度		プラント運転中	
A 補助ボイラー系統		外観点検	低	2F	○	2020年度	GN3-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中	
B 補助ボイラー系統		外観点検	低	2F	○	2021年度	GN3-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中	
A 発生蒸気止弁		駆動部点検	低	4Y	○	2018年度		プラント運転中	
		分解点検		2Y	○	2020年度			
		非破壊試験		2Y	○	2020年度			
		機能・性能試験		2F	○	2020年度			GN3-133 補助ボイラー設備検査
		電動機分解点検		10Y	—	2014年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	B 発生蒸気止弁	駆動部点検	低	4Y	—	2021年度	GN3-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中
		分解点検		2Y	○	2021年度		
		非破壊試験		2Y	○	2021年度		
		機能・性能試験		2F	○	2021年度		
		電動機分解点検		10Y	—	2013年度		
	A 給水止弁	分解点検	低	2Y	○	2020年度	GN3-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中
		非破壊試験		2Y	○	2020年度		
		機能・性能試験		2F	○	2020年度		
	B 給水止弁	分解点検	低	2Y	○	2021年度	GN3-133 補助ボイラー設備検査	プラント運転中
		非破壊試験		2Y	○	2021年度		
		機能・性能試験		2F	○	2021年度		
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)	1.ディーゼル発電機 2台 2.安全注入信号及び格納容器スプレイ信号発信時、非常用ディーゼル発電機に電源を求める機器 50台	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-53 非常用予備発電装置機能検査
非常用ディーゼル発電機保護装置（継電器）		特性試験	高	13M	○	15		
3 A ディーゼル発電機		発電機分解点検	高	78M	—	14		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M	○	14		
		簡易点検		13M	○	15		
3 A ディーゼル発電機NGR断路器		外観点検	高	1C	○	15		
3 A ディーゼル発電機接地変圧器		外観点検	高	1C	○	15		
3 A ディーゼル発電機CT取納盤		外観点検	高	1C	○	15		
3 B ディーゼル発電機		発電機分解点検	高	78M	—	15		(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M	—	15		
		簡易点検		13M	○	15		
3 B ディーゼル発電機NGR断路器		外観点検	高	1C	○	15		
3 B ディーゼル発電機接地変圧器		外観点検	高	1C	○	15		
3 B ディーゼル発電機CT取納盤		外観点検	高	1C	○	15		
3 A No1,9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	—	13	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
3 A No2,10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	—	13	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
3 A No3,11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	—	13	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
3 A No4,12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	—	13	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
3 A No5,13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	—	14	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
3 A No6,14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	—	15	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
3 A No7,15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー		分解点検	高	104M	○	13	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 A No8, 16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1 3	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B No1, 9シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1 3	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B No2, 10シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	○	1 3	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B No3, 11シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1 5	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B No4, 12シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1 4	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B No5, 13シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1 3	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B No6, 14シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1 3	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B No7, 15シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1 3	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B No8, 16シリンダ・ピストン・ピストン連接棒・クランク軸・シリンダカバー	分解点検	高	104M	—	1 3	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 A 吸気弁 (3 2台) 開放シリンダのみ実施	分解点検	高	104M	○	1 5	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B 吸気弁 (3 2台) 開放シリンダのみ実施	分解点検	高	104M	○	1 5	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 A 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	1 5	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B 排気弁 (3 2台)	分解点検	高	13M	○	1 5	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 A 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	○	1 5	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 B 燃料噴射弁 (1 6台)	分解点検	高	13M	○	1 5	GN3-54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	3 A 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A 非常用ディーゼル発電機燃料油配管	外観点検	高	4C	—	1 4		屋外保温材施工部
	3 B 非常用ディーゼル発電機系統	外観点検	高	1C	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B 非常用ディーゼル発電機燃料油配管	外観点検	高	4C	—	1 4		屋外保温材施工部
	3 A 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
	3 A 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	1 4		(振動診断: 1ヶ月)
	3 B 潤滑油プライミングポンプ	分解点検	高	13M	○	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
	3 B 潤滑油プライミングポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	1 4		(振動診断: 1ヶ月)
	3 A 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
	3 A 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	1 4		(振動診断: 1ヶ月)
	3 B 温水循環ポンプ	分解点検	高	13M	○	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
	3 B 温水循環ポンプ用電動機	分解点検	高	26M	○	1 4		(振動診断: 1ヶ月)
	3 A シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	26M	○	1 4		
	3 B シリンダ冷却水ポンプ (機付)	分解点検	高	26M	—	1 5		
	3 A 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (ケラント・バネン取替他)	高	13M	○	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	—	1 4	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	1 4		(振動診断: 1ヶ月)
	3 B 燃料弁冷却水ポンプ	簡易点検 (ケラント・バネン取替他)	高	13M	○	1 5		(振動診断: 1ヶ月)
		分解点検		39M	—	1 4	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 B 燃料弁冷却水ポンプ用電動機	分解点検	高	39M	—	1 4		(振動診断：1ヶ月)
	3 A 燃料油供給ポンプ（機付）	分解点検	高	39M	—	1 5		
	3 B 燃料油供給ポンプ（機付）	分解点検	高	39M	—	1 5		
	3 A 潤滑油ポンプ（機付）	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3 B 潤滑油ポンプ（機付）	分解点検	高	52M	—	1 5		
	3 A 燃料油移送ポンプ	簡易点検（センターリング他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		65M	—	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	65M	—	1 4		(振動診断：1ヶ月)
	3 B 燃料油移送ポンプ	簡易点検（センターリング他）	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		65M	○	1 3	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B 燃料油移送ポンプ用電動機	分解点検	高	65M	—	1 3		(振動診断：1ヶ月)
	3 A 過給機（左、右）	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
	3 B 過給機（左、右）	簡易点検（油入替他）	高	13M	○	1 5		
		分解点検		130M	—	1 5		
	3 A 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B 潤滑油冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B 清水冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B 燃料弁冷却水冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A-1 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A-2 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B-1 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 B-2 空気冷却器	開放点検	高	13M	○	1 5		
		非破壊試験		13M	○	1 5		
	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査							
	3 A-1 清水加熱器	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A-1 清水加熱器ヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3 A-2 清水加熱器	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A-2 清水加熱器ヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3 B-1 清水加熱器	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B-1 清水加熱器ヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3 B-2 清水加熱器	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B-2 清水加熱器ヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3 A シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B シリンダ冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A-1 空気だめ	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A-2 空気だめ	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B-1 空気だめ	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B-2 空気だめ	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B 燃料弁冷却水タンク	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A 潤滑油タンク	開放点検	高	65M	—	1 4		
	3 A 潤滑油タンクヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3 B 潤滑油タンク	開放点検	高	65M	—	1 4		
	3 B 潤滑油タンクヒータ	機能・性能試験	高	1C	○	1 5		
	3 A 燃料油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	1 3		
	3 B 燃料油サービスタンク	開放点検	高	130M	—	1 3		
	3 A 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	13M	○	1 5		
	3 B 潤滑油逆洗こし器	開放点検	低	13M	○	1 5		
	3 A 潤滑油主こし器（右）	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A 潤滑油主こし器（左）	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B 潤滑油主こし器（右）	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B 潤滑油主こし器（左）	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A 燃料油第1こし器1	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A 燃料油第1こし器2	開放点検	高	13M	○	1 5		
3 B 燃料油第1こし器1	開放点検	高	13M	○	1 5			
3 B 燃料油第1こし器2	開放点検	高	13M	○	1 5			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 A 燃料油第2こし器1	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A 燃料油第2こし器2	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B 燃料油第2こし器1	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 B 燃料油第2こし器2	開放点検	高	13M	○	1 5		
	3 A シリンダ安全弁（16台）	分解点検	高	130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B シリンダ安全弁（16台）	分解点検	高	130M	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A クランク室安全弁（4台）	分解点検	高	130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
		漏えい試験		10C	—	1 4		
	3 B クランク室安全弁（4台）	分解点検	高	130M	—	1 4		
		機能・性能試験		10C	—	1 4	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
		漏えい試験		10C	—	1 4		
	3 A 空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	○	1 4		
	3 A 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	78M	—	1 3		(振動診断：1ヶ月)
	3 B 空気圧縮機	簡易点検（油入替他）	低	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		26M	—	1 5		
	3 B 空気圧縮機用電動機	分解点検	低	78M	—	1 3		(振動診断：1ヶ月)
	3 A 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B 非常調速装置	機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A 調速装置	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3 B 調速装置	分解点検	高	52M	—	1 4		
	3 A 計測装置	特性試験	高	13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 B 計測装置	特性試験	高	13M	○	1 5	GN3-134 非常用予備発電機付風設備検査	
	3 A 1主始動弁	分解点検	高	13M	○	1 5		
	3 A 2主始動弁	分解点検	高	13M	○	1 5		
	3 B 1主始動弁	分解点検	高	13M	○	1 5		
	3 B 2主始動弁	分解点検	高	13M	○	1 5		
3 A 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	1 5			
3 B 非常用ディーゼル発電機 機関本体	分解点検	高	13M	○	1 5			
3 A 燃料油貯油そう（重大事故等時のみ3,4号機共用）	開放点検	高	130M	—	1 3			
	気密試験		2C	○	1 4			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3 A 燃料油貯油そう基礎（土木建築設備）	外観点検	高	1C	○	1 5		
	3 A 燃料油貯蔵タンク（重大事故等時のみ3,4号機共用）	開放点検	高	130M	—	—		第13回定検より追加
		気密試験		2C	○	1 4		
	3 A 燃料油貯蔵タンク基礎（土木建築設備）	外観点検	高	1C	○	1 5		
	3 B 燃料油貯油そう（重大事故等時のみ3,4号機共用）	開放点検	高	130M	○	1 2		
		気密試験		2C	○	1 4		
	3 B 燃料油貯油そう基礎（土木建築設備）	外観点検	高	1C	○	1 5		
	3 B 燃料油貯蔵タンク（重大事故等時のみ3,4号機共用）	開放点検	高	130M	—	—		第13回定検より追加
		気密試験		2C	○	1 4		
	3 B 燃料油貯蔵タンク基礎（土木建築設備）	外観点検	高	1C	○	1 5		
	3V-DG-613A 3 A 空気だめ安全弁（A）	分解点検	高	130M	—	1 3		GN3-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
	3V-DG-613B 3 B 空気だめ安全弁（A）	分解点検	高	130M	—	1 3		GN3-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
	3V-DG-614A 3 A 空気だめ安全弁（B）	分解点検	高	130M	—	1 3		GN3-86 1次系安全弁検査
		漏えい試験		10C	—	1 3		
		機能・性能試験		10C	—	1 3		
	3V-DG-614B 3 B 空気だめ安全弁（B）	分解点検	高	130M	—	1 3		GN3-86 1次系安全弁検査
漏えい試験		10C		—	1 3			
機能・性能試験		10C		—	1 3			
3V-DG-627A 3 A 空気圧縮機1段安全弁	分解点検	低	130M	—	9		GN3-86 1次系安全弁検査	
	漏えい試験		10C	—	9			
	機能・性能試験		10C	—	9			
	外観点検		10C	—	9			
3V-DG-627B 3 B 空気圧縮機1段安全弁	分解点検	低	130M	—	1 0		GN3-86 1次系安全弁検査	
	漏えい試験		10C	—	1 0			
	機能・性能試験		10C	—	1 0			
	外観点検		10C	—	1 0			
3V-DG-630A 3 A 空気圧縮機2段安全弁	分解点検	低	130M	—	9		GN3-86 1次系安全弁検査	
	漏えい試験		10C	—	9			
	機能・性能試験		10C	—	9			
	外観点検		10C	—	9			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術	
	3V-DG-630B 3 B 空気圧縮機 2 段安全弁	分解点検	低	130M	—	1 0	GN3-86 1 次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C	—	1 0			
		機能・性能試験		10C	—	1 0			
		外観点検		10C	—	1 0			
	3V-DG-633A 3 A 空気圧縮機 3 段安全弁	分解点検	低	130M	—	9	GN3-86 1 次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C	—	9			
		機能・性能試験		10C	—	9			
		外観点検		10C	—	9			
	3V-DG-633B 3 B 空気圧縮機 3 段安全弁	分解点検	低	130M	—	1 0	GN3-86 1 次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C	—	1 0			
		機能・性能試験		10C	—	1 0			
		外観点検		10C	—	1 0			
	3V-DG-015A 3 A 温水循環ポンプ出口逆止弁	取替	高	65M	○	—		第 1 4 回定検より点検項目変更	
	3V-DG-015B 3 B 温水循環ポンプ出口逆止弁	取替	高	65M	○	—		第 1 4 回定検より点検項目変更	
	その他発電用原子炉の附属施設 （常用電源設備） （発電機、変圧器 他）	発電機	普通点検（軸受点検）	低	26M	○	1 4	GN3-129 蒸気タービン開放検査	
			分解点検		78M	—	1 4		
機能・性能試験 （組立状況）			1C		○	1 5			
励磁機		普通点検（軸受点検他）	低	26M	○	1 4			
		分解点検		78M	—	1 4			
発電機保護装置（継電器）		特性試験	低	26M	○	1 4			
主変圧器		普通点検（特性試験他）	高	13M	○	1 5			
		分解点検		195M	—	1 3			
所内変圧器		普通点検（特性試験他）	高	13M	○	1 5			
		分解点検		195M	—	1 1			
予備変圧器		普通点検（特性試験他）	低	1Y	○	2 0 2 1 年度		プラント運転中	
		分解点検		15V	—	2 0 2 1 年度			
主変圧器・所内変圧器保護装置（継電器）		特性試験	低	26M	○	1 4			
予備変圧器保護装置（継電器）		特性試験	低	2Y	○	2 0 1 9 年度		定検停止中又はプラント運転中	
1 Lユニット		普通点検（特性試験他）	低	13M	○	1 5			
		分解点検		156M	—	1 5			
3 M Trユニット	普通点検（特性試験他）	高	13M	○	1 5				
	分解点検		156M	○	1 1				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （ ）内は適用する設備診断技術
	E Trユニット	普通点検（特性試験他）	低	13M	○	2021年度		プラント運転中
		分解点検		12Y	—	2018年度		
	3C 充電器盤	機能・性能試験	高	1C	○	—		第16回定検より追加
	3C ドロップ盤	機能・性能試験	高	1C	○	—		第16回定検より追加
	3C 蓄電池	機能・性能試験	高	1C	○	—		第16回定検より追加
	母線保護装置（継電器）	特性試験	低	78M	—	13		
	送電線保護装置（継電器）	特性試験	低	78M	—	13		
	予備電源線保護装置（継電器）	特性試験	低	6Y	○	2016年度		プラント運転中
	褥子洗浄装置（3,4号機共用）	普通点検（絶縁抵抗測定他）	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	電流計（500kV 玄海幹線1L）（3,4号機共用）	特性試験	低	26M	—	15		
	電流計（500kV 玄海幹線2L北線）（3,4号機共用）	特性試験	低	26M	—	15		
	電流計（220kV 予備電源線）（3,4号機共用）	特性試験	低	2Y	—	2021年度		プラント運転中
	その他発電用原子炉の附属施設 （非常用電源設備） （その他の電源装置）	遮断器 4-3AEG	機能・性能試験	高	2C	—	15	
内部点検			130M		—	15		
遮断器 4-3BEG		機能・性能試験	高	2C	○	14		
		内部点検		130M	—	14		
6.6kV 4-3C母線		機能・性能試験	高	4C	—	15		
6.6kV 4-3C母線PT-1		機能・性能試験	高	4C	—	15		
6.6kV 4-3C母線PT-2		機能・性能試験	高	4C	—	15		
6.6kV 4-3D母線		機能・性能試験	高	4C	○	13		
6.6kV 4-3D母線PT-1		機能・性能試験	高	4C	○	13		
6.6kV 4-3D母線PT-2		機能・性能試験	高	4C	○	13		
受電遮断器 4-3EC		機能・性能試験	高	2C	—	15		
		内部点検		130M	—	15		
受電遮断器 4-3ED		機能・性能試験	高	2C	○	14		
		内部点検		130M	—	14		
受電遮断器 4-3HC		機能・性能試験	高	2C	—	15		
		内部点検		130M	—	15		
受電遮断器 4-3HD		機能・性能試験	高	2C	○	14		
		内部点検		130M	—	14		
遮断器 3-3C1H		機能・性能試験	高	2C	—	15		
		内部点検		130M	—	15		
遮断器 3-3C2H	機能・性能試験	高	2C	—	15			
	内部点検		130M	—	15			

機器又は系統名	実施数 (機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	遮断器 3-3D1H	機能・性能試験	高	2C	○	14		
		内部点検		130M	—	14		
	遮断器 3-3D2H	機能・性能試験	高	2C	○	14		
		内部点検		130M	—	14		
	4-3C 6.6kVメタクラ (安全系遮断器)	機能・性能試験	高	2C	—	15		
		内部点検		130M	—	15		
	4-3D 6.6kVメタクラ (安全系遮断器)	機能・性能試験	高	2C	○	14		
		内部点検		130M	—	14		
	所内電源保護装置 (継電器)	特性試験	高	26M	○	14		
	440V 3-3C1母線	機能・性能試験	高	4C	—	13		
	遮断器 3-3C1L	機能・性能試験	高	2C	—	15		
		蓄勢部点検		78M	—	11		
	440V 3-3C1母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	—	13		
	440V 3-3C1母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	—	13		
	3C1 動力変圧器	機能・性能試験	高	2C	—	15		
	440V 3-3C2母線	機能・性能試験	高	4C	—	13		
	遮断器 3-3C2L	機能・性能試験	高	2C	—	15		
		蓄勢部点検		78M	—	11		
	440V 3-3C2母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	—	13		
	440V 3-3C2母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	—	13		
	3C2 動力変圧器	機能・性能試験	高	2C	—	15		
	440V 3-3D1母線	機能・性能試験	高	4C	—	14		
	遮断器 3-3D1L	機能・性能試験	高	2C	○	14		
		蓄勢部点検		78M	—	12		
	440V 3-3D1母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	—	14		
	440V 3-3D1母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	—	14		
	3D1 動力変圧器	機能・性能試験	高	2C	○	14		
	440V 3-3D2母線	機能・性能試験	高	4C	—	14		
	遮断器 3-3D2L	機能・性能試験	高	2C	○	14		
		蓄勢部点検		78M	—	12		
440V 3-3D2母線PT-1	機能・性能試験	高	4C	—	14			
440V 3-3D2母線PT-2	機能・性能試験	高	4C	—	14			
3D2 動力変圧器	機能・性能試験	高	2C	○	14			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式 又は 頻度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備考 ()内は適用する設備診断技術
	3-3C 440Vパワーセンタ（安全系遮断器）	機能・性能試験	高	2C	—	15		
		蓄勢部点検		78M	—	11		
	3-3D 440Vパワーセンタ（安全系遮断器）	機能・性能試験	高	2C	○	14		
		蓄勢部点検		78M	—	12		
	所内電源保護装置（継電器）	特性試験	高	26M	○	15		
	3C1 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	13		
	3C2 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	13		
	3C3 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	13		
	3C4 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	13		
	3D1 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	13		
	3D2 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	14		
	3D3 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	14		
	3D4 原子炉コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	14		
	3A ディーゼル発電機コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	—	15		
	3B ディーゼル発電機コントロールセンタ	機能・性能試験	高	6C	○	10		
	3A 直流コントロールセンタ	機能・性能試験	高	16C	—	13		
	3A 充電器盤	機能・性能試験	高	1C	○	15		
	3A ドロッパ盤	機能・性能試験	高	1C	○	15		
	3A 蓄電池（安全防護系用）	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-222 直流電源系機能検査	
				1C	○	15	GN3-223 直流電源系作動検査	
	3B 直流コントロールセンタ	機能・性能試験	高	16C	—	13		
	3B 充電器盤	機能・性能試験	高	1C	○	15		
	3B ドロッパ盤	機能・性能試験	高	1C	○	15		
	3B 蓄電池（安全防護系用）	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-222 直流電源系機能検査	
				1C	○	15	GN3-223 直流電源系作動検査	
	所内電源保護装置（継電器）	特性試験	高	26M	○	14		
直流分電盤（安全系）	機能・性能試験	高	16C	—	15			
タービン動補助給水ポンプ電動弁盤	機能・性能試験	高	16C	—	11			
計装用インバータ 4台	機能・性能試験	高	1C	○	15	GN3-112 インバータ機能検査		
火災防護設備 (消火設備)	電動消火ポンプ（3,4号機共用）	分解点検	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	電動消火ポンプ用電動機（3,4号機共用）	分解点検	低	10Y	—	2018年度		定検停止中又はプラント運転中
	ディーゼル消火ポンプ（3,4号機共用）	分解点検	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	A原水タンク（3,4号機共用）	開放点検	低	10Y	—	2020年度		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	今回の実施計画	前回実施時期（定検回数）	検査名	備考 （）内は適用する設備診断技術	
	B原水タンク（3,4号機共用）	開放点検	低	10Y	—	2014年度		定検停止中又はプラント運転中	
	ハロン消火設備（3,4号本館建屋）（3,4号機共用）	機能・性能試験	低	1C	○	15			
	ハロン消火設備（雑固体焼却炉建屋）	機能・性能試験	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	ハロン消火設備（廃棄物処理建屋）	機能・性能試験	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	二酸化炭素自動消火設備（D/G）	機能・性能試験	低	1C	○	15			
	水噴霧消火設備（WD/B）（3,4号機共用）	分解点検	低	10Y	—	—			定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		機能・性能試験		1F	○	2021年度			
	泡消火設備（4-SW）（3,4号機共用）	分解点検	低	10Y	—	—			定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		機能・性能試験		1F	○	2021年度			
	泡消火設備（1-SW、2-SW）（3,4号機共用）	分解点検	低	10Y	—	—			定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		機能・性能試験		1F	○	2021年度			
	V-FS-519 4-固体廃棄物貯蔵庫泡消火用逃がし弁（3,4号機共用）	分解点検	低	10Y	—	—		GN3-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		漏えい試験		10F	—	—			
		機能・性能試験		10F	—	—			
V-FS-583 1,2-固体廃棄物貯蔵庫泡消火用逃がし弁（3,4号機共用）	分解点検	低	10Y	—	—		GN3-86 1次系安全弁検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加	
	漏えい試験		10F	—	—				
	機能・性能試験		10F	—	—				
火災防護設備 （その他設備）	防火ダンパ 7台	機能点検	低	13M	○	15			
	防火ダンパ 32台	機能点検	低	26M	○	14			
	防火兼ハロン連動ダンパ 10台	機能点検	低	26M	○	14			
	ハロン連動ダンパ 53台	機能点検	高	26M	○	15			
	ハロン連動ダンパ 25台	機能点検	低	26M	○	15			
	原子炉補助建屋 防火扉 111箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	原子炉周辺建屋 防火扉 43箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	3号機排煙ファン（中央制御室）（3,4号機共用）	分解点検	低	52M	—	14			
	4号機排煙ファン（中央制御室）（3,4号機共用）	分解点検	低	52M	—	14			
	1-固体廃棄物貯蔵庫	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	2-固体廃棄物貯蔵庫	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	雑固体焼却炉建屋	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	モニタリングポスト（PC-1）（3,4号機共用）	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	モニタリングポスト（PC-2）（3,4号機共用）	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	モニタリングステーション（PS-1）（3,4号機共用）	外観点検	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 （定検回数）	検査名	備 考 （ ）内は適用する設備診断技術
浸水防護施設 （外部浸水防護設備） （内部浸水防護設備）	原子炉補助建屋水密扉（3,4号機共用）	7箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	原子炉周辺建屋水密扉	2箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプエリア水密扉	4箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	海水ポンプエリア防護壁（3,4号機共用）		外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	原子炉周辺建屋堰	4箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	原子炉補助建屋堰（3,4号機共用）	13箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	原子炉周辺建屋管理区域外伝ば防止堰	5箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
	原子炉補助建屋管理区域外伝ば防止堰（3,4号機共用）	12箇所	外観点検	低	1F	○	2021年度	定検停止中又はプラント運転中
浸水防護施設 （その他設備）	床ドレンライン逆止弁	61台	分解点検	低	10Y	—	—	定検停止中又はプラント運転中 第13定検より追加
	床ドレンライン逆止弁（3,4号機共用）	5台	分解点検	低	10Y	—	—	定検停止中又はプラント運転中 第13定検より追加
	A1湧水サンブポンブ	分解点検	低	3Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
		簡易点検（センターリンク'他）		1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	A1湧水サンブポンブ用電動機	分解点検	低	10Y	○	2019年度		定検停止中又はプラント運転中
	A2湧水サンブポンブ	分解点検	低	3Y	—	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		簡易点検（センターリンク'他）		1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	A2湧水サンブポンブ用電動機	分解点検	低	10Y	—	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	B1湧水サンブポンブ	分解点検	低	3Y	—	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		簡易点検（センターリンク'他）		1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	B1湧水サンブポンブ用電動機	分解点検	低	10Y	—	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	B2湧水サンブポンブ	分解点検	低	3Y	—	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		簡易点検（センターリンク'他）		1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	B2湧水サンブポンブ用電動機	分解点検	低	10Y	—	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
非常用取水設備 （取水設備）	取水口（重大事故等時のみ3,4号機共用）		外観点検	高	1C	○	15	
	取水管路（重大事故等時のみ3,4号機共用）		外観点検	高	1C	○	15	
	取水ビット（重大事故等時のみ3,4号機共用）		外観点検	高	1C	○	15	
土木建築設備	原子炉格納容器		外観点検	高	1C	○	15	
	原子炉周辺建屋		外観点検	高	1C	○	15	
	原子炉補助建屋		外観点検	高	1C	○	15	
	燃料取替用水タンク建屋		外観点検	高	1C	○	15	
	廃棄物処理建屋		外観点検	低	1C	○	15	
	3－固体廃棄物貯蔵庫		外観点検	低	1C	○	15	
	4－固体廃棄物貯蔵庫		外観点検	低	1C	○	15	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	海水管ダクト (3, 4号機共用)	外観点検	高	1C	○	1 5		
プラント総合全般機器	発電用原子炉及びその附属施設(非常用電源設備を除く)	総合性能試験	高	1C	○	1 5	GN3-55 総合負荷性能検査	定検起動後
竜巻防護設備	竜巻防護ネット(海水ポンプエリア) (3, 4号機共用)	外観点検	低	1C	○	1 5		
	ディーゼル発電機室水密扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	中央制御室排気塔入口扉 (3, 4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	ディーゼル発電機室給気塔入口扉 2箇所	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	蓄電池室(安全系) 排気塔入口扉	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	タンクローリ車庫(入口扉含む) (3, 4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	第1重大事故等対処設備保管庫(入口扉含む) (3, 4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	第2重大事故等対処設備保管庫(入口扉含む) (3, 4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	第3重大事故等対処設備保管庫(入口扉含む) (3, 4号機共用)	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	中央制御室排気塔防護鋼板 (3, 4号機共用) 1式	外観点検	低	1C	○	1 5		
	ディーゼル発電機室給気塔防護鋼板 1式	外観点検	低	1C	○	1 5		
	蓄電池室(安全系) 排気塔防護鋼板 1式	外観点検	低	1C	○	1 5		
	タンクローリ車庫防護鋼板 (3, 4号機共用) 1式	外観点検	低	1F	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
緊急時対策所	酸素濃度計 (3, 4号機共用) [緊急時対策所用] 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中
	二酸化炭素濃度計 (3, 4号機共用) [緊急時対策所用] 3個(予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2 0 2 1年度		定検停止中又はプラント運転中

2. 点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵設備）	使用済燃料ビット水位 (SA) 2台	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ビット水位 (広域) 4台	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-73 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ビット温度 (SA) 2台	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	使用済燃料ビット状態監視カメラ 2台	特性試験	低	1Y	○	1 5		定検停止中又はプラント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設（使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備）	N o. 1 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	N o. 2 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	N o. 3 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	N o. 4 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	N o. 5 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	N o. 6 使用済燃料ビット補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	抜給用中継ユニット出口ライン使用済燃料ビットスプレイ用5mホース(3,4号機共用)13本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用10mホース2本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用20mホース2本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン集水分岐管送水用40mホース2本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	使用済燃料ビットスプレイライン使用済燃料ビットスプレイヘッド送水用10mホース3本(予備含む)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	N o . 1 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 2 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 3 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 4 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	N o . 5 使用済燃料ピットスプレイヘッド(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉冷却系統施設（非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備）	1. 高圧注入系 ・高圧注入ポンプ : 2台 ・モード切替弁 : 14個 2. 低圧注入系 ・余熱除去ポンプ : 2台 ・モード切替弁 : 8個 3. 原子炉格納容器スプレイ系 ・B格納容器スプレイポンプ ・モード切替弁 : 4個 4. 充てん注入系 ・充てんポンプ : 3台 ・モード切替弁 : 4個 5. 蓄圧注入系 ・蓄圧タンク : 4基 ・蓄圧タンク出口弁 : 4個 6. 常設電動注入ポンプ : 1台	機能・性能試験	高	1C	○	15	GNS-205 その他原子炉注水系機能検査	
	N o . 1 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
分解点検又は取替		10Y		—	—			
機能・性能試験		1F		○	2021年度			
	N o . 2 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
分解点検又は取替		10Y		—	—			
機能・性能試験		1F		○	2021年度			
	N o . 3 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,5号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
分解点検又は取替		10Y		—	—			
機能・性能試験		1F		○	2021年度			
	N o . 4 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
分解点検又は取替		10Y		—	—			
機能・性能試験		1F		○	2021年度			
	N o . 5 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
分解点検又は取替		10Y		—	—			
機能・性能試験		1F		○	2021年度			
	N o . 6 可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GNS-226 可搬型注水等設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
分解点検又は取替		10Y		—	—			
機能・性能試験		1F		○	2021年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	No. 1 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 2 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 3 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 4 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		分解点検		10Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 5 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 6 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 7 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 8 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 9 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 10 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	No. 1.1 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 1.2 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 1.3 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 1.4 取水用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 1 復水タンク (ビット) 補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 2 復水タンク (ビット) 補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 3 復水タンク (ビット) 補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 4 復水タンク (ビット) 補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
No. 5 復水タンク (ビット) 補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加	
	分解点検		10Y	—	—			
	機能・性能試験		1F	○	2021年度			
No. 6 復水タンク (ビット) 補給用水中ポンプ (3,4号機共用)	簡易点検 (油入替他)	高	1Y	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加	
	分解点検		10Y	—	—			
	機能・性能試験		1F	○	2021年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	No. 7 復水タンク（ピット）補給用水中ポンプ（3,4号機共用）	簡易点検（油人替他）	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 8 復水タンク（ピット）補給用水中ポンプ（3,4号機共用）	簡易点検（油人替他）	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 9 復水タンク（ピット）補給用水中ポンプ（3,4号機共用）	簡易点検（油人替他）	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 10 復水タンク（ピット）補給用水中ポンプ（3,4号機共用）	簡易点検（油人替他）	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中 第13回定検より追加
		分解点検		10Y	—	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
中間受槽（3,4号機共用）	5台（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中
給水ライン送水用40mホース（3,4号機共用）	463本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中
可搬型ディーゼル注入ポンプ入口ライン給水用5mホース（3,4号機共用）	9本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中
可搬型ディーゼル注入ポンプ出口ライン送水用4mホース（3,4号機共用）	5本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中
接続用中継ユニット出口ライン炉心注入用10mホース（出入口接続用）	（3,4号機共用）98本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中
原子炉冷却系統施設（原子炉補機冷却設備）	No. 1 移動式大容量ポンプ車（3,4号機共用）	簡易点検（油人替他）	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中 第13回定検より追加
		分解点検又は取替		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 2 移動式大容量ポンプ車（3,4号機共用）	簡易点検（油人替他）	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はブランド運転中 第13回定検より追加
		分解点検又は取替		10Y	○	—		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	A可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ（3,4号機共用）	簡易点検（セタリング他）	高	13M	○	15		GNS-73 計測制御系監視機能検査
		分解点検		52M	—	15		
		機能・性能試験		1C	○	15		
	B可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ（3,4号機共用）（予備）	簡易点検（セタリング他）	高	13M	○	15		GNS-73 計測制御系監視機能検査
		分解点検		52M	○	—		
		機能・性能試験		1C	○	15		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
C可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ(3,4号機共用) (予備)		簡易点検 (セタリング他)	高	13M	○	1 5		第1 3回定検より追加
		分解点検		52M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
原子炉補機海水冷却サージタンク用変素ポンベ 7本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉補機海水冷却サージタンク加圧ライン変素供給用3.8mフレキシブルホース 2本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉補機海水冷却ライン排水用6mフレキシブルホース(オス型継手) 2本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
原子炉補機海水冷却ライン排水用6mフレキシブルホース(メス型継手) 2本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
可搬型ガスサンプリング冷却器用冷却ポンプ出入口ライン6mフレキシブルホース(3,4号機共用) 3本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
格納容器雰囲気ガスサンプリング冷却水屋外放出ライン排水用3.85mフレキシブルホース(3,4号機共用) 2本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用0.5mホース(3,4号機共用) 3本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用1mホース(3,4号機共用) 6本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用2mホース(3,4号機共用) 14本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用3mホース(3,4号機共用) 3本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用5mホース(3,4号機共用) 10本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用10mホース(3,4号機共用) 21本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用20mホース(3,4号機共用) 6本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車出口ライン送水用50mホース(3,4号機共用) 110本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車入口ライン送水用5mホース(3,4号機共用) 7本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車入口ライン送水用20mホース(3,4号機共用) 7本(予備含む)		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
移動式大容量ポンプ車接続用フランジ(3,4号機共用) 3個		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
3V-CC-241 3A C/CW冷却器海水供給ライン第二止弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6回定検より追加
3V-CC-246 3B S1Pポンプ・モータ冷却水戻りライン海水排水ライン止弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6回定検より追加
3V-CC-247 3B 制御用空気圧縮装置冷却水戻りライン海水排水止弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6回定検より追加
3V-CC-248A 3A C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水第一止弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6回定検より追加
3V-CC-248B 3B C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水第一止弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6回定検より追加
3V-CC-251 3B C H P 自己冷却水供給ライン第二止弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6回定検より追加
3V-CC-252 3B C H P 自己冷却水戻りライン第一止弁		分解点検	高	195M	—	—		第1 6回定検より追加
計測制御系統施設(計測装置)	格納容器水素濃度(3,4号機共用) 3個(予備含む)	特性試験	低	13M	○	1 5	GNS-73 計測制御系監視機能検査	

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	AM用消火水積算流量	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	3 B 格納容器スプレイ流量積算流量	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	格納容器内温度(SA)	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	原子伊下部キャビティ水位	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	原子伊格納容器水位	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	AM用格納容器圧力	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	原子伊容器水位	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	アナログ水素濃度 2 個	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-35 プラント状態監視設備機能検査	
	重大事故等対処用入出力盤	特性試験	高	13M	○	1 5		
	重大事故等対処用制御盤	特性試験	高	13M	○	1 5		
計測制御系統施設（工学的安全施設等の作動信号）	多様化自動作動設備	特性試験	高	13M	○	1 5	GNS-207 重大事故時安全停止回路機能検査	
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
計測制御系統施設（制御用空気設備）	加圧器逃がし弁用窒素ポンベ 6 本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	アナログ空気浄化ファン弁用窒素ポンベ 2 本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	事故時試料採取設備弁用窒素ポンベ 4 本（予備含む）	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	3V-NM-208 加圧器逃がし弁 A 窒素供給ライン安全弁	分解点検又は取替	低	130M	—	1 5	GNS-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
	3V-NM-218 加圧器逃がし弁 B 窒素供給ライン安全弁	分解点検又は取替	低	130M	—	1 5	GNS-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
	3V-NM-248 加圧器逃がし弁窒素供給ライン安全弁	分解点検又は取替	低	130M	—	1 5	GNS-86 1 次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C	—	1 5		
		機能・性能試験		10C	—	1 5		
	3V-1A-713 3 B アナログ空気浄化系弁用窒素供給ライン安全弁	分解点検又は取替	低	130M	—	—	GNS-86 1 次系安全弁検査	第 1 3 回定検より追加
		漏えい試験		10C	—	—		
機能・性能試験		10C		—	—			
3V-1A-580 格納容器空気サンプル取出ライン外隔離弁事故時制御用窒素供給ライン安全弁	分解点検又は取替	低	130M	○	—	GNS-86 1 次系安全弁検査	第 1 3 回定検より追加	
	漏えい試験		10C	○	—			
	機能・性能試験		10C	○	—			
3V-1A-582 格納容器雰囲気ガスサンプル戻りライン外隔離弁事故時制御用窒素供給ライン安全弁	分解点検又は取替	低	130M	○	—	GNS-86 1 次系安全弁検査	第 1 3 回定検より追加	
	漏えい試験		10C	○	—			
	機能・性能試験		10C	○	—			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	加圧器逃がし弁用制御用空気ライン窒素供給用 3.5 mフレキシブルホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	15			
	加圧器逃がし弁用制御用空気ライン窒素供給用 4 mフレキシブルホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	15			
	アニュラス空気浄化ファン弁用制御用空気ライン窒素供給用 5 mフレキシブルホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	15			
	事故時試料採取設備弁用制御用空気ライン窒素供給用 1 mフレキシブルホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	15			
	事故時試料採取設備弁用制御用空気ライン窒素供給用 3 mフレキシブルホース 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	15			
計測制御系統施設（その他設備）	A可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置 (3,4号機共用)	簡易点検	高	13M	○	15	GNS-73 計測制御系監視機能検査		
		分解点検		52M	—	15			
		機能・性能試験		1C	○	15			
	B可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置 (3,4号機共用) (予備)	簡易点検	高	13M	○	15	GNS-73 計測制御系監視機能検査	第13回定検より追加	
		分解点検		52M	○	—			
		機能・性能試験		1C	○	15			
	C可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置 (3,4号機共用) (予備)	簡易点検	高	13M	○	15	GNS-73 計測制御系監視機能検査	第13回定検より追加	
		分解点検		52M	—	—			
		機能・性能試験		1C	○	15			
		可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用 1.3 mフレキシブルホース (3,4号機共用) 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	15		
		可搬型代替ガスサンプリング圧縮装置接続用 1.4 mフレキシブルホース (3,4号機共用) 2本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	15		
		可搬型格納容器水素濃度計測装置接続用 5.5 mフレキシブルホース (3,4号機共用) 4本 (予備含む)	外観点検	高	1C	○	15		
		可搬型計測器 (3,4号機共用) 8 2台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
	可搬型温度計測装置（格納容器再循環ユニット入口温度／出口温度 (SA) 用) (3,4号機共用) 8台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	原子炉補機冷却水サージタンク圧力 (SA) (3,4号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
放射線管理施設（放射線管理用計測装置）	代替緊急時対策所エリアモニタ (3,4号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	使用済燃料ピット周辺線量率（低レンジ） (3,4号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	13M	○	15	GNS-77 放射線監視装置機能検査		
	使用済燃料ピット周辺線量率（中間レンジ） (3,4号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	低	13M	○	15	GNS-77 放射線監視装置機能検査		
	使用済燃料ピット周辺線量率（高レンジ） (3,4号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	低	13M	○	15	GNS-77 放射線監視装置機能検査		
	可搬型エリアモニタ (3,4号機共用) 9台 (予備含む)	特性試験	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	可搬型モニタリングポスト (3,4号機共用) 4台 (予備含む)	特性試験	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	電離箱サーベイメータ (3,4号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	Na Iシンチレーションサーベイメータ (3,4号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
GM汚染サーベイメータ (3,4号機共用) 3台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	Z n S シンチレーションサーベイメータ (3,4号機共用) 2台 (予備含む)	特性試験	低	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
放射線管理施設 (換気設備)	A 代替緊急時対策所空気浄化ファン(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		7Y	—	—		
	A 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (3,4号機共用)	分解点検	高	7Y	○	—		定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
	B 代替緊急時対策所空気浄化ファン(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		7Y	—	—		
	B 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (3,4号機共用)	分解点検	高	7Y	○	—		定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
	C 代替緊急時対策所空気浄化ファン(3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
		分解点検		7Y	—	—		
	C 代替緊急時対策所空気浄化ファン用電動機 (3,4号機共用)	分解点検	高	7Y	—	—		定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加
	A 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(3,4号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		1F	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
	B 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(3,4号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		1F	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
	C 代替緊急時対策所空気浄化フィルタユニット(3,4号機共用)	開放点検	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		機能・性能試験		1F	○	2021年度	GNS-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
	代替緊急時対策所空気浄化系 (3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
代替緊急時対策所加圧設備 (3,4号機共用)	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
空気ボンベ (代替緊急時対策所用) (3,4号機共用) 1式	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
V-DK-301~325 (No.1~No.25 空気供給ユニットボンベライン安全弁) (3,4号機共用)	取替	低	10Y	—	—			
	漏えい試験		10F	—	—	GNS-86	定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加	
	機能・性能試験		10F	—	—	1次系安全弁検査		
原子炉格納施設 (圧力低減設備)	常設電動注入ポンプ	簡易点検 (油人替他)	高	13M	○	15		(振動診断:1ヶ月) 第13回定検より追加
		分解点検		52M	○	—	GNS-49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 GNS-203 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
	常設電動注入ポンプ用電動機	簡易点検	高	1C	○	15		(振動診断:1ヶ月) 第13回定検より追加
		分解点検		52M	○	—		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術		
	No. 3 移動式大容量ポンプ車 (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加		
		分解点検又は取替		10Y	—	—				
		機能・性能試験		1F	○	2021年度			GNS-226 可搬型注水等設備機能検査	
	No. 4 移動式大容量ポンプ車 (3,4号機共用)	簡易点検 (油人替他)	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中 第13回定検より追加		
		分解点検又は取替		10Y	—	—				
		機能・性能試験		1F	○	2021年度			GNS-226 可搬型注水等設備機能検査	
	放水砲 (3,4号機共用)	2台	外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	3A 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	1 5		第13回定検より追加	
			機能・性能試験		3C	○	—	GNS-51 原子伊格納容器水素再結合装置機能検査		
	3B 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	1 5		第13回定検より追加	
			機能・性能試験		3C	○	—	GNS-51 原子伊格納容器水素再結合装置機能検査		
	3C 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	1 5		第13回定検より追加	
			機能・性能試験		3C	○	—	GNS-51 原子伊格納容器水素再結合装置機能検査		
	3D 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	1 5		第13回定検より追加	
機能・性能試験			3C		○	—	GNS-51 原子伊格納容器水素再結合装置機能検査			
3E 静的触媒式水素再結合装置		外観点検	高	1C	○	1 5		第13回定検より追加		
		機能・性能試験		3C	○	—	GNS-51 原子伊格納容器水素再結合装置機能検査			
電気式水素燃焼装置	14個 (予備含む)	普通点検 (絶縁抵抗測定他)	高	1C	○	1 5				
		機能・性能試験		1C	○	1 5	GNS-51 原子伊格納容器水素再結合装置機能検査			
静的触媒式水素再結合装置動作監視装置		特性試験	低	13M	○	1 5	GNS-73 計測制御系監視機能検査			
電気式水素燃焼装置動作監視装置		特性試験	低	13M	○	1 5	GNS-73 計測制御系監視機能検査			
原子炉施設 (その他設備)	重大事故等クラス2機器 (供用期間中検査対象)	1式	高	10年間	非破壊試験	○	1 5	GNS-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査	ISIプログラムによる。 [別紙-4]	
					漏えい試験	○	1 5			
					非破壊試験	—	1 4			GNS-201 重大事故等クラス2機器供用期間中検査
重大事故等クラス3機器 (供用期間中検査対象)	1式		高	10年間	漏えい試験	○	1 5	GNS-228 重大事故等クラス3機器漏えい検査	ISIプログラムによる。 [別紙-5]	
非常用電源設備	大容量空冷式発電機ガスタービン		高	簡易点検	1C	○	1 5		第13回定検より追加	
				普通点検	39M	○	1 4			
				精密点検	130M	—	—			GNS-220 その他非常用発電装置の分解検査
				機能・性能試験	1C	○	1 5			GNS-221 その他非常用発電装置の機能検査

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	大容量空冷式発電機	簡易点検	高	1C	○	1 5		第 1 3 回定検より追加
		普通点検		65M	—	—		
		精密点検		130M	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
	大容量空冷式発電機用燃料タンク	開放点検	高	130M	—	—		第 1 3 回定検より追加
		気密試験		2C	—	1 5		
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ	簡易点検	高	13M	○	1 5		(振動診断：1ヶ月) 第 1 3 回定検より追加
		分解点検		65M	—	—		
	大容量空冷式発電機用給油ポンプ電動機	分解点検	高	130M	—	—		(振動診断：1ヶ月) 第 1 3 回定検より追加
	N o . 1 中容量発電機車 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	N o . 2 中容量発電機車 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	N O . 1 高压発電機車 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	N o . 2 高压発電機車 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
機能・性能試験		1F		○	2021年度	GNS-227 可搬型代替電源設備検査		
N o . 3 高压発電機車 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2020年度			
	機能・性能試験		1F	○	2021年度			GNS-227 可搬型代替電源設備検査
N o . 4 高压発電機車 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2021年度			
	機能・性能試験		1F	○	2021年度			GNS-227 可搬型代替電源設備検査
N o . 1 直流電源用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	○	2018年度			
	機能・性能試験		1F	○	2021年度			GNS-227 可搬型代替電源設備検査

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
	No. 2 直流電源用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 3 直流電源用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 4 直流電源用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 5 直流電源用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 6 直流電源用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-227 可搬型代替電源設備検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 1 代替緊急時対策所用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 2 代替緊急時対策所用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2018年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 3 代替緊急時対策所用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
No. 1 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2019年度			
	機能・性能試験		1F	○	2021年度			
No. 2 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度	GN3-225 可搬型重大事故等対処設備機能検査	定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2019年度			
	機能・性能試験		1F	○	2021年度			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	No. 3 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 4 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2019年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 5 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 6 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 7 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2020年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 8 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 9 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
	No. 10 水中ポンプ用発電機 (3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	—	2021年度		
		機能・性能試験		1F	○	2021年度		
No. 1 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム(発電機)(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2018年度			
	機能・性能試験		1C	○	1 5			GNS-73 計測制御系監視機能検査
No. 2 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム(発電機)(3,4号機共用)	簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中	
	精密点検		4Y	—	2019年度			
	機能・性能試験		1C	○	1 5			GNS-73 計測制御系監視機能検査

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
N o . 3 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム（発電機）(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		精密点検		4Y	○	2020年度		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
N o . 4 使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム（発電機）(3,4号機共用)		簡易点検(油入替他)	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中 第1 3回定検より追加
		精密点検		4Y	—	—		
		機能・性能試験		1C	○	1 5		
タンクローリ（3、4号機共用） 3台（予備含む）		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
		漏洩試験		5Y	○	2018年度		
タンクローリ給油ライン接続用4 mホース（3,4号機共用） 3 6本（予備含む）		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
タンクローリ給油ライン接続用1 9 . 5 mホース（3,4号機共用） 3本（予備含む）		外観点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
可搬型直流変換器（3,4号機共用） 3台（予備含む）		普通点検	高	1Y	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
蓄電池（重大事故等対処用） 2組		機能・性能試験	高	1C	○	1 5	GNS-222 直流電源系機能検査	
					○	1 5	GNS-223 直流電源系作動検査	
可搬型バッテリー（加圧器逃がし弁用）（3,4号機共用） 3個（予備含む）		簡易点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
重大事故等対処用変圧器盤		普通点検	高	1C	○	1 5		
重大事故等対処用変圧器受電盤		普通点検	高	1C	○	1 5		
重大事故等対処用分電盤		普通点検	高	1C	○	1 5		
常設電動注入ポンプ電源切替盤		普通点検	高	1C	○	1 5		
計装用電源切替盤 2台		普通点検	高	1C	○	1 5		
代替電源接続盤1		普通点検	高	1C	○	1 5		
代替電源接続盤2（3,4号機共用）		普通点検	高	1C	○	1 5		
号炉間電力融通電路（3,4号機共用）		普通点検（絶縁抵抗測定他）	高	1C	○	1 5		
予備ケーブル（号炉間電力融通用）（3,4号機共用） 1 2本		普通点検（絶縁抵抗測定他）	低	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
重大事故等対処用直流コントロールセンタ		普通点検	高	65M	—	1 5		
発電機受電盤（3,4号機共用） 2個		普通点検	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
通信・照明分電盤（100V）（3,4号機共用）		普通点検（絶縁抵抗測定他）	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
PC・コンセント分電盤（100V）（3,4号機共用）		普通点検（絶縁抵抗測定他）	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
動力分電盤（200V）（3,4号機共用）		普通点検（絶縁抵抗測定他）	高	1F	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	今回の 実施計画	前回実施時期 (定検回数)	検査名	備 考 ()内は適用する設備診断技術
緊急時対策所	代替緊急時対策所（3,4号機共用）	1式	高	IF	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中
				IC	○	1 5	GN3-216 緊急時対策所の居住性確認検査	
	待機所（3,4号機共用）	1式	高	IF	○	2021年度		定検停止中又はプラント運転中

3. 原子力規制委員会の内規に従い実施する点検計画

なし

4. 長期保守管理方針に基づく点検計画

なし

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

1. 原子炉容器(1/2)

発電用原子炉設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)												SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回		第14回	第15回	第16回		
B2.111	B-B	上部胴と下部胴との周溶接継手	体積	100%	17ーム	水中UT(内面)	100%									100%	SA2	・亀裂解釈改正に伴う検査範囲5%→100%へ変更(第15回定検以降)
		下部胴とトランジションクとの周溶接継手	体積	100%	17ーム	水中UT(内面)	100%									100%	SA2	・亀裂解釈改正に伴う検査範囲5%→100%へ変更(第15回定検以降)
		トランジションクと下部鏡との周溶接継手	体積	100%	17ーム	水中UT(内面)	100%									100%	SA2	・亀裂解釈改正に伴う検査範囲5%→100%へ変更(第15回定検以降)
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジとの溶接継手	体積	100%	17ーム	水中UT(内面)	100% (可能範囲)									100%	SA2	
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジとの溶接継手	体積	100%	17ーム	UT	100%	15%	15%	15%	10%	15%			15%	15%	SA2	
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴との溶接継手	体積	100%	4箇所	水中UT(内面)	100% (4箇所)									100%	SA2	
		冷却材出口管台と胴との溶接継手	体積	100%	4箇所	水中UT(内面)	100% (4箇所)									100%	SA2	
B3.20	B-D	冷却材入口管台内面の丸みの部分	体積	100%	4箇所	水中UT(内面)	100% (4箇所)									100%	SA2	
		冷却材出口管台内面の丸みの部分	体積	100%	4箇所	水中UT(内面)	100% (4箇所)									100%	SA2	
B5.10	B-F	冷却材入口管台とセフェントとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT(内面) PT	100% (4箇所)									4箇所	SA2	・UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※2)対応)
		冷却材出口管台とセフェントとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT(内面) PT	100% (4箇所)									4箇所		
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%	54個	VT-1	100% (54個)	7個	8個	7個	7個	7個			9個	9個	SA2	
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%	54本	UT	100% (54本)	7本	8本	7本	7本	7本				18本	SA2	
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%	54箇所	UT	100% (可能範囲)	7箇所	8箇所	7箇所	7箇所	7箇所			9箇所	9箇所	SA2	・カイト'スタッド'近傍は検査不可能。
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%	54個	VT-1	100% (54個)	7個	8個	7個	7個	7個			9個	9個	SA2	
B7.10	B-G-2	T/Cハウジングのマーマンカップリング	VT-1	25%	4箇所	VT-1	25% (1箇所)					1箇所					SA2	

※1 第15回定検以降は維持規格JSME S NA1-2012(2013,2014年追補含む)を適用

※2 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

1. 原子炉容器(2/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008, 2012 (※1)				玄海原子力発電所3号機 検査計画 (10年間)												SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回		第14回	第15回			第16回
B14.10	B-O	制御棒駆動装置「カウリング」の溶接継手及びT/C「カウリング」の溶接継手	体積又は表面	最外周の25%	最外周24箇所	PT	最外周の25% (6箇所)	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所		1箇所	1箇所		SA2	
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%		-	
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25%	8箇所	VT-3	25% (2箇所) (可能範囲)							A, B出口2箇所			SA2	
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	約3年毎に100%	1基	VT-3 (水中テレビ)	約3年毎に100% (可能範囲)		100%		100%			100%		100%	SA2	
G1.40	G-P-1	炉心領域外の炉心支持金物	VT-3	100%	6箇所	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)										SA2	・下部炉心構造物取外し時に実施。
G1.40 G1.50	G-P-1	上部炉心支持構造物	VT-3	100%	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)										SA2	
	G-P-2	下部炉心支持構造物	VT-3	100%	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)										SA2	・下部炉心構造物取外し時に実施。

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるNi 基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機 検査計画												SAクラス	備考			
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回		第14回	第15回			第16回		
-	-	冷却材入口管台とセーフエンドとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT (内面)	100%	7年間										4箇所	・R/V入口管台の検査頻度については、8回定検でのR/V-ISIを1回目として、2回目の検査は検査間隔内での延長の考えを用いて、第16回定検にて実施する。 ・第16回定検INLAY工事により、第3サイクル以降は維持規格側で管理		
						PT		10年間		B		D	A			C					
						ベアメタル検査		10年間	A		C			B	D						
		冷却材出口管台とセーフエンドとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT (内面)	100%	3 C												4箇所	・R/V出口管台の検査頻度については、8回定検でのR/V-ISIを1回目として、2回目の検査は検査間隔内での延長の考えを用いて、第13回定検にて実施する。 ・第16回定検INLAY工事により、第3サイクル以降は維持規格側で管理
						PT		10年間	A		C			B	D						
						ベアメタル検査		10年間		B		D	A			C					
-	-	原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	定検毎に100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	定検毎に100% (可能範囲)	1 C	100%	100%	100%	100%	100%		100%	100%		SA2			
-	-	原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	5年毎に100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	5年毎に100% (可能範囲)	5年間			100%			100%		100%			SA2		

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

1. 原子炉容器(1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回			
B2.111	B-B	上部胴と下部胴との周溶接継手	体積	100%	1ｼｰム	水中UT(内面)	100%							100%	SA2		
		下部胴とトランジションリングとの周溶接継手	体積	100%	1ｼｰム	水中UT(内面)	100%								100%	SA2	
		トランジションリングと下部鏡との周溶接継手	体積	100%	1ｼｰム	水中UT(内面)	100%								100%	SA2	
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジとの溶接継手	体積	100%	1ｼｰム	水中UT(内面)	100%(可能範囲)							100%	SA2		
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジとの溶接継手	体積	100%	1ｼｰム	UT	100%	15%	15%	15%	10%	15%	15%	15%	SA2		
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴との溶接継手	体積	100%	4箇所	水中UT(内面)	100%(4箇所)								100%	SA2	
		冷却材出口管台と胴との溶接継手	体積	100%	4箇所	水中UT(内面)	100%(4箇所)								100%	SA2	
B3.20	B-D	冷却材入口管台内面の丸みの部分	体積	100%	4箇所	水中UT(内面)	100%(4箇所)								100%	SA2	
		冷却材出口管台内面の丸みの部分	体積	100%	4箇所	水中UT(内面)	100%(4箇所)								100%	SA2	
B5.10	B-F	冷却材入口管台とセフェントとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT(内面)	100%(4箇所)								4箇所	SA2	・UT及びPTについてはNi基合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈※)対応)
						PT			B		D	A	C				
		冷却材出口管台とセフェントとの溶接継手	体積及び表面	100%	4箇所	水中UT(内面)	100%(4箇所)								4箇所		
						PT		A		C		B	D				
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%	54個	VT-1	100%(54個)	7個	8個	7個	7個	7個	9個	9個	SA2		
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%	54本	UT	100%(54本)	7本	8本	7本	7本	7本	9本	9本	SA2		
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%	54箇所	UT	100%(可能範囲)	7箇所	8箇所	7箇所	7箇所	7箇所	9箇所	9箇所	SA2	・ガイドスタッド近傍は検査不可能。	
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%	54個	VT-1	100%(54個)	7個	8個	7個	7個	7個	9個	9個	SA2		
B7.10	B-G-2	T/Cハウジングのマーマンカップリング	VT-1	25%	4箇所	VT-1	25%(1箇所)					1箇所			SA2		

※ 平成26年8月以降は「実用発電用原子炉及びその附属施設における破壊を引き起こす亀裂その他の欠陥の解釈(平成26年8月6日 原規技発第1408063号)」を適用

クラス1機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

1. 原子炉容器(2/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回			
B14.10	B-0	制御棒駆動装置「ウジツク」の溶接継手及び「T/Cウジツク」の溶接継手	体積又は表面	最外周の25%	最外周24箇所	PT	最外周の25% (6箇所)	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
B15.10	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	—		
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25%	8箇所	VT-3	25% (2箇所) (可能範囲)							A, B出口 2箇所	SA2		
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100%	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)								100%	SA2	
G1.40	G-P-1	炉心領域外の炉心支持金物	VT-3	100%	6箇所	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)								100%	SA2	・下部炉心構造物取外し時に実施。
G1.40 G1.50	G-P-1 G-P-2	上部炉心支持構造物	VT-3	100%	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)								100%	SA2	
		下部炉心支持構造物	VT-3	100%	1基	VT-3 (水中テレビ)	100% (可能範囲)								100%	SA2	・下部炉心構造物取外し時に実施。

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画										SAクラス	備考	
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回			第22回
—	—	原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	定検毎に100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	定検毎に100% (可能範囲)	1 C	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	SA2	
—	—	原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	5年毎に100% (可能範囲)	1箇所	ベアメタル検査	5年毎に100% (可能範囲)	5年間		100%				100%		SA2	

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

2. 加圧器(1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回				
B2.11	B-B	上部胴と上部鏡との周溶接継手	体積	5%	1シーム	UT	5%	5%							SA2			
		下部胴と下部鏡との周溶接継手	体積	5%	1シーム	UT	5%							5%	SA2			
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%	2シーム	UT	10%	A:10%						B:10%	SA2			
		中間胴の長手溶接継手	体積	10%	2シーム	UT	10%		A:10%					B:10%	SA2			
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%	2シーム	UT	10%			A:10%				B:10%	SA2			
B2.13	B-B	上部胴と中間胴との周溶接継手	体積	5%	1シーム	UT	5%			5%					SA2			
		中間胴と下部胴との周溶接継手	体積	5%	1シーム	UT	5%						5%		SA2			
B3.30	B-D	サージ用管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%	6箇所	UT	管台数の25% (2箇所)	1箇所								SA2		
		1箇所								1箇所						SA2		
		3箇所															SA2	
		1箇所															SA2	
B3.40	B-D	サージ用管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%	6箇所	UT	管台数の25% (2箇所)	1箇所								SA2		
		1箇所								1箇所						SA2		
		3箇所															SA2	
		1箇所															SA2	

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

2. 加圧器(2/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回		
B5.40	B-F	サージ用管台とセーフエンドとの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	6箇所	UT・PT	管台数の25%(2箇所)	1箇所								
		スプレイライン用管台とセーフエンドとの溶接継手						1箇所								
		安全弁用管台とセーフエンドとの溶接継手						3箇所								
		逃がし弁用管台とセーフエンドとの溶接継手						1箇所					1箇所			
B7.20	B-G-2	マンホール取付ボルト	VT-1	25%	16本	VT-1	25%(4本)		1本		1本			2本	SA2	・漏えい検査時実施
B8.20	B-H	スカート取付溶接継手	体積	7.5%	1シム	UT	7.5%							7.5%	SA2	
B15.20	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	—	
F1.41	F-A	支持構造物 (スカート、基礎がれ含む。)	VT-3	25%	24箇所	VT-3	25%(6箇所)							6箇所	SA2	

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

3. 蒸気発生器(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回		
B2.40	B-B	管板と水室鏡との周溶接継手	体積	代表1基の25%	1シム/基×4基	UT	代表1基の25%	A:5%		A:5%		A:5%	A:5%	A:5%	SA2	
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面丸みの部分	体積	代表1基の25%	2箇所/基×4基	UT	代表1基の25%(1箇所)			A入口1箇所					SA2	
B5.70	B-F	冷却材出入口管台とセーフエンドとの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%	2箇所/基×4基	UT・PT	代表1基の溶接継手数の25%(1箇所)						A入口1箇所		SA2	・UT及びPTについてはNi合金使用部位に係る検査対象(亀裂の解釈(※)対応) ・超音波探傷試験の代替試験必要箇所
B7.30	B-G-2	マンホール取付ボルト	VT-1	代表1基の25%	16本×2箇所/基×4基	VT-1	代表1基の25%(8本)		A入口2本		A入口2本		A入口2本	A入口2本	SA2	・漏えい検査時実施
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%	4箇所×4基	PT	代表1基の7.5%(1箇所)							A:1箇所	SA2	
B15.30	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100%(可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	—	
B16.20	B-Q	伝熱管(インコネル690)	体積	100%	4基	ECT	—	—	—	—	—	—	—	—	SA2	・別要領書により実施。
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚、スプレット、基礎ボルト含む。)	VT-3	代表1基の25%	4箇所/基×4基	VT-3	代表1基の25%(1箇所)				A:1箇所				SA2	

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画										SAクラス	備考	
					設備数	検査方法	検査範囲	検査頻度	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回			第22回
—	—	冷却材出入口管台とセーフエンドとの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	2箇所/基×4基	ECT	UT実施箇所100%	UT実施時							A入口1箇所	SA2	・超音波探傷試験の代替措置計画に基づく検査対象箇所(亀裂の解釈(※)対応)

クラス1機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

4. 配管(1/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)											SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回				
B7.50	B-G-2	封水注入ライン	VT-1	25%	8箇所	VT-1	25% (2箇所)			1箇所				1箇所	SA2	・漏えい検査時実施		
B9.11	B-J	一次冷却材管	体積	25%	48箇所	UT	25% (12箇所)	2箇所	2箇所	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	SA2			
		加圧器サージライン	体積	25%	8箇所	UT	25% (2箇所)				1箇所			1箇所	SA2			
		加圧器安全弁ライン	体積	25%	27箇所	UT	25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			1箇所	2箇所	SA2		
		加圧器逃がしライン	体積	25%	6箇所	UT	25% (2箇所)	1箇所					1箇所			SA2		
		加圧器スプレイライン	体積	25%	61箇所	UT	25% (16箇所)	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所	3箇所	-		
		余熱除去ポンプ入口ライン(1)	体積	25%	49箇所	UT	25% (13箇所)	2箇所	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所	2箇所	SA2		
		余熱除去ポンプ入口ライン(2)	体積	25%	15箇所	UT	25% (4箇所)			1箇所	1箇所				1箇所	1箇所	SA2	
		蓄圧注入ライン	体積	25%	63箇所	UT	25% (16箇所)	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所	3箇所	SA2		
		高温側低圧注入ライン	体積	25%	43箇所	UT	25% (11箇所)	1箇所	1箇所	2箇所			2箇所	3箇所	2箇所	SA2		
		低温側低圧注入ライン	体積	25%	26箇所	UT	25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所			1箇所	2箇所	SA2		
B9.21	B-J	加圧器逃がしライン	表面	25%	12箇所	PT	25% (3箇所)			1箇所		1箇所		1箇所	SA2			
		加圧器補助スプレイライン	表面	25%	25箇所	PT	25% (7箇所)	1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	-		
		クロスオーバーライン, 抽出ライン, 余剰抽出ライン	表面	25%	28箇所	PT	25% (7箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
		充てんライン	表面	25%	15箇所	PT	25% (4箇所)	1箇所		1箇所				1箇所	1箇所	SA2		
		封水注入ライン	表面	25%	12箇所	PT	25% (3箇所)			1箇所		1箇所		1箇所		SA2		
		余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表面	25%	4箇所	PT	25% (1箇所)								1箇所	SA2		
		高温側高圧補助注入ライン	表面	25%	30箇所	PT	25% (8箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	SA2		
		低温側高圧補助注入ライン	表面	25%	10箇所	PT	25% (3箇所)	1箇所						1箇所	1箇所	SA2		

クラス1機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

4. 配管(2/5)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012										SAクラス	備考
					設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回		
B9.31	B-J	一次冷却材管	体積	25%	9箇所	UT	25% (3箇所)		1箇所		1箇所			1箇所	SA2	
B9.32	B-J	一次冷却材管	表面	25%	32箇所	PT	25% (8箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	1箇所	SA2	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表面	25%	1箇所	PT	100% [*] (1箇所)							1箇所	SA2	(※管台については全数実施する)
		高温側低圧注入ライン	表面	25%	2箇所	PT	25% (1箇所)					1箇所			SA2	
		低温側低圧注入ライン	表面	25%	3箇所	PT	25% (1箇所)	1箇所							SA2	
B9.40	B-J	一次冷却材管	表面	25%	24箇所	PT	25% (6箇所)	1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2	
		加圧器補助スプレイライン	表面	25%	7箇所	PT	25% (2箇所)			1箇所			1箇所		-	
		クォースハレクトドレンライン, 抽出ライン, 余剰抽出ライン	表面	25%	7箇所	PT	25% (2箇所)		1箇所				1箇所		SA2	
		封水注入ライン	表面	25%	62箇所	PT	25% (16箇所)	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所	2箇所	3箇所	2箇所	SA2	
		高温側高圧補助注入ライン	表面	25%	29箇所	PT	25% (8箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	SA2	
		低温側高圧補助注入ライン	表面	25%	4箇所	PT	25% (1箇所)			1箇所					SA2	
B10.20	B-K	余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)							1箇所	SA2	
B15.50	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	-	

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012										SAクラス	備考
					設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回		
-	-	余熱除去ポンプ入口ライン(2) 配管と管台との溶接継手	表面	100%	1箇所	PT	100% (1箇所)							1箇所	SA2	

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

4. 配管(3/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所 3号機 検査計画 (10年間)										SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回			第22回		
F1.10	F-A	加圧器サージライン	VT-3	25%	7箇所	RH	2箇所	VT-3	25% (2箇所)			1箇所					SA2		
						MS	5箇所			1箇所									
		加圧器逃がしライン	VT-3	25%	10箇所	RH	2箇所	VT-3	25% (3箇所)		1箇所								SA2
						MS	6箇所						1箇所						
						SH	2箇所								1箇所				
		加圧器スプレイライン	VT-3	25%	65箇所	RH	41箇所	VT-3	25% (17箇所)	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所			2箇所	1箇所		-
						MS	20箇所				1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		1箇所			
						SH	3箇所								1箇所				
						CH	1箇所							1箇所					
		加圧器補助スプレイライン	VT-3	25%	47箇所	RH	42箇所	VT-3	25% (12箇所)	2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	1箇所	2箇所	-		
						MS	3箇所							1箇所					
						SH	1箇所												
						AN	1箇所				1箇所								
		クロスオーバーダレンライ、抽出ライ、 余剰抽出ライ	VT-3	25%	22箇所	RH	18箇所	VT-3	25% (6箇所)	1箇所	1箇所		1箇所		1箇所	1箇所	SA2		
						MS	4箇所						1箇所						

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

4. 配管(4/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所 3号機 検査計画 (10年間)										SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回			第22回		
F1.10	F-A	充てんライン	VT-3	25%	4箇所	RH	2箇所	VT-3	25% (1箇所)				1箇所				SA2		
						MS	1箇所												
						AN	1箇所												
		封水注入ライン	VT-3	25%	17箇所	RH	15箇所	VT-3	25% (5箇所)	1箇所		1箇所				1箇所	1箇所	SA2	
						MS	2箇所					1箇所							
		余熱除去ポンプ入口ライン(1)	VT-3	25%	17箇所	RH	5箇所	VT-3	25% (5箇所)							1箇所	1箇所	SA2	
						MS	10箇所				1箇所		1箇所	1箇所					
						SH	2箇所												
		余熱除去ポンプ入口ライン(2)	VT-3	25%	18箇所	RH	9箇所	VT-3	25% (5箇所)								1箇所	SA2	
						MS	8箇所				1箇所		1箇所		1箇所				
						HS	1箇所			1箇所									
		蓄圧注入ライン	VT-3	25%	29箇所	RH	20箇所	VT-3	25% (8箇所)	1箇所		1箇所		1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
						MS	9箇所				1箇所		1箇所		1箇所				
		高温側低圧注入ライン	VT-3	25%	20箇所	RH	13箇所	VT-3	25% (5箇所)	1箇所				1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
						MS	4箇所					1箇所							
						SH	2箇所												
						AN	1箇所												

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

4. 配管(5/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所 3号機 検査計画 (10年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回		
F1.10	F-A	低温側低圧注入ライン	VT-3	25%	19箇所	RH	10箇所	VT-3	25% (5箇所)	1箇所		1箇所			1箇所	
						MS	5箇所								1箇所	
						HS	4箇所					1箇所				
	高温側高圧補助注入ライン	VT-3	25%	41箇所	RH	39箇所	VT-3	25% (11箇所)	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	
					MS	2箇所								1箇所		
	低温側高圧補助注入ライン	VT-3	25%	14箇所	RH	13箇所	VT-3	25% (4箇所)	1箇所			1箇所			1箇所	1箇所
MS					1箇所											

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

5. 1次冷却材ポンプ(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012				玄海原子力発電所3号機 検査計画(10年間)											SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回			
B6.180	B-G-1	ケーシングボルト	体積	代表1台の25%	24本×4台	UT	代表1台の25% (6本)								C:6本	SA2	
B6.190	B-G-1	フランジ表面	VT-1	代表1台の25%	24箇所×4台	VT-1	代表1台の25% (6箇所)								C:6箇所	SA2	・開放時に実施 ・ボルト穴廻り
B6.200	B-G-1	ケーシングボルト用ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%	24個×4台	VT-1	代表1台の25% (6個)								C:6個	SA2	
B12.20	B-L-2	ケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%	4台	VT-3	代表1台の100%								C:100%	SA2	・開放時に実施
B15.60	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時100%	1式	VT-2	漏えい検査時100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	—		
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚、スプレット、基礎ボルト含む。)	VT-3	代表1台の25%	3箇所×4台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)				A:1箇所					SA2	

クラス1 機器供用期間中検査 G N 3 - 1 (保全重要度: 高)

6. 弁(1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考			
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回			第22回		
B6. 210	B-G-1	圧力保持用ボルト締付け部(ボルト)																
		余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420, 430)	体積	代表1台の 25%	2台	UT	代表1台の 100%						1台 (430)				SA2	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A, B)	体積	代表1台の 25%	2台	UT	代表1台の 100%					1台 (002A)				SA2		
B6. 220	B-G-1	圧力保持用ボルト締付け部(フランジ表面)																
		余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%					1台 (430)				SA2	・分解点検時に実施	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%						1台 (002A)		SA2	・分解点検時に実施		
B6. 230	B-G-1	圧力保持用ボルト締付け部(ナット, ワッシャ)																
		余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%						1台 (430)			SA2		
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%						1台 (002A)		SA2			
B7. 70	B-G-2	圧力保持用ボルト締付け部(ボルト, 植込みボルト, ナット)																
		加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057)	VT-1	代表1台の 25%	3台	VT-1	代表1台の 100%		1台 (055)							SA2	・漏えい検査時に実施	
		加圧器逃がしライン (3V-RC-054A, 054B)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%			1台 (054A)						SA2	・漏えい検査時に実施	
		加圧器逃がしライン (3PCV-452A, 452B)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%						1台 (452A)			SA2	・分解点検時に実施	
		加圧器スプレイライン (3PCV-451A, 451B)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%							1台 (451B)		—	・漏えい検査時に実施	
		加圧器補助スプレイライン (3V-CS-227)	VT-1	代表1台の 25%	1台	VT-1	代表1台の 100%			1台						—	・使用時に実施	
		クロスバケットドレンライン, 抽出ライン, 余剰抽出ライン (3V-RC-019A~D)	VT-1	代表1台の 25%	4台	VT-1	代表1台の 100%					1台 (019B)					SA2	・漏えい検査時に実施
		クロスバケットドレンライン, 抽出ライン, 余剰抽出ライン (3LCV-451, 452)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%						1台 (452)				SA2	・漏えい検査時に実施
クロスバケットドレンライン, 抽出ライン, 余剰抽出ライン (3V-RC-017)	VT-1	代表1台の 25%	1台	VT-1	代表1台の 100%							1台			SA2	・漏えい検査時に実施		
		充てんライン (3V-CS-233, 235)	VT-1	代表1台の 25%	2台	VT-1	代表1台の 100%	1台 (233)								SA2	・漏えい検査時に実施	

クラス1 機器供用期間中検査 G N 3 - 1 (保全重要度: 高)

6. 弁(2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回		
B7.70	B-G-2	蓄圧注入ライン (3V-SI-134A~D, 136A~D)	VT-1	代表1台の 25%	8台	VT-1	代表1台の 100%				1台 (136A)				SA2	・漏えい検査時に実施 (第1逆止弁を選択)
		高温側低圧注入ライン (3V-RH-051A, B, 3V-SI-082B, C)	VT-1	代表1台の 25%	4台	VT-1	代表1台の 100%				1台 (082B)				SA2	・漏えい検査時に実施 (第1逆止弁を選択)
		低温側低圧注入ライン (3V-RH-050A~D)	VT-1	代表1台の 25%	4台	VT-1	代表1台の 100%			1台 (050A)					SA2	・使用時に実施
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面														
		加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057)	VT-3	代表1台	3台	VT-3	代表1台		1台 (055)						SA2	・分解点検時に実施
		余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-3	代表1台	2台	VT-3	代表1台			1台 (420)					SA2	・分解点検時に実施
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-3	代表1台	2台	VT-3	代表1台						1台 (002A)		SA2	・分解点検時に実施
		蓄圧注入ライン (3V-SI-134A~D, 136A~D)	VT-3	代表1台	8台	VT-3	代表1台						1台 (136B)		SA2	・分解点検時に実施
		高温側低圧注入ライン (3V-RH-051A, B, 3V-SI-082B, C)	VT-3	代表1台	4台	VT-3	代表1台				1台 (051A)				SA2	・分解点検時に実施
		低温側低圧注入ライン (3V-RH-050A~D)	VT-3	代表1台	4台	VT-3	代表1台					1台 (050B)		SA2	・分解点検時に実施	
B15.70	B-P	圧力保持範囲	VT-2	漏えい検査時 100%	1式	VT-2	漏えい検査時 100% (可能範囲)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	—	

クラス1 機器供用期間中検査 GN3-1 (保全重要度:高)

6. 弁(3/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012				玄海原子力発電所3号機 検査計画(10年間)												SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第16回	第17回	第18回	第19回	第20回	第21回	第22回				
F1.41	F-A	加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057)	VT-3	代表1台の25%	3箇所	AN	1箇所×3台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)		1箇所 (055)						SA2		
		加圧器逃がしライン (3V-RC-054A, B)	VT-3	代表1台の25%	4箇所	MS	2箇所×2台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)			1箇所 (054A)					SA2		
		加圧器逃がしライン (3PCV-452A, B)	VT-3	代表1台の25%	4箇所	MS	2箇所×2台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)				1箇所 (452A)				SA2		
		加圧器スプレイライン (3PCV-451A, B)	VT-3	代表1台の25%	4箇所	MS	2箇所×2台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)						1箇所 (451A)		-		
		加圧器補助スプレイライン (3V-CS-227)	VT-3	代表1台の25%	1箇所	RH	1箇所×1台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)							1箇所	-		
		クロスバードレライ、抽出ライン、 余剰抽出ライン (3LCV-451, 452)	VT-3	代表1台の25%	2箇所	RH	1箇所×2台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)						1箇所 (451)		SA2		
		余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-3	代表1台の25%	4箇所	MS	2箇所×2台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)							1箇所 (430)		SA2	
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-3	代表1台の25%	4箇所	HS	2箇所×2台	VT-3	代表1台の25% (1箇所)								1箇所 (002A)		SA2

クラス2 機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)

1. 余熱除去冷却器(1/1)

余熱除去冷却器 (管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)							SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回			第17回	
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1シ-ム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%		B:7.5%					SA2	
C1.30	C-A	管側胴と管側管板との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1シ-ム/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%			B:7.5%				SA2	
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×2基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5%(1箇所)						B入口1箇所	SA2	

クラス2 機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)

2. 配管(1/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回		第14回	第15回	第16回	第17回			
C3.20	C-C	余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所					SA2		
		余熱除去ポンプ出口ライン	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)					1箇所		SA2		
		余熱除去冷却器出口ライン	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所				SA2		
		高温側低圧注入ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)				1箇所			SA2		
		低温側低圧注入ライン	表面	7.5%	3箇所	PT	7.5% (1箇所)					1箇所		SA2		
		高圧補助注入ライン	表面	7.5%	1箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所					SA2		
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	3箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所	SA2		
		低温側高圧補助注入ライン連絡管	表面	7.5%	4箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所				SA2		
		格納容器再循環サンプ出口ライン	表面	7.5%	7箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所	SA2		
		高圧注入ポンプ 出口ライン	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所	SA2		
C5.11	C-F	余熱除去ポンプ入口ライン	体積及び表面	7.5%	12箇所	UT・PT	7.5% (1箇所)	1箇所						SA2		
		余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%	41箇所	PT	7.5% (4箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所		SA2		
		余熱除去ポンプ出口ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所	SA2		
		余熱除去冷却器出口ライン	体積及び表面	7.5%	61箇所	UT・PT	7.5% (5箇所)	1箇所	1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	SA2		
		高温側低圧注入ライン	体積及び表面	7.5%	19箇所	UT・PT	7.5% (2箇所)			1箇所			2箇所	SA2		
		低温側低圧注入ライン	体積及び表面	7.5%	39箇所	UT・PT	7.5% (3箇所)		1箇所			1箇所		1箇所	SA2	
		高圧注入ポンプ出口ライン	体積及び表面	7.5%	43箇所	UT・PT	7.5% (4箇所)	1箇所		1箇所				2箇所	SA2	

クラス2 機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)

2. 配管(2/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)								SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回			
C5.11	C-F	燃料取替用水タンク出口ライン	表面	7.5%	8箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所			SA2	・“接近不可”のため検査は実施不可となるが個別評価フローに基づき問題ないことを確認している。	
		格納容器再循環サンプル出口ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)						SA2		
C5.12	C-F	余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)	1箇所					SA2		
C5.21	C-F	高温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	56箇所	PT	7.5% (5箇所)	1箇所		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2	
		高圧注入ポンプ出口ライン	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所					SA2	
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	47箇所	PT	7.5% (4箇所)	1箇所		1箇所		1箇所	1箇所	SA2	
		低温側高圧補助注入ライン連絡管	表面	7.5%	19箇所	PT	7.5% (2箇所)			1箇所			1箇所	SA2	
		高圧補助注入ライン	表面	7.5%	14箇所	PT	7.5% (2箇所)					1箇所		SA2	
		封水注入ライン	表面	7.5%	15箇所	PT	7.5% (2箇所)		1箇所				1箇所		SA2
C5.30	C-F	高温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	26箇所	PT	7.5% (2箇所)		1箇所			1箇所		SA2	
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	24箇所	PT	7.5% (2箇所)			1箇所			1箇所	SA2	
		封水注入ライン	表面	7.5%	16箇所	PT	7.5% (2箇所)	1箇所			1箇所			SA2	
		格納容器再循環サンプル出口ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所	SA2	

クラス2 機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)
 2. 配管(3/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)											SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回				
F1.21	F-A	余熱除去ポンプ入ロライン	VT-3	7.5%	45箇所	RH	22箇所	VT-3	7.5% (4箇所)		1箇所		1箇所			SA2	
						MS	8箇所				1箇所						
						HS	10箇所							1箇所			
						SH	5箇所										
		余熱除去ポンプ出ロライン	VT-3	7.5%	32箇所	RH	15箇所	VT-3	7.5% (3箇所)		1箇所				1箇所	SA2	
						MS	3箇所										
						HS	12箇所						1箇所				
						SH	2箇所										
		余熱除去冷却器出入口ライン	VT-3	7.5%	20箇所	RH	6箇所	VT-3	7.5% (2箇所)							SA2	
						HS	14箇所				1箇所		1箇所				
		余熱除去冷却器出ロライン	VT-3	7.5%	54箇所	RH	35箇所	VT-3	7.5% (5箇所)		1箇所		1箇所		1箇所	SA2	
						HS	16箇所						1箇所	1箇所			
SH	2箇所																
AN	1箇所																

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)

2. 配管(4/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)											SAクラス	備考		
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第13回		第14回	第15回	第16回	第17回				
F1.21	F-A	高温側高圧補助注入ライン	VT-3	7.5%	55箇所	RH	55箇所	VT-3	7.5% (5箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2		
						AN	0箇所											
		低温側低圧注入ライン	VT-3	7.5%	26箇所	RH	15箇所	VT-3	7.5% (2箇所)							1箇所	SA2	
						MS	1箇所											
						HS	8箇所				1箇所							
						AN	2箇所											
		高圧注入ポンプ 出口ライン	VT-3	7.5%	20箇所	RH	18箇所	VT-3	7.5% (2箇所)			1箇所				1箇所	SA2	
						AN	2箇所											
低温側高圧補助注入ライン	VT-3	7.5%	57箇所	RH	54箇所	VT-3	7.5% (5箇所)		1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	SA2				
				AN	3箇所													
低温側高圧補助注入ライン連絡管	VT-3	7.5%	15箇所	RH	11箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所					1箇所	SA2			
				AN	4箇所													
高圧補助注入ライン	VT-3	7.5%	3箇所	RH	2箇所	VT-3	7.5% (1箇所)							1箇所	SA2			
				AN	1箇所													
高温側低圧注入ライン	VT-3	7.5%	2箇所	RH	1箇所	VT-3	7.5% (1箇所)		1箇所						SA2			
				AN	1箇所													

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)

2. 配管(5/5)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)											SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回				
F1.21	F-A	格納容器再循環サンプ出口ライン	VT-3	7.5%	16箇所	RH	13箇所	VT-3	7.5% (2箇所)				1箇所		1箇所	SA2	
						HS	3箇所										
		燃料取替用水タンク出口ライン	VT-3	7.5%	8箇所	RH	4箇所	VT-3	7.5% (1箇所)			1箇所				SA2	
						HS	2箇所										
						AN	2箇所										
		封水注入ライン	VT-3	7.5%	22箇所	RH	22箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所	1箇所				SA2	
AN	0箇所																

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)

3. ポンプ(1/1)

充てんポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回		第14回	第15回	第16回	第17回			
C3.30	C-C	ポンプ支持脚部材取付け溶接継手	表面	7.5%	16箇所×3台	PT	7.5% (4箇所)		A:1箇所		A:1箇所	B:1箇所	B:1箇所	SA2		
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%	16本×3台	UT	代表1台の7.5% (2本)				A:2本			SA2		
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	1箇所×3台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)				A:1箇所			SA2		
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×3台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)				A:1箇所			SA2		

余熱除去ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回		第14回	第15回	第16回	第17回			
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	2箇所×2台	PT	代表1台の7.5% (1箇所)					A:1箇所		SA2		
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5% (1箇所)					A:1箇所		SA2		

クラス2 機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)

4. 弁(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SAクラス	備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回			
F1.43	F-A	余熱除去冷却器出入口ライン (3HCV-603, 613)	VT-3	代表1台の 7.5%	4 箇所	HS	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)		1箇所 (603)				SA2	
		余熱除去冷却器出入口ライン (3FCV-604, 614)	VT-3	代表1台の 7.5%	4 箇所	HS	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所 (614)			SA2	
		高温側高圧補助注入ライン (3V-SI-067A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%	3 箇所	RH	3箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所 (067B)		SA2	
		低温側高圧補助注入ライン連絡管 (3V-SI-066A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%	3 箇所	RH	3箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)				1箇所 (066A)		SA2	
		封水注入ライン (3V-SI-026A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%	4 箇所	RH	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)					1箇所 (026A)	SA2	

クラス2機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度:高)

5. クラス2機器漏えい検査(1/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考		
		システム名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回			
C7.10, C7.30 C7.70	C-H	化学体積制御系統	体積制御タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (0.11MPa)以上	VT-2				○				
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A 充てんポンプ出口ライン	定常運転圧力 (17.5MPa)以上	VT-2		●						
C7.30, C7.50 C7.70			B 充てんポンプ出口ライン	定常運転圧力 (17.5MPa)以上	VT-2		●						
C7.30, C7.50 C7.70			C 充てんポンプ出口及び封水注入ライン	定常運転圧力 (17.5MPa)以上	VT-2			●					
C7.10, C7.30 C7.70			抽出ライン(1)	定常運転圧力 (15.0MPa)以上	VT-2			●					
C7.10, C7.30 C7.70			抽出ライン(2)	定常運転圧力 (2.1MPa)以上	VT-2			●					
C7.30, C7.70			抽出ライン(3)	定常運転圧力 (0.45MPa)以上	VT-2			●					
C7.30, C7.70			体積制御タンク入口ライン	定常運転圧力 (0.24MPa)以上	VT-2			●					
C7.10, C7.30 C7.70			A ほう酸ポンプ入口ライン	定常運転圧力 (0.007MPa)以上	VT-2	●							
C7.10, C7.30 C7.70			B ほう酸ポンプ入口ライン	定常運転圧力 (0.007MPa)以上	VT-2	●							
C7.30, C7.50 C7.70			A ほう酸ポンプ出口ライン	機能試験圧力 (0.787MPa)以上	VT-2		●						
C7.30, C7.50 C7.70			B ほう酸ポンプ出口ライン	機能試験圧力 (0.787MPa)以上	VT-2		●						
C7.30, C7.70			ほう酸混合器及び出入口ライン	機能試験圧力 (0.788MPa)以上	VT-2				○				
C7.30, C7.70			R C P 封水注入戻りライン	定常運転圧力 (0.10MPa)以上	VT-2		●						
C7.30, C7.50 C7.70			C-H	安全注入系統	A, B 高压注入ポンプ入口ライン	定常運転水位 燃料取替用水タンク水位 96%以上(水張り)	VT-2					○	
C7.30, C7.50 C7.70					A 高压注入ポンプ出口ライン(1)	機能試験圧力 (9.47MPa)以上	VT-2				○		
C7.30, C7.70	A 高压注入ポンプ出口ライン(2)	機能試験圧力 (9.47MPa)以上			VT-2				○				
C7.30, C7.50 C7.70	B 高压注入ポンプ出口ライン(1)	機能試験圧力 (9.47MPa)以上			VT-2					○			
C7.30, C7.70	B 高压注入ポンプ出口ライン(2)	機能試験圧力 (9.47MPa)以上			VT-2					○			
C7.30, C7.70	A 格納容器再循環サンプ出口ライン	最高使用圧力 (0.393MPa)以上			VT-2					○			
C7.30, C7.70	B 格納容器再循環サンプ出口ライン	最高使用圧力 (0.393MPa)以上			VT-2					○			
C7.10, C7.30 C7.70	A 蓄圧タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (4.4MPa)以上			VT-2		●						
C7.10, C7.30 C7.70	B 蓄圧タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (4.4MPa)以上			VT-2		●						
C7.10, C7.30 C7.70	C 蓄圧タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (4.4MPa)以上			VT-2	●							
C7.10, C7.30 C7.70	D 蓄圧タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (4.4MPa)以上			VT-2	●							
C7.30, C7.70	蓄圧タンクテストライン	機能試験圧力 (9.47MPa)以上			VT-2		●						
C7.30, C7.70	蓄圧タンクN ₂ 供給ライン	定常運転圧力 (4.4MPa)以上			VT-2			●					

クラス2 機器供用期間中検査 G N 3 - 5 (保全重要度: 高)

5. クラス2 機器漏えい検査 (2/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考		
		システム名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回			
C7.30, C7.50 C7.70	C-H	余熱除去系統	A余熱除去ポンプ入口ライン	原子炉停止時冷却運転圧力 (2.75MPa)以上	VT-2		●						
C7.30, C7.50 C7.70			B余熱除去ポンプ入口ライン	原子炉停止時冷却運転圧力 (2.75MPa)以上	VT-2			●					
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A余熱除去ポンプ出口ライン(1)	原子炉停止時冷却運転圧力 (3.8MPa)以上	VT-2			●					
C7.30, C7.70			A余熱除去ポンプ出口ライン(2)	原子炉停止時冷却運転圧力 (3.8MPa)以上	VT-2			●					
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			B余熱除去ポンプ出口ライン(1)	原子炉停止時冷却運転圧力 (3.8MPa)以上	VT-2					●			
C7.30, C7.70			B余熱除去ポンプ出口ライン(2)	原子炉停止時冷却運転圧力 (3.8MPa)以上	VT-2					●			
C7.30, C7.50 C7.70	C-H	格納容器スプレシステム	A格納容器スプレポンプ入口ライン	定常運転水位 燃料取替用水タンク水位 96%以上(水張り)	VT-2		●						
C7.30, C7.50 C7.70			B格納容器スプレポンプ入口ライン	定常運転水位 燃料取替用水タンク水位 96%以上(水張り)	VT-2		●						
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A格納容器スプレポンプ出口ライン(1)	機能試験圧力 (1.79MPa)以上	VT-2					●			
C7.30, C7.70			A格納容器スプレポンプ出口ライン(2)	機能試験圧力 (1.79MPa)以上	VT-2					●			
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			B格納容器スプレポンプ出口ライン(1)	機能試験圧力 (1.79MPa)以上	VT-2							○	
C7.30, C7.70			B格納容器スプレポンプ出口ライン(2)	機能試験圧力 (1.79MPa)以上	VT-2							○	
C7.10, C7.30 C7.70			よう素除去薬品タンク及び出入口ライン	定常運転圧力 (0.03MPa)以上	VT-2	●							
C7.30, C7.70			Aよう素除去薬品タンク出口ライン	定常運転圧力 (0.03MPa)以上	VT-2	●							
C7.30, C7.70			Bよう素除去薬品タンク出口ライン	定常運転圧力 (0.03MPa)以上	VT-2		●						
C7.10, C7.30 C7.70	C-H	燃料取替用水系統	燃料取替用水タンク及び出入口ライン	定常運転水位 燃料取替用水タンク水位 96%以上(水張り)	VT-2			●					
C7.30, C7.70			原子炉キャビティ浄化入口ライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替
C7.30, C7.70			原子炉キャビティ浄化出口ライン	原子炉停止時水位 原子炉キャビティ水位 EL+10.87m以上(水張り)	VT-2	●							
C7.10, C7.30 C7.70	C-H	給水系統	A蒸気発生器給水入口ライン	定常運転圧力 (6.2MPa)以上	VT-2				●				
C7.10, C7.30 C7.70			B蒸気発生器給水入口ライン	定常運転圧力 (6.2MPa)以上	VT-2			●					
C7.10, C7.30 C7.70			C蒸気発生器給水入口ライン	定常運転圧力 (6.2MPa)以上	VT-2						○		
C7.10, C7.30 C7.70			D蒸気発生器給水入口ライン	定常運転圧力 (6.2MPa)以上	VT-2							○	
C7.30, C7.70	C-H	主蒸気系統	A蒸気発生器蒸気出口ライン	定常運転圧力 (5.9MPa)以上	VT-2				●				
C7.30, C7.70			B蒸気発生器蒸気出口ライン	定常運転圧力 (5.9MPa)以上	VT-2			●					
C7.30, C7.70			C蒸気発生器蒸気出口ライン	定常運転圧力 (5.9MPa)以上	VT-2						○		
C7.30, C7.70			D蒸気発生器蒸気出口ライン	定常運転圧力 (5.9MPa)以上	VT-2							○	

クラス2機器供用期間中検査 G N 3 - 5 (保全重要度: 高)

5. クラス2機器漏えい検査(3/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考			
		システム名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回				
C7.30, C7.70	C-H	一次冷却材系統	加圧器逃がしタンクガス分析ライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替		
C7.30, C7.70			加圧器逃がしタンクN ₂ 供給ライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替		
C7.30, C7.70			加圧器逃がしタンクPMW供給ライン	定常運転圧力(1.0MPa)以上	VT-2	●								
C7.30, C7.70	C-H	蒸気発生器ブローダウン系統	A蒸気発生器ブローダウンライン	定常運転圧力(6.2MPa)以上	VT-2	●								
C7.30, C7.70			B蒸気発生器ブローダウンライン	定常運転圧力(6.2MPa)以上	VT-2		●							
C7.30, C7.70			C蒸気発生器ブローダウンライン	定常運転圧力(6.2MPa)以上	VT-2			●						
C7.30, C7.70			D蒸気発生器ブローダウンライン	定常運転圧力(6.2MPa)以上	VT-2				●					
C7.30, C7.70			A蒸気発生器ブローダウンサンプルライン	定常運転圧力(4.3MPa)以上	VT-2	●								
C7.30, C7.70			B蒸気発生器ブローダウンサンプルライン	定常運転圧力(4.3MPa)以上	VT-2		●							
C7.30, C7.70			C蒸気発生器ブローダウンサンプルライン	定常運転圧力(4.3MPa)以上	VT-2			●						
C7.30, C7.70			D蒸気発生器ブローダウンサンプルライン	定常運転圧力(4.3MPa)以上	VT-2				●					
C7.30, C7.70			蒸気発生器満水保管水出口ライン	最高使用圧力(0.393MPa)以上	VT-2			●						
C7.30, C7.70			C-H	液体廃棄物処理系統	格納容器冷却材ドレンタンクガス分析ライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替
C7.30, C7.70					格納容器冷却材ドレンタンクN ₂ 供給ライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替
C7.30, C7.70					格納容器冷却材ドレンタンク出口ライン	定常運転圧力(1.27MPa)以上	VT-2				○			
C7.30, C7.70	格納容器サンプポンプ出口ライン	定常運転圧力(0.245MPa)以上			VT-2						○			
C7.30, C7.70	C-H	空気サンプリング系統	格納容器空気サンプリング取出しライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替		
C7.30, C7.70			格納容器空気サンプリング戻りライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替		
C7.30, C7.70	C-H	空調用冷水系統	制御棒位置指示装置盤室冷却ユニット冷却水入口ライン	定常運転圧力(0.59MPa)以上	VT-2				○					
C7.30, C7.70			制御棒位置指示装置盤室冷却ユニット冷却水出口ライン	定常運転圧力(0.59MPa)以上	VT-2					○				
C7.30, C7.70	C-H	一次系脱塩水系統	格納容器脱塩水入口ライン	定常運転圧力(0.7MPa)以上	VT-2				○					
C7.30, C7.70	C-H	試料採取系統	加圧器気相部液相部, Aループ高温側サンプルライン	定常運転圧力(15.0MPa)以上	VT-2			●						
C7.30, C7.70			Bループ高温側サンプルライン	定常運転圧力(15.0MPa)以上	VT-2			●						
C7.30, C7.70			蓄圧タンク(A, B, C, D)サンプルライン	定常運転圧力(4.4MPa)以上	VT-2				○					
C7.30, C7.70			事故時サンプリング水ドレン戻りライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替		
C7.30, C7.70			事故時サンプリング空気ドレン戻りライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替		
C7.30, C7.70	C-H	換気空調系統	格納容器換気排気ライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替		
C7.30, C7.70			格納容器換気給気ライン	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替		

クラス2 機器供用期間中検査 GN3-5 (保全重要度: 高)

5. クラス2 機器漏えい検査(4/4)

項目 番号	カテ ゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考		
		系統名	ライン名称			第13回		第14回	第15回	第16回		第17回	
C7.30, C7.70	C-H	換気空調系統	A格納容器換気水素バージ給気ライン	定常運転圧力 (0.67MPa) 以上	VT-2	●							
C7.30, C7.70			B格納容器換気水素バージ給気ライン	定常運転圧力 (0.67MPa) 以上	VT-2	●							
C7.30, C7.70			A格納容器減圧ライン	—	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替
C7.30, C7.70			B格納容器減圧ライン	—	—	VT-2	—	—	—	—	—	—	・C種漏えい率検査で代替
C7.30, C7.70	C-H	補助蒸気系統	格納容器補助蒸気ライン	定常運転圧力 (0.79MPa) 以上	VT-2				●				
C7.30, C7.70	C-H	所内用空気系統	格納容器所内用空気ライン	定常運転圧力 (0.63MPa) 以上	VT-2						○		
C7.30, C7.70	C-H	消火用水系統	格納容器消火用水ライン	定常運転圧力 (0.79MPa) 以上	VT-2				●				
C7.30, C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	格納容器再循環ユニットA, B冷却水 入口ライン	定常運転圧力 (0.6MPa) 以上	VT-2	●							
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットA冷却水出口ライン	定常運転圧力 (0.5MPa) 以上	VT-2	●							
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットB冷却水出口ライン	定常運転圧力 (0.5MPa) 以上	VT-2			●					
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットC, D冷却水 入口ライン	定常運転圧力 (0.6MPa) 以上	VT-2		●						
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットC冷却水出口ライン	定常運転圧力 (0.5MPa) 以上	VT-2		●						
C7.30, C7.70			格納容器再循環ユニットD冷却水出口ライン	定常運転圧力 (0.5MPa) 以上	VT-2			●					
C7.30, C7.70			制御棒駆動装置冷却水出口ライン	定常運転圧力 (0.5MPa) 以上	VT-2							○	
C7.30, C7.70			一次冷却材ポンプ及び余剰抽出冷却器 冷却水入口ライン	定常運転圧力 (0.7MPa) 以上	VT-2	●							
C7.30, C7.70			一次冷却材ポンプ及び余剰抽出冷却器 冷却水出口ライン	定常運転圧力 (0.2MPa) 以上	VT-2		●						
C7.30, C7.70			C-H	制御用空気系統	制御用空気Aヘッダライン	定常運転圧力 (0.63MPa) 以上	VT-2	●					
C7.30, C7.70	制御用空気Bヘッダライン	定常運転圧力 (0.63MPa) 以上	VT-2			●							

クラス2管（原子炉格納容器内）特別検査 GN3-99（保全重要度：高）
 クラス2管特別検査(1/1)

項目 番号	カテ ゴリ	検査の 対象箇所	検査 方法	検査 範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										SA77s	備 考	
					設備 数	検査 方法	検査 範囲	第12 回	第13 回	第14 回	第15 回	第16 回	第17 回	第18 回			
-	-	配管の円周方向溶接継手													—		
		抽出ライン	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)	2箇所						1箇所	—		
		充てんライン	体積	25%	33箇所	UT	25% (9箇所)	1箇所	2箇所	1箇所	2箇所			1箇所	2箇所	SA2	
		再生熱交換器連絡管														—	
		抽出ライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)		1箇所		1箇所			1箇所		—	
		充てんライン連絡管	体積	25%	12箇所	UT	25% (3箇所)			1箇所		1箇所			1箇所	SA2	

第2サイクル

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

1. 原子炉容器(1/2)

発電用原子炉設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B2.111	B-B	上部胴と下部胴との周溶接継手	体積	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		下部胴とトランジションングとの周溶接継手	体積	100%		
		トランジションングと下部鏡との周溶接継手	体積	100%		
B3.105	B-C	上部胴と上部胴フランジとの溶接継手	体積	100%		
B3.106	B-C	上部鏡板と上部蓋フランジとの溶接継手	体積	100%		
B3.10	B-D	冷却材入口管台と胴との溶接継手	体積	100%		
		冷却材出口管台と胴との溶接継手	体積	100%		
B3.20	B-D	冷却材入口管台内面の丸みの部分	体積	100%		
		冷却材出口管台内面の丸みの部分	体積	100%		
B5.10	B-F	冷却材入口管台とセーフティとの溶接継手	体積及び表面	100%		
		冷却材出口管台とセーフティとの溶接継手	体積及び表面	100%		
B6.10	B-G-1	ナット	VT-1	100%		
B6.30	B-G-1	スタッドボルト	体積	100%		
B6.40	B-G-1	フランジネジ穴のネジ部	体積	100%		
B6.50	B-G-1	上蓋用ワッシャ	VT-1	100%		
B7.10	B-G-2	T/Cハウジングのマーマンカップリング	VT-1	25%		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

1. 原子炉容器(2/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B14.10	B-0	制御棒駆動装置ハジツグの溶接継手及びT/Cハジツグの溶接継手	体積又は表面	最外周の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
F1.41	F-A	支持構造物	VT-3	25%		
G1.10	G-P-1	原子炉容器の内部	VT-3	100%		
G1.40	G-P-1	炉心領域外の炉心支持金物	VT-3	100%		
G1.40 G1.50	G-P-1	上部炉心支持構造物	VT-3	100%		
	G-P-2	下部炉心支持構造物	VT-3	100%		

加圧水型軽水炉の原子炉冷却材圧力バウンダリにおけるNi基合金使用部位に係る検査計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画	備考				
-	-	冷却材入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理					
			ベアメタル検査							
-	-	冷却材出口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面	100%			クラス1機器供用期間中検査で管理			
			ベアメタル検査							
-	-	原子炉容器上蓋の表面	ベアメタル検査	定検毎に100%(可能範囲)					クラス1機器供用期間中検査で管理	
-	-	原子炉容器底部の表面	ベアメタル検査	5年毎に100%(可能範囲)						

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)
 2. 加圧器(1/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B2.11	B-B	上部胴と上部鏡との周溶接継手	体積	5%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		下部胴と下部鏡との周溶接継手	体積	5%		
B2.12	B-B	上部胴の長手溶接継手	体積	10%		
		中間胴の長手溶接継手	体積	10%		
		下部胴の長手溶接継手	体積	10%		
B2.13	B-B	上部胴と中間胴との周溶接継手	体積	5%		
		中間胴と下部胴との周溶接継手	体積	5%		
B3.30	B-D	サージ用管台と容器との溶接継手	体積	管台数の25%		
		スプレイライン用管台と容器との溶接継手				
		安全弁用管台と容器との溶接継手				
		逃がし弁用管台と容器との溶接継手				
B3.40	B-D	サージ用管台内面の丸みの部分	体積	管台数の25%		
		スプレイライン用管台内面の丸みの部分				
		安全弁用管台内面の丸みの部分				
		逃がし弁用管台内面の丸みの部分				

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)
 2. 加圧器(2/2)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B5.40	B-F	サージ用管台とセフエントとの溶接継手	体積及び表面	溶接継手(管台)数の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		スプレイライン用管台とセフエントとの溶接継手				
		安全弁用管台とセフエントとの溶接継手				
		逃がし弁用管台とセフエントとの溶接継手				
B7.20	B-G-2	マンホール取付ボルト	VT-1	25%		
B8.20	B-H	スカート取付溶接継手	体積	7.5%		
F1.41	F-A	支持構造物 (スカート, 基礎ボルト含む。)	VT-3	25%		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)
 3. 蒸気発生器(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B2.40	B-B	管板と水室鏡との周溶接継手	体積	代表1基の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
B3.60	B-D	冷却材出入口管台内面丸みの部分	体積	代表1基の25%		
B5.70	B-F	冷却材出入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積及び表面	代表1基の溶接継手数の25%		
B7.30	B-G-2	マンホール取付ボルト	VT-1	代表1基の25%		
B8.30	B-H	一体溶接された容器支持部	表面	代表1基の7.5%		
B16.20	B-Q	伝熱管(インコ690)	体積	100%		
F1.41	F-A	支持構造物 (支持脚ベースプレート、基礎) すべて含む。	VT-3	代表1基の25%		

構造上接近又は検査が困難であるとして試験が行われていない箇所の代替試験計画

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画	備考
-	-	冷却材出入口管台とセーフエントとの溶接継手	体積	UT実施箇所100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

4. クラス1配管(1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B7.50	B-G-2	封水注入ライン	VT-1	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
B9.11	B-J	一次冷却材管	体積	25%		
		加圧器サージライン	体積	25%		
		加圧器安全弁ライン	体積	25%		
		加圧器逃がしライン	体積	25%		
		余熱除去ポンプ入口ライン(1)	体積	25%		
		余熱除去ポンプ入口ライン(2)	体積	25%		
		蓄圧注入ライン	体積	25%		
		高温側低圧注入ライン	体積	25%		
		低温側低圧注入ライン	体積	25%		
B9.21	B-J	加圧器逃がしライン	表面	25%		
		クロスハブドレンライン, 抽出ライン, 余剰抽出ライン	表面	25%		
		充てんライン	表面	25%		
		封水注入ライン	表面	25%		
		余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表面	25%		
		高温側高圧補助注入ライン	表面	25%		
		低温側高圧補助注入ライン	表面	25%		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

4. クラス1配管(2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B9.31	B-J	一次冷却材管	体積	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
B9.32	B-J	一次冷却材管	表面	25%		
		余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表面	25%		
		高温側低圧注入ライン	表面	25%		
		低温側低圧注入ライン	表面	25%		
B9.40	B-J	一次冷却材管	表面	25%		
		クロスバレットドレイン, 抽出ライン, 余剰抽出ライン	表面	25%		
		封水注入ライン	表面	25%		
		高温側高圧補助注入ライン	表面	25%		
		低温側高圧補助注入ライン	表面	25%		
B10.20	B-K	余熱除去ポンプ入口ライン(2)	表面	7.5%		

原子炉冷却材圧力バウンダリ拡大に伴う追加検査

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機点検計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
-	-	余熱除去ポンプ入口ライン(2)配管と管台との溶接継手	表面	100%	クラス1機器供用期間中検査で管理	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

4. クラス1配管(3/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
F1.10	F-A	加圧器サージライン	VT-3	25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		加圧器逃がしライン	VT-3	25%		
		クロスバレットドライ、抽出ライン、余剰抽出ライン	VT-3	25%		
		充てんライン	VT-3	25%		
		封水注入ライン	VT-3	25%		
		余熱除去ポンプ入ロライン(1)	VT-3	25%		
		余熱除去ポンプ入ロライン(2)	VT-3	25%		
		蓄圧注入ライン	VT-3	25%		
		高温側低圧注入ライン	VT-3	25%		
		低温側低圧注入ライン	VT-3	25%		
		高温側高圧補助注入ライン	VT-3	25%		
		低温側高圧補助注入ライン	VT-3	25%		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)
 5. 1次冷却材ポンプ(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B6.180	B-G-1	ケーシングボルト	体積	代表1台の25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
B6.190	B-G-1	フランジ表面	VT-1	代表1台の25%		
B6.200	B-G-1	ケーシングボルト用ナット及びワッシャ	VT-1	代表1台の25%		
B12.20	B-L-2	ケーシングの内表面	VT-3	代表1台の100%		
F1.41	F-A	支持構造物 〔 支持脚ベースプレート、基礎ボルト含む。 〕	VT-3	代表1台の25%		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

6. クラス1弁(1/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B6. 210	B-G-1	圧力保持用ボルト締付け部(ボルト)				
		余熱除去ポンプ入ロライン(1) (3PCV-420, 430)	体積	代表1台の25%		
		余熱除去ポンプ入ロライン(2) (3V-RH-002A, B)	体積	代表1台の25%		
B6. 220	B-G-1	圧力保持用ボルト締付け部(フランジ表面)				
		余熱除去ポンプ入ロライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-1	代表1台の25%		
		余熱除去ポンプ入ロライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-1	代表1台の25%		
B6. 230	B-G-1	圧力保持用ボルト締付け部(ナット, ワッシャ)				
		余熱除去ポンプ入ロライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-1	代表1台の25%		
		余熱除去ポンプ入ロライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-1	代表1台の25%		
B7. 70	B-G-2	圧力保持用ボルト締付け部(ボルト, 撞込みボルト, ナット)				
		加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057)	VT-1	代表1台の25%		
		加圧器逃がしライン (3V-RC-054A, 054B)	VT-1	代表1台の25%		
		加圧器逃がしライン (3PCV-452A, 452B)	VT-1	代表1台の25%		
		カスナーハレグドレライク, 抽出ライク, 余剰抽出ライク (3V-RC-019A~D)	VT-1	代表1台の25%		
		カスナーハレグドレライク, 抽出ライク, 余剰抽出ライク (3LCV-451, 452)	VT-1	代表1台の25%		
		カスナーハレグドレライク, 抽出ライク, 余剰抽出ライク (3V-RC-017)	VT-1	代表1台の25%		
		充てんライン (3V-CS-233, 235)	VT-1	代表1台の25%		

クラス1機器供用期間中検査で管理

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

6. クラス1弁(2/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NAI-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
B7.70	B-G-2	蓄圧注入ライン (3V-SI-134A~D, 136A~D)	VT-1	代表1台の 25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		高温側低圧注入ライン (3V-RH-051A, B, 3V-SI-082B, C)	VT-1	代表1台の 25%		
		低温側低圧注入ライン (3V-RH-050A~D)	VT-1	代表1台の 25%		
B12.50	B-M-2	弁本体の内表面				
		加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057)	VT-3	代表1台		
		余熱除去ポンプ入口ライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-3	代表1台		
		余熱除去ポンプ入口ライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-3	代表1台		
		蓄圧注入ライン (3V-SI-134A~D, 136A~D)	VT-3	代表1台		
		高温側低圧注入ライン (3V-RH-051A, B, 3V-SI-082B, C)	VT-3	代表1台		
		低温側低圧注入ライン (3V-RH-050A~D)	VT-3	代表1台		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)
 6. クラス1弁(3/3)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2012					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
F1.41	F-A	加圧器安全弁ライン (3V-RC-055, 056, 057)	VT-3	代表1台の 25%	クラス1機器供用期間中検査で管理	
		加圧器逃がしライン (3V-RC-054A, B)	VT-3	代表1台の 25%		
		加圧器逃がしライン (3PCV-452A, B)	VT-3	代表1台の 25%		
		クロスハブレットレライ、抽出ライン、 余剰抽出ライン (3LCV-451, 452)	VT-3	代表1台の 25%		
		余熱除去ポンプ入ロライン(1) (3PCV-420, 430)	VT-3	代表1台の 25%		
		余熱除去ポンプ入ロライン(2) (3V-RH-002A, B)	VT-3	代表1台の 25%		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

7. 容器(1/1)

余熱除去冷却器(管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)							備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲								
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理							
C1.30	C-A	管側胴と管側管板との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%								
C2.21	C-B	管側出入口管台と管側胴との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%								

原子炉補機冷却水冷却器(胴側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)								備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	
C1.10	C-A	胴側胴と胴側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2 $\frac{1}{2}$ -M/基×1基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%				7.5%		
C1.10	C-A	胴側胴の周継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	2 $\frac{1}{2}$ -M/基×1基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%						7.5%
C2.21	C-B	胴側出入口管台と胴側胴との溶接継手	体積及び表面	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×1基	UT・PT	代表1基の管台数の7.5%(1箇所)				1箇所		
C2.22	C-B	胴側出入口管台内面の丸みの部分	体積	代表1基の管台数の7.5%	2箇所×1基	UT	代表1基の管台数の7.5%(1箇所)						1箇所
C3.10	C-C	胴と当板との溶接継手	表面	代表1基の溶接継手数の7.5%	12箇所×1基	PT	代表1基の溶接継手数の7.5%(1箇所)						1箇所
F1.43	F-A	支持脚	VT-3	代表1基の7.5%	3箇所×1基	VT-3	代表1基の7.5%(1箇所)				1箇所		

格納容器スプレイ冷却器(管側)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)								備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	
C1.10	C-A	管側胴と管側フランジとの周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1 $\frac{1}{2}$ -M/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%			A:7.5%			
C1.20	C-A	管側鏡と管側胴との周溶接継手	体積	代表1基の溶接継手長さの7.5%	1 $\frac{1}{2}$ -M/基×2基	UT	代表1基の溶接継手長さの7.5%					A:7.5%	
C4.10	C-D	カラーボルト	体積	代表1基の7.5%	36本×2基	UT	代表1基の7.5%(3本)			A:1本	A:1本	A:1本	
C4.10	C-D	全ネジボルト	体積	代表1基の7.5%	12本×2基	UT	代表1基の7.5%(1本)			A:1本			

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

8. 配管(1/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考									
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回										
C3.20	C-C	原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	表面	7.5%	1箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所										
		原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	表面	7.5%	1箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所													
		A格納容器再循環ユニット入口ライン	表面	7.5%	1箇所	PT	7.5% (1箇所)				1箇所												
		格納容器再循環ユニット出口ライン	表面	7.5%	2箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所														
		余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理																		
		余熱除去ポンプ出口ライン	表面	7.5%																			
		余熱除去冷却器出口ライン	表面	7.5%																			
		高温側低圧注入ライン	表面	7.5%																			
		低温側低圧注入ライン	表面	7.5%																			
		高圧補助注入ライン	表面	7.5%																			
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%																			
		低温側高圧補助注入ライン連絡管	表面	7.5%																			
		格納容器再循環サンプ出口ライン	表面	7.5%																			
高圧注入ポンプ 出口ライン	表面	7.5%																					
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲											設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回
C5.11	C-F	余熱除去冷却器出口ライン(CCWS)	表面	7.5%											5箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所			
		A, B原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	表面	7.5%											6箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所
		A, B原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	表面	7.5%	13箇所	PT	7.5% (1箇所)		1箇所														
		A原子炉補機冷却水冷却器入口ライン	体積及び表面	7.5%	2箇所	UT・PT	7.5% (1箇所)				1箇所												
		主蒸気逃がしライン	表面	7.5%	8箇所	PT	7.5% (1箇所)						1箇所										

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

8. 配管(2/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008				玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲											
C5.11	C-F	余熱除去ポンプ入口ライン	体積及び表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理										
		余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%											
		余熱除去ポンプ出口ライン	表面	7.5%											
		余熱除去冷却器出口ライン	体積及び表面	7.5%											
		高温側低圧注入ライン	体積及び表面	7.5%											
		低温側低圧注入ライン	体積及び表面	7.5%											
		高圧注入ポンプ出口ライン	体積及び表面	7.5%											
		燃料取替用水タンク出口ライン	表面	7.5%											
		格納容器再循環サンプ出口ライン	表面	7.5%											
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回		
C5.12	C-F	A, B原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	表面	7.5%	8箇所	PT	7.5% (1箇所)				1箇所				
		A, B原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	表面	7.5%	17箇所	PT	7.5% (2箇所)		1箇所				1箇所		
		余熱除去冷却器出口ライン(CCWS)	表面	7.5%	6箇所	PT	7.5% (1箇所)			1箇所					
		A原子炉補機冷却水冷却器入口ライン	体積及び表面	7.5%	1箇所	UT・PT	7.5% (1箇所)						1箇所		
		余熱除去ポンプ入口ライン	表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理										

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

8. 配管(3/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
C5.21	C-F	高温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理	
		高圧注入ポンプ出口ライン	表面	7.5%		
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%		
		低温側高圧補助注入ライン連絡管	表面	7.5%		
		高圧補助注入ライン	表面	7.5%		
		封水注入ライン	表面	7.5%		
C5.30	C-F	高温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%		
		低温側高圧補助注入ライン	表面	7.5%		
		封水注入ライン	表面	7.5%		
		格納容器再循環サンプ出口ライン	表面	7.5%		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

8. 配管(4/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備 考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回		
F1.21	F-A	原子炉補機冷却水ポンプ 出口ライン	VT-3	7.5%	6 箇所	RH	3箇所	VT-3	7.5% (1箇所)							
				AN		3箇所				1箇所						
		A, B原子炉補機冷却水ポンプ 入口ライン	VT-3	7.5%	24 箇所	RH	21箇所	VT-3	7.5% (2箇所)			1箇所				
				AN		3箇所								1箇所		
		余熱除去冷却器出口ライン(CCWS)	VT-3	7.5%	1 箇所	AN	1箇所	VT-3	7.5% (1箇所)				1箇所			
		格納容器再循環ユニット 入口ライン	VT-3	7.5%	36 箇所	RH	36箇所	VT-3	7.5% (3箇所)		1箇所		1箇所		1箇所	
		格納容器再循環ユニット 出口ライン	VT-3	7.5%	57 箇所	RH	56箇所	VT-3	7.5% (5箇所)		1箇所	1箇所		1箇所	1箇所	
		AN	1箇所							1箇所						
格納容器再循環ユニット出口 海水放出ライン	VT-3	7.5%	44 箇所	RH	38箇所	VT-3	7.5% (4箇所)		1箇所	1箇所	1箇所					
		MS		3箇所								1箇所				
		AN		3箇所												
格納容器スプレイポンプ 入口ライン	VT-3	7.5%	20 箇所	RH	12箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所							
		HS		6箇所									1箇所			
		SH		2箇所												

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

8. 配管(5/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備 考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回		
FI.21	F-A	格納容器スプレイポンプ 出口ライン	VT-3	7.5%	12 箇所	RH	6箇所	VT-3	7.5% (1箇所)		1箇所					
						HS	4箇所									
						SH	2箇所									
		格納容器スプレイ冷却器 入口ライン	VT-3	7.5%	14 箇所	RH	14箇所	VT-3	7.5% (2箇所)		1箇所				1箇所	
		格納容器スプレイ冷却器 出口ライン	VT-3	7.5%	20 箇所	RH	19箇所	VT-3	7.5% (2箇所)				1箇所		1箇所	
						SH	1箇所									
		格納容器スプレイライン	VT-3	7.5%	12 箇所	RH	12箇所	VT-3	7.5% (1箇所)		1箇所					
		AM用水消火ライン	VT-3	7.5%	1 箇所	RH	1箇所	VT-3	7.5% (1箇所)		1箇所					
		格納容器スプレイ系統~余熱 除去系統間のタイライン	VT-3	7.5%	25 箇所	RH	19箇所	VT-3	7.5% (2箇所)			1箇所				1箇所
						MS	5箇所									
AN	1箇所															
常設電動注入ポンプ出口ライン	VT-3	7.5%	19 箇所	RH	19箇所	VT-3	7.5% (2箇所)				1箇所		1箇所			
炉心注入ライン	VT-3	7.5%	92 箇所	RH	91箇所	VT-3	7.5% (7箇所)		1箇所	2箇所	1箇所	1箇所	2箇所			
				AN	1箇所											
主蒸気逃がしライン	VT-3	7.5%	4 箇所	RH	4箇所	VT-3	7.5% (1箇所)					1箇所				

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

8. 配管(6/6)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲		
F1.21	F-A	余熱除去ポンプ入ロライン	VT-3	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理	
		余熱除去ポンプ出ロライン	VT-3	7.5%		
		余熱除去冷却器入ロライン	VT-3	7.5%		
		余熱除去冷却器出ロライン	VT-3	7.5%		
		高温側高圧補助注入ライン	VT-3	7.5%		
		低温側低圧注入ライン	VT-3	7.5%		
		高圧注入ポンプ出ロライン	VT-3	7.5%		
		低温側高圧補助注入ライン	VT-3	7.5%		
		低温側高圧補助注入ライン連絡管	VT-3	7.5%		
		高圧補助注入ライン	VT-3	7.5%		
		高温側低圧注入ライン	VT-3	7.5%		
		格納容器再循環サンプ出ロライン	VT-3	7.5%		
		燃料取替用水タンク出ロライン	VT-3	7.5%		
		封水注入ライン	VT-3	7.5%		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

9. ポンプ(1/1)

充てんポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲						
C3.30	C-C	ポンプ支持脚部材取付け溶接継手	表面	7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理					
C4.30	C-D	ケーシングボルト	体積	代表1台の7.5%						
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%						
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%						

余熱除去ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)					備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲						
C6.10	C-G	ケーシングの溶接継手	表面	代表1台の7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理					
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%						

原子炉補機冷却水ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)								備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	4箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5%(1箇所)		A:1箇所					

格納容器スプレイポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)								備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×2台	VT-3	代表1台の7.5%(1箇所)				A:1箇所			

常設電動注入ポンプ

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME S NA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)								備考	
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数	検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
F1.43	F-A	ポンプ台板脚	VT-3	代表1台の7.5%	2箇所×1台	VT-3	代表1台の7.5%(1箇所)						1箇所	

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

10. 弁(1/1)

発電用原子力設備規格 維持規格 JSME SNA1-2008					玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)										備考
項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	設備数		検査方法	検査範囲	第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
F1.43	F-A	格納容器再循環ユニット出口ライン (3-TCV-2430, 2431)	VT-3	代表1台の 7.5%	2 箇所	RH	2箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)			1箇所 (2430)			
		主蒸気逃がしライン (3PCV-3610, 3620, 3630, 3640)	VT-3	代表1台の 7.5%	8 箇所	RH	4箇所	VT-3	代表1台の 7.5% (1箇所)						
						MS	4箇所								1箇所 (3610)
		余熱除去冷却器出入口ライン (3HCV-603, 613)	VT-3	代表1台の 7.5%	クラス2機器供用期間中検査で管理										
		余熱除去冷却器出入口ライン (3FCV-604, 614)	VT-3	代表1台の 7.5%											
		高温側高圧補助注入ライン (3V-SI-067A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%											
低温側高圧補助注入ライン連絡管 (3V-SI-066A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%													
封水注入ライン (3V-SI-026A, B)	VT-3	代表1台の 7.5%													

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

1.1. 重大事故等クラス2機器漏えい検査(1/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考		
		系統名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回			
B15.10	B-P	一次冷却材系統	原子炉容器	SA時の使用圧力	VT-2	●	●	●	○	○	○			
B15.20			加圧器	SA時の使用圧力	VT-2	●	●	●	○	○	○			
B15.30			蒸気発生器	SA時の使用圧力	VT-2	●	●	●	○	○	○			
B15.50			クラス1配管	SA時の使用圧力	VT-2	●	●	●	○	○	○			
B15.60			一次冷却材ポンプ	SA時の使用圧力	VT-2	●	●	●	○	○	○			
B15.70			クラス1弁	SA時の使用圧力	VT-2	●	●	●	○	○	○			
C7.30, C7.70	C-H	化学体積制御系統	B充てんポンプ自己冷却水供給ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.70			B充てんポンプ自己冷却水戻りライン	SA時の使用圧力	VT-2				○					
C7.30, C7.70			体積制御タンク及び出入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○					
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A充てんポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.50 C7.70			B充てんポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.50 C7.70			C充てんポンプ出口及び封水注入ライン	SA時の使用圧力	VT-2			●						
C7.10, C7.30 C7.70			Aほう酸ポンプ入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2						○			
C7.10, C7.30 C7.70			Bほう酸ポンプ入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2						○			
C7.30, C7.50 C7.70			Aほう酸ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.50 C7.70			Bほう酸ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●							
C7.30, C7.70			C-H	安全注入系統	B 高压注入ポンプ海水排水ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.30, C7.70					A, B 高压注入ポンプ入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.30, C7.50 C7.70	A 高压注入ポンプ出口ライン (1)	SA時の使用圧力			VT-2				○					
C7.30, C7.70	A 高压注入ポンプ出口ライン (2)	SA時の使用圧力			VT-2				○					
C7.30, C7.50 C7.70	B 高压注入ポンプ出口ライン (1)	SA時の使用圧力			VT-2					○				
C7.30, C7.70	B 高压注入ポンプ出口ライン (2)	SA時の使用圧力			VT-2					○				
C7.30, C7.70	A 格納容器再循環サンプ出口ライン	SA時の使用圧力			VT-2					○				
C7.30, C7.70	B 格納容器再循環サンプ出口ライン	SA時の使用圧力			VT-2					○				
C7.10, C7.30 C7.70	A 蓄圧タンク及び出入口ライン	SA時の使用圧力			VT-2		●							
C7.10, C7.30 C7.70	B 蓄圧タンク及び出入口ライン	SA時の使用圧力			VT-2		●							
C7.10, C7.30 C7.70	C 蓄圧タンク及び出入口ライン	SA時の使用圧力			VT-2						○			
C7.10, C7.30 C7.70	D 蓄圧タンク及び出入口ライン	SA時の使用圧力			VT-2						○			

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

1.1. 重大事故等クラス2機器漏えい検査(2/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考
		系統名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
C7.30, C7.70	C-H	余熱除去系統	格納容器スプレイ系統～余熱除去系統間のタイライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			A余熱除去ポンプ入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2						○	
C7.30, C7.70			B余熱除去ポンプ入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A余熱除去ポンプ出口ライン(1)	SA時の使用圧力	VT-2						○	
C7.30, C7.70			A余熱除去ポンプ出口ライン(2)	SA時の使用圧力	VT-2						○	
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			B余熱除去ポンプ出口ライン(1)	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			B余熱除去ポンプ出口ライン(2)	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			C-H	格納容器スプレイ系統	可搬型ポンプ用送水ライン(1)	SA時の使用圧力	VT-2				○	
C7.30, C7.70	可搬型ポンプ用送水ライン(2)	SA時の使用圧力			VT-2				○			
C7.30, C7.70	A格納容器スプレイポンプ入口ライン	SA時の使用圧力			VT-2						○	
C7.30, C7.70	B格納容器スプレイポンプ入口ライン	SA時の使用圧力			VT-2						○	
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70	A格納容器スプレイポンプ出口ライン(1)	SA時の使用圧力			VT-2			●				
C7.30, C7.70	A格納容器スプレイポンプ出口ライン(2)	SA時の使用圧力			VT-2			●				
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70	B格納容器スプレイポンプ出口ライン(1)	SA時の使用圧力			VT-2				○			
C7.30, C7.70	B格納容器スプレイポンプ出口ライン(2)	SA時の使用圧力			VT-2				○			
C7.30, C7.70	C-H	使用済燃料ピット浄化冷却系統	使用済燃料ピット補給用給水ライン(1)	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.30, C7.70			使用済燃料ピット補給用給水ライン(2)	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.30, C7.70	C-H	燃料取替用水系統	常設電動注入ポンプ入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.50 C7.70			常設電動注入ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.10, C7.30 C7.70			燃料取替用水タンク及び出入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.10, C7.30 C7.70	C-H	給水系統	A蒸気発生器給水入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.10, C7.30 C7.70			B蒸気発生器給水入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.10, C7.30 C7.70			C蒸気発生器給水入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.10, C7.30 C7.70			D蒸気発生器給水入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.10, C7.30 C7.70	C-H	補助給水系統	補助給水ポンプ入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2			●				電継管含む
C7.30, C7.50 C7.70			A電動補助給水ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.50 C7.70			B電動補助給水ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.50 C7.70			タービン動補助給水ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

1.1. 重大事故等クラス2機器漏えい検査(3/4)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備考
		系統名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
C7.30, C7.70	C-H	主蒸気系統	A蒸気発生器蒸気出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.30, C7.70			B蒸気発生器蒸気出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.30, C7.70			C蒸気発生器蒸気出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			D蒸気発生器蒸気出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.30	C-H	換気空調系統	中央制御室換気空調ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		技術基準規則第58条第2項の ただし書による「他の方法」 として外観検査を実施
C7.30, C7.70			アニュラス空気浄化ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.30, C7.70			代替緊急時対策所加圧ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.30, C7.70	C-H	原子炉補機冷却水系統	A原子炉補機冷却水冷却器海水供給ライン	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.30, C7.70			A格納容器再循環ユニット屋外放出ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			B格納容器再循環ユニット屋外放出ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.30, C7.70			A, B原子炉補機冷却水ポンプ入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70			A, B原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2						○	
C7.30, C7.70			C, D原子炉補機冷却水ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.10, C7.30 C7.70			原子炉補機冷却水サージタンク及び出入口ライン	SA時の使用圧力	VT-2		●					
C7.10, C7.30 C7.50, C7.70	C-H	原子炉補機冷却海水系統	A, B海水ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.30, C7.70			C, D海水ポンプ出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度:高)

1.1. 重大事故等クラス2機器漏えい検査(4/4)

項目 番号	カテ ゴリ	検査対象個所		検査圧力	検査方法	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)						備 考
		系 統 名	ライン名称			第13回	第14回	第15回	第16回	第17回	第18回	
C7.30, C7.70	C-H	制御用空気系統	A加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			B加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.30, C7.70			アニュラス空気浄化ファン弁用制御用空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.30, C7.70			事故時試料採取設備弁用制御用空気ライン(1)	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.30, C7.70			事故時試料採取設備弁用制御用空気ライン(2)	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.30, C7.70			A制御用空気圧縮機出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.30, C7.70			B制御用空気圧縮機出口ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.10	C-H	ディーゼル発電機始動用空気系統	Aディーゼル発電機始動空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2				○			
C7.10			Bディーゼル発電機始動空気ライン	SA時の使用圧力	VT-2					○		
C7.30, C7.70	C-H	一次系サンプリング系統	事故時サンプリングライン(1)	SA時の使用圧力	VT-2			●				
C7.10, C7.30 C7.70			事故時サンプリングライン(2)	SA時の使用圧力	VT-2			●				

重大事故等クラス2機器供用期間中検査 GN3-201 (保全重要度：高)

1.2. クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査(1/1)

項目番号	カテゴリ	検査の対象箇所	検査方法	検査範囲	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年間)	備考
---	---	配管の円周方向溶接継手			クラス2管 (原子炉格納容器内) 特別検査で管理	
		充てんライン	体積	25%		
		再生熱交換器連絡管				
		充てんライン連絡管	体積	25%		

第2サイクル

重大事故等クラス3機器漏えい検査 GN3-228-N1 (保全重要度：高)

項目番号	カテゴリ	検査対象箇所		検査方法	設備数	玄海原子力発電所3号機検査計画(10年)											備考
		ライン(設備)名	機器名			2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	
D2.30	D-B	可搬型ポンプ用送水ライン	サクシヨンユニット(3,4号機共用)	VT-2	5					○							
D2.30	D-B		可搬型ディーゼル注入ポンプ入口ライン給水用5mホース出口接続口～可搬型ディーゼル注入ポンプ(3,4号機共用)	VT-2	6						○						
D2.30	D-B		No.5,6可搬型ディーゼル注入ポンプ～可搬型ディーゼル注入ポンプ出口ライン送水用4mホース入口接続口(3,4号機共用)	VT-2	2							○					
D2.30	D-B		接続用中継ユニット(3,4号機共用)	VT-2	5								○				
D2.30	D-B	使用済燃料ピット補給用給水ライン	接続用中継ユニット出口接続口～接続用中継ユニット出口ライン使用済燃料ピットスプレイ用5mホース入口接続口(3,4号機共用)	VT-2	5								○				
D2.30	D-B	代替緊急時対策所加圧ライン	空気ポンベ(代替緊急時対策所用)～代替緊急時対策所加圧ラインフレキシブルホース接続口(3,4号機共用)	VT-2	25											○	
D2.30	D-B	原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン	窒素ポンベ(原子炉補機冷却水サージタンク用)～原子炉補機冷却水サージタンク加圧ライン窒素供給用3.8mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	2					●							
D2.30	D-B	A,B加圧器逃がし弁用制御用空気ライン	窒素ポンベ(加圧器逃がし弁用)～加圧器逃がし弁用制御用空気ライン窒素供給用3.5m,4mフレキシブルホース入口接続口	VT-2	3					●							
D2.10	D-B	非常用電源設備	中容量発電機車燃料油サービスタンク(3,4号機共用)	VT-2	2					○							
D2.10	D-B		高圧発電機車燃料タンク(3,4号機共用)	VT-2	4						○						
D2.10	D-B		直流電源用発電機燃料タンク(3,4号機共用)	VT-2	6							○					
D2.10	D-B		代替緊急時対策所用発電機燃料タンク(3,4号機共用)	VT-2	3								○				
D2.10	D-B		水中ポンプ用発電機燃料タンク(3,4号機共用)	VT-2	10									○			
D2.10	D-B		使用済燃料ピット監視装置用空気供給システム発電機燃料タンク(3,4号機共用)	VT-2	4											○	
D2.10	D-B	補機駆動用燃料設備	可搬型ディーゼル注入ポンプ燃料タンク(3,4号機共用)	VT-2	6					●							
D2.10	D-B		移動式大容量ポンプ車燃料タンク(3,4号機共用)	VT-2	4						●						

添付書類四 定期事業者検査の判定方法（一定の期間を含む）

1. 定期事業者検査の判定方法

(1) 定期事業者検査の実施における考え方

定期事業者検査の実施にあたっては、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第1項において検査の方法が規定されており、これに従い表-1に記載する方法に基づき、対象設備に対して定期事業者検査を実施する。

また、実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第56条第2項では、定期事業者検査においては、一定の期間を設定し、その期間において技術基準に適合する状態を維持するかどうかを判定する方法で行うことが規定されている。

表-1のうち、①、②の検査は、設備の点検にあわせて、または点検の完了後に実施するものであり、その実施頻度は設備の点検頻度や原子炉を停止する頻度に基づいている。(添付書類三 別紙1 点検計画(計画期間中における点検の実施状況等) 参照)

定期事業者検査の対象となる設備については、技術基準への適合維持が要求されていることから、その実施頻度の設定においては、所定の機能を発揮できなくなる前、すなわち技術基準に適合する状態を維持すると考えられる段階に点検を行うように考慮しており、その実施頻度を定期事業者検査の一定の期間とみなすことができる。この実施頻度から設定した定期事業者検査の一定の期間の最短は、原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月※(定期事業者検査終了からの期間)である。

※：使用の状況等から別途点検を行う時期を評価し、定期事業者検査を実施すべき時期について原子力規制委員会の承認を受ける場合を除く。

なお、定期事業者検査の実施頻度の前提となるこれらの点検にあたっては、その対象設備が技術基準に適合する状態を維持するため、その点検頻度の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実に行う。

また、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する検査については、上記に係わらず、当該評価で判定に考慮する期間を一定の期間とする。これに該当する検査を(2)に示す。

(2) 一定の期間を考慮する定期事業者検査の判定について

定期事業者検査においては、(1)のとおり設定された頻度に基づき、設備が技術基準に適合していることを確認するが、機器の劣化、特性変化を定量的に評価し判定する以下の検査については、その判定に一定の期間を考慮する。

○原子炉を停止して実施する必要がある点検の最短の間隔に調整運転期間等を考慮した13ヶ月(定期事業者検査終了からの期間)以上を一定の期間として判定に考慮する検査

- ・原子炉格納容器全体漏えい率検査
- ・原子炉格納容器局部漏えい率検査
- ・クラス1機器供用期間中検査
- ・クラス2機器供用期間中検査
- ・クラス2管(原子炉格納容器内)特別検査
- ・重大事故等クラス2機器供用期間中検査
- ・重大事故等クラス3機器漏えい検査
- ・構造健全性検査
- ・炉内計装用シングルチューブ体積検査
- ・蒸気タービン開放検査
- ・2次系配管検査
- ・主蒸気・主給水配管検査
- ・1次冷却材ポンプメカニカルシール分解検査
- ・中央制御室の居住性確認検査
- ・緊急時対策所の居住性確認検査

○また、第17サイクルの炉心設計に係わる以下の検査については、実運転期間(13ヶ月)に調整運転期間等を踏まえ、これに基づき判定を行う。

- ・原子炉停止余裕検査
- ・炉物理検査
- ・燃料集合体外観検査

なお、上記以外の検査については、その対象設備が技術基準に適合している状態を維持するため、その点検間隔の設定にあたって前提とされた部品取替等の行為を保全活動の中で確実にを行う。

表－１ 検査の方法の考え方について

実用発電用原子炉の設置、運転等 に関する規則第56条	検査の方法	
① 開放、分解、非破壊検査そ の他の各部の損傷、変形、 摩耗及び異常の発生状況 を確認するために十分な 方法	分解検査及び開放 検査	機器等を分解、開放した状態で、き裂、変形及び摩耗 等の有無を目視等により確認する。
	外観検査	機器等を分解又は開放しない状態で漏えい又はその 形跡、き裂、変形等の有無を目視等により確認する。
	非破壊検査	一般社団法人日本機械学会「発電用原子力設備規格 維持規格」(JSME S NA-1-2008/2012/2013 追補/2014 追補)に規定されている超音波探傷試験、渦流探傷試 験、浸透探傷試験、目視試験等により、機器等の内外 表面及び内部欠陥の有無等を確認する。
	漏えい(率)検査	系統及び機器等の点検完了後、所定の圧力において、 漏えいの有無又は漏えい率*を確認する。
② 試運転その他の機能及び 作動の状況を確認するた めに十分な方法	特性検査	電気設備及び計測制御設備について絶縁抵抗測定**、 校正、設定値確認検査などを行い、機器等の特性を確 認する。
	機能・性能検査	系統及び機器等の点検完了後、作動試験、試運転、イ ンターロック試験等を行い、機器単体又は系統の機 能・性能等を確認する。
	総合性能検査	各設備の点検完了後に、定格出力近傍で原子力発電所 の運転を行い、発電用原子炉施設の運転状態が正常で あること及び各種パラメータが妥当な値であることを 確認する。

※：漏えい率の確認には、「②試運転その他の機能及び作動の状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

※※：絶縁抵抗測定には、「①開放、分解、非破壊検査その他の各部の損傷、変形、摩耗及び異常の発生状況を確認するために十分な方法」を兼ねるものがある。

上表の検査の方法にて実施する具体的な定期事業者検査は点検計画(添付書類三 別紙1)のとおり。なお、当該点検計画に含まれる簡易点検は定期事業者検査として実施しないが、部品の定期的な取替え、運転経験・劣化の進展予測、使用環境及び設置環境等を考慮して実施内容、頻度を定めている。

添付書類五 前回の定期事業者検査報告内容（添付書類二、三、四）からの変更内容

1. 添付書類二 発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標の変更

別紙－１のとおり

2. 添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更

別紙－２のとおり

3. 添付書類四 定期事業者検査の判定方法に関する変更（一定の期間を含む）
なし

添付書類二

発電用原子炉及び施設管理の重要度が高い系統について定量的に定める施設管理の目標の変更箇所

1. 保全活動管理指標（系統レベル）

No.	系統名	変更理由	該当ページ
1	化学体積制御系統	原子炉冷却材を内蔵する機能(ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く)は、確率論的リスク評価 (PRA)によりリスク重要度が「高」になったことから、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。	3
2	余熱除去系統	原子炉冷却材を内蔵する機能(ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く)は、確率論的リスク評価 (PRA)によりリスク重要度が「高」になったことから、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。	3
3	原子炉補機冷却水系統	事故時のプラント状態の把握機能(直接関連系)及び事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能)は、確率論的リスク評価 (PRA)によりリスク重要度が「高」になったことから、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。	4
4	給水系統 (HP Htr～SG)	異常状態の緩和機能は、確率論的リスク評価 (PRA)によりリスク重要度が「高」になったことから、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。	6
5	主単線結線図 (M/C、P/C)	安全上特に重要な関連機能(情報提供系)は、確率論的リスク評価 (PRA)によりリスク重要度が「高」になったことから、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。	6
6	直流電源系統	安全上特に重要な関連機能(情報提供系)は、確率論的リスク評価 (PRA)によりリスク重要度が「高」になったことから、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。	6
7	原子炉保護制御装置	事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能)は、確率論的リスク評価 (PRA)によりリスク重要度が「高」になったことから、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。	7

2. 系統レベル

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
1 次冷却材系統	原子炉冷却材圧力バウンダリ機能 (PS-1)	<1回/サイクル	—	
	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—	
	原子炉圧力上昇の緩和機能 (MS-3)	<2回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
	安全弁及び逃がし弁の吹止まり機能 (PS-2)	<1回/サイクル	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
化学体積制御系統	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	系統共通箇所以外 <240時間/2サイクル	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<1回/サイクル	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
安全注入系統	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	【高圧注入系】 Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル 【蓄圧注入系】 <1時間/2サイクル/基	
	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	原子炉停止後の除熱機能、炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
	余熱除去系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—
炉心冷却機能 (MS-1)		<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)		<1回/サイクル	—	
事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)		<2回/サイクル	—	
原子炉格納容器スプレイ系統	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル 【よう素除去薬品タンク】 <72時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
原子炉補機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (直接関連系) (MS-2)	<1回/サイクル	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	—	
制御用空気系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <1時間/2サイクル Bトレイン <1時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
燃料取替用水系統	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	<1時間/2サイクル	
	炉心冷却機能、放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)			
	燃料プール水の補給機能 (MS-2)	<2回/サイクル	【燃料取替用水タンク】 <1時間/2サイクル 【燃料取替用水タンク以外】 <240時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	—	
燃料取扱設備	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	—	
燃料取扱設備構築物	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能 (PS-2)	<2回/サイクル	—	
	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	—	
換気空調設備 (格納容器給排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
換気空調設備 (アニュラス空気浄化系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
換気空調設備 (排気筒)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—	
換気空調設備 (安全補機室空気浄化系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
換気空調設備 (安全補機室冷却系)	炉心冷却機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	未臨界維持機能 (直接関連系) (MS-1)			
	原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1)			
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)			
換気空調設備 (試料採取室給排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
給水系統 (HPHtr～SG)	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
補助給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (補助給水による除熱機能) (MS-1)	<1回/サイクル	【T/D補助給水ポンプ】 <240時間/2サイクル 【M/D補助給水ポンプAトレイン】 <240時間/2サイクル 【M/D補助給水ポンプBトレイン】 <240時間/2サイクル 【復水タンク】 <168時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
SGブローダウン及びサンプリング系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	
海水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能 (間接関連系) (MS-3)	<2回/サイクル	<240時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	—	
非常用ディーゼル発電機設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
主単線結線図 (M/C、P/C)	安全上特に重要な関連機能 (非常用母線) (MS-1)	<1回/サイクル	<8時間/2サイクル/母線	
	母線の保護・計量機能 (非常用母線計器用変圧器・変流器) (MS-1)	<1回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<1回/サイクル	—	
主単線結線図 (R/C/C)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	<8時間/2サイクル/母線	
計装用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への無停電交流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	
直流電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への直流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	【直流母線】 <2時間/2サイクル/母線 【蓄電池】 <240時間/2サイクル/基 【蓄電池・充電器同時故障】 <2時間/2サイクル/基	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<1回/サイクル	—	
電磁弁用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	
所内保護・計量設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	
	工学的安全施設及び原子炉停止系の作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	
制御棒駆動装置 (機械系)	過剰反応度の印加防止機能 (PS-1)	<1回/サイクル	—	
	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	—	
	未臨界維持機能 (原子炉停止系のうち制御棒による系の直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数目標値	非待機時間目標値	備考
制御棒駆動装置（電気系）	原子炉の緊急停止機能（MS-1）	<1回/サイクル	【原子炉トリップ遮断器】 <1時間/2サイクル/トレイン	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
ディーゼル発電機始動用空気系統	安全上特に重要な関連機能（ディーゼル機関の始動用空気系）（MS-1）	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機燃料油系統	安全上特に重要な関連機能（ディーゼル機関の燃料油系）（MS-1）	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機潤滑油系統	安全上特に重要な関連機能（ディーゼル機関の潤滑油系）（MS-1）	<1回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能（ディーゼル機関の冷却水系）（MS-1）	<1回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	
気体廃棄物処理系統	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能（PS-2）	<2回/サイクル	—	
原子炉保護制御装置	工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能（MS-1）	<1回/サイクル	【原子炉保護系論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動トリップ） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動トリップ） （ただし、中間領域による自動トリップは <2時間/2サイクル/チャンネル） <1時間/2サイクル/チャンネル（イターロック）	
		<1回/サイクル	【工学的安全施設等作動論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【工学的安全施設等作動信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動起動） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動起動） <1時間/2サイクル/チャンネル（イターロック） 【ディーゼル発電機起動論理回路への信号発信】 <6時間/2サイクル/チャンネル 【中央制御室非常用循環系作動論理回路への信号発信】 <720時間/2サイクル/チャンネル	
	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<1回/サイクル	—	
炉外核計装装置	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
エリア・プロセスモニタ装置	事故時のプラント状態の把握機能（PAM機能）（MS-2）	<2回/サイクル	—	
中央制御室退避時制御盤	制御室外からの安全停止機能（MS-2）	<2回/サイクル	<720時間/2サイクル	
原子炉周辺建屋	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能（アニュラス部を構成する機能）（MS-1）	<1回/サイクル	—	
原子炉補助建屋	安全上特に重要な関連機能（MS-1）	<1回/サイクル	—	
取水路設備	安全上特に重要な関連機能（海水供給機能）（MS-1）	<1回/サイクル	—	

添付書類三 施設管理の実施に関する計画の変更箇所

1. 点検計画 設計基準事故対処設備等

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
1	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設(使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備) 3A、3B 使用済燃料ピット冷却器	確率論的リスク評価(PRA)により、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	2/106
2	原子炉冷却系統施設(非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3V-SI-004A、004B 3A、3B 安全注入系ポンプ入口逃がし弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	18/106
3	原子炉冷却系統施設(非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3V-SI-064A、064B 3A、3B 高压注入ライン隔離逆止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	19/106
4	原子炉冷却系統施設(非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3V-SI-095A、095B 3A、3B 安全注入系ポンプC/V再循環ポンプ側入口逆止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	20/106
5	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3LCV-1200 3号CCWポンプタンク水位制御弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	29/106
6	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-014A、014B 3号CCWポンプライン止弁A、B	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	29/106
7	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-024 3号CCWポンプタンク補給ライン連絡弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	29/106
8	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-025 3号CCWポンプタンクB側補給ライン切替弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	29/106
9	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-026 3号CCWポンプタンクA側補給ライン切替弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	29/106
10	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-043A、B 3AC、3BC CCW戻り母管連絡弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	29/106
11	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-056A、B 3AC、3BC CCW供給母管連絡弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	29/106
12	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-057A、B 3号CCWP出口連絡弁A、B	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	30/106
13	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-064A、B 3A、3B CCW冷却器CCW入口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	30/106
14	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-106A 3AB CCWP側CCW出口止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	30/106
15	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-107A、B 3A、3B RHR冷却器CCW入口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	30/106

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
16	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-118B 3B SIPモータCCW出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
17	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-119B 3B SIP油冷却器CCW出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
18	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-120B 3B SIP CCW出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
19	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-124A 3A RHRP、ポンプ、モータCCW入口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
20	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-127A、B 3A、3B SIP、ポンプ、モータCCW出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
21	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-133 3号AM用3A RHRPポンプ、モータCCW第1入口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
22	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-134 3号AM用3A RHRPポンプ、モータCCW第2入口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
23	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-135 3号AM用3A RHRPポンプ、モータCCW第1出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
24	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-136 3号AM用3A RHRPポンプ、モータCCW第2出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
25	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-137 3号AM用3A RHRPポンプ、モータCCW出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
26	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-165 3号封水冷却器CCW出口止弁A	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	31/106
27	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-207A、B 3A、3B 制御用空気圧縮装置CCW出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	32/106
28	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-222B 3B CHP CCW入口ライン第2切替弁B	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
29	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-223A、C 3A、3C CHP ポンプ、モータCCW出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
30	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-229B 3B CHPモータCCW入口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
31	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-235B 3B CHP Ccw出口ライン第1切替弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
32	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-241 3A C C W冷却器海水供給ライン第二止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
33	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-246 3B S I Pポンプ・モータ冷却水戻りライン 海水排水ライン止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
34	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-247 3B 制御用空気圧縮装置冷却水戻りライン 海水排水止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
35	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-248A、B 3A、3B C/V再循環ユニット冷却水戻りライン 海水排水第一止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
36	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-251 3B CHP自己冷却水供給ライン第二止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
37	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-252 3B CHP自己冷却水戻りライン第一止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	33/106
38	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3FCV-1319 3A RCP熱遮へい装置CCW出口流量制御弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	34/106
39	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3FCV-1320 3B RCP熱遮へい装置CCW出口流量制御弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	34/106
40	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3FCV-1321 3C RCP熱遮へい装置CCW出口流量制御弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	34/106
41	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3FCV-1322 3D RCP熱遮へい装置CCW出口流量制御弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	34/106
42	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-PS-002B 3B CHPスタフィンボックス冷却水入口弁(継手側)	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	34/106
43	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却水設備) 3V-PS-006B 3B CHPスタフィンボックス冷却水入口弁(軸端側)	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	34/106
44	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却海水設備) 3V-SW-502A、B、C、D 3A、3B、3C、3D SWP出口逆止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	35/106

No.	実施数(機器名)	変更理由	該当ページ
45	原子炉冷却系統施設(原子炉補機冷却海水設備) 3V-SW-509A、B、C、D 3A、3B、3C、3D SWP出口スレーナ出口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	36/106
46	計測制御系統施設(その他設備) 原子炉安全保護計装盤等	原子炉安全保護計装盤等更新工事の実施による、機能の統合に伴う変更。	43/106
47	放射線管理施設(換気設備) 3V-CH-262 3号空調用冷水膨張タック純水補給止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	68/106
48	原子炉格納施設(圧力低減設備その他の安全設備) 3Aサブール冷却器	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	73/106
49	蒸気タービン(蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) A、B 2次系純水タンク	過去の点検結果に問題がなかったこと及び過去にトラブルがなかったこと等を総合的に評価し、開放点検の頻度を「4Y」から「5Y」に変更した。	85/106
50	蒸気タービン(蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 3V-FW-587 3号T/D AFWP2次系純水タック側入口弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	91/106
51	蒸気タービン(蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備) 3V-FW-589 3号T/D AFWP2次系純水タック側逆止弁	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	91/106
52	主変圧器	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	100/106
53	所内変圧器	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	100/106
54	3MT r ユニット	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	100/106
55	3C充電器盤	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	101/106
56	3Cドロップ盤	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	101/106
57	3C蓄電池	確率論的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。また、見直しに伴い、点検計画に反映した。	101/106

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3 B 使用済燃料ピットポンプ用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中	
	3 A 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y		プラント運転中	
	3 B 使用済燃料ピット冷却器	開放点検	高	10Y		プラント運転中	
	3 A 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	10Y		プラント運転中	
	3 B 使用済燃料ピットフィルタ	開放点検	低	10Y		プラント運転中	
	3 A 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C			
	3 B 使用済燃料ピット脱塩塔	外観点検	低	1C			
	3号 使用済燃料ピットスキマポンプ	簡易点検（油入替他）	分解点検	低	1Y		プラント運転中
					6Y		
	3号 使用済燃料ピットスキマポンプ用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中	
	3号 使用済燃料ピットスキマフィルタ	開放点検	低	10Y		プラント運転中	
	3V-SF-011 3 A AM用 S F P ポンプ出口弁	駆動部点検	分解点検	低	10Y	GN3-85 1次系弁検査	プラント運転中
					10Y		
					10F		
10Y							
3V-SF-094 3号 S F P 脱塩水補給ライン逆止弁	分解点検	低	130M	GN3-87 1次系逆止弁検査			
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (燃料取替用水設備)	3 A 燃料取替用水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	1Y		プラント運転中 (振動診断：切替毎)	
		分解点検		4Y			
		機能・性能試験		4F			GN3-84 1次系ポンプ機能検査
	3 A 燃料取替用水ポンプ用電動機	分解点検	高	4Y		プラント運転中 (振動診断：切替毎)	
	3 B 燃料取替用水ポンプ	簡易点検（油入替他）	高	1Y		プラント運転中 (振動診断：切替毎)	
		分解点検		4Y			
		機能・性能試験		4F			GN3-84 1次系ポンプ機能検査
	3 B 燃料取替用水ポンプ用電動機	分解点検	高	4Y		プラント運転中 (振動診断：切替毎)	
3号 燃料取替用水タンク	開放点検	高	130M				
3号 燃料取替用水補助タンク	開放点検	低	130M				
原子炉冷却系統施設 (一次冷却材の循環設備)	3 A 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M			
	3 B 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M			
	3 C 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M			
	3 D 蒸気発生器本体	開放点検 (2次側管板上水洗含む)	高	13M			
	3 A 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	26M	GN3-6 蒸気発生器伝熱管体積検査		
	3 B 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	26M	GN3-6 蒸気発生器伝熱管体積検査		
	3 C 蒸気発生器伝熱管 3,382本	非破壊試験	高	26M	GN3-6 蒸気発生器伝熱管体積検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-SI-004A 3 A 安全注入系ポンプ入口逃がし弁	分解点検	高	130M	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	3V-SI-004B 3 B 安全注入系ポンプ入口逃がし弁	分解点検	高	130M	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	3V-SI-011A 3 A 高圧注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	3V-SI-011B 3 B 高圧注入ポンプ出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	3V-SI-014A 3 A 高圧注入ポンプミニフロー逆止弁	分解点検	高	130M		
	3V-SI-014B 3 B 高圧注入ポンプミニフロー逆止弁	分解点検	高	130M		
	3V-SI-015A 3 A 高圧注入ポンプ第一ミニフロー弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-015B 3 B 高圧注入ポンプ第一ミニフロー弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-016A 3 A 高圧注入ポンプ第二ミニフロー弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-016B 3 B 高圧注入ポンプ第二ミニフロー弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-026A 3 A 高圧注入ポンプ封水注入ライン止弁	駆動部点検	低	130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査	
		分解点検		130M		
電動機分解点検		130M				
3V-SI-026B 3 B 高圧注入ポンプ封水注入ライン止弁	駆動部点検	低	130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査		
	分解点検		130M			
	電動機分解点検		130M			
3V-SI-062A 3 A 高圧注入ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M	GN3-85 1次系弁検査		
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C			
	電動機分解点検		130M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3V-S1-062B 3 B 高压注入ライン外隔離弁		駆動部点検	高	130M	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C		
		電動機分解点検		130M		
3V-S1-064A 3 A 高压注入ライン隔離逆止弁		分解点検	高	195M		
3V-S1-064B 3 B 高压注入ライン隔離逆止弁		分解点検	高	195M		
3V-S1-066A 3 A B 高压注入ポンプ出口連絡弁A		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
3V-S1-066B 3 A B 高压注入ポンプ出口連絡弁B		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
3V-S1-067A 3号 A Bループ高温側高压注入ライン止弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
3V-S1-067B 3号 C Dループ高温側高压注入ライン止弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
3V-S1-072A 3号 Aループ低温側高压注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-072B 3号 Bループ低温側高压注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-072C 3号 Cループ低温側高压注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-072D 3号 Dループ低温側高压注入ライン逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-079A 3号 Aループ高温側高压注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-079B 3号 Bループ高温側高压注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-079C 3号 Cループ高温側高压注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-079D 3号 Dループ高温側高压注入ライン第一逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-082A 3号 Aループ高温側高压注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-082B 3号 Bループ高温側高压注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-082C 3号 Cループ高温側高压注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-082D 3号 Dループ高温側高压注入ライン第二逆止弁		分解点検	高	130M	GN3-18 GN3-204	非常用炉心冷却系主要弁分解検査 その他原子炉注水系主要弁分解検査
3V-S1-093A 3 A C/V再循環サンプル外隔離弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-SI-093B 3 B C/V再循環サンプ外隔離弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-095A 3 A 安全注入系ポンプC/V再循環サンプ側入口逆止弁	分解点検	高	195M		
		3V-SI-095B 3 B 安全注入系ポンプC/V再循環サンプ側入口逆止弁	分解点検	高	195M	
	3V-SI-132A 3 A 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-132B 3 B 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-132C 3 C 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-132D 3 D 蓄圧タンク出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		電動機分解点検		130M		
	3V-SI-133A 3 A 蓄圧タンク出口第一逆止弁テスト弁	駆動部点検	低	130M		
		分解点検		130M		
		機能・性能試験		10C	GN3-85 1次系弁検査	
	3V-SI-133B 3 B 蓄圧タンク出口第一逆止弁テスト弁	駆動部点検	低	130M		
分解点検		130M				
機能・性能試験		10C		GN3-85 1次系弁検査		
3V-SI-133C 3 C 蓄圧タンク出口第一逆止弁テスト弁	駆動部点検	低	130M			
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C	GN3-85 1次系弁検査		
3V-SI-133D 3 D 蓄圧タンク出口第一逆止弁テスト弁	駆動部点検	低	130M			
	分解点検		130M			
	機能・性能試験		10C	GN3-85 1次系弁検査		
3V-SI-134A 3 A 蓄圧タンク出口第一逆止弁	分解点検	高	130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
3V-SI-134B 3 B 蓄圧タンク出口第一逆止弁	分解点検	高	130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
3V-SI-134C 3 C 蓄圧タンク出口第一逆止弁	分解点検	高	130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
3V-SI-134D 3 D 蓄圧タンク出口第一逆止弁	分解点検	高	130M	GN3-18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 GN3-204 その他原子炉注水系主要弁分解検査		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
3 B 原子炉補機冷却水冷却器		簡易点検（亜鉛板取替他）	高	13M	GN3-92 1次系熱交換器検査	
		開放点検		26M		
		非破壊試験		52M		
3号 原子炉補機冷却水サージタンク		開放点検	高	65M		
3LCV-1200 3号 C C Wサージタンク水位制御弁		駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
3V-CCT-101 3号 原子炉補機冷却水サージタンク真空逃がし弁		分解点検	低	130M	GN3-88 1次系真空破壊弁検査	
		外観点検		10C		
3V-CC-010 3号 C C Wサージタンク逃がし弁		分解点検	低	195M	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		15C		
		機能・性能試験		15C		
3V-CC-014A 3号 C C Wサージライン止弁 A		分解点検	高	195M		
3V-CC-014B 3号 C C Wサージライン止弁 B		分解点検	高	195M		
3V-CC-024 3号 C C Wサージタンク補給ライン連絡弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-025 3号 C C Wサージタンク B 備補給ライン切替弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-026 3号 C C Wサージタンク A 備補給ライン切替弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-042 3 C C C W 戻り母管止弁		駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M		
		電動機分解点検		130M		
3V-CC-043A 3 A C C C W 戻り母管連絡弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-043B 3 B C C C W 戻り母管連絡弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-052A 3 A C C W P 出口逆止弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-052B 3 B C C W P 出口逆止弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-052C 3 C C C W P 出口逆止弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-052D 3 D C C W P 出口逆止弁		分解点検	高	195M		
3RCV-056 3号 C C Wサージタンク逃がしライン止弁		駆動部点検	低	130M	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M		
		機能・性能試験		15C		
3V-CC-056A 3 A C C C W 供給母管連絡弁		分解点検	高	195M		
3V-CC-056B 3 B C C C W 供給母管連絡弁		分解点検	高	195M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-CC-057A 3号 C C W P 出口連絡弁 A	分解点検	高	195M		
	3V-CC-057B 3号 C C W P 出口連絡弁 B	分解点検	高	195M		
	3V-CC-058 3 C C C W 供給母管止弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
分解点検		195M				
電動機分解点検		130M				
	3V-CC-063A 3 A C C W P 出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
分解点検		195M				
機能・性能試験		15C				
電動機分解点検		130M				
	3V-CC-063B 3 B C C W P 出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
分解点検		195M				
機能・性能試験		15C				
電動機分解点検		130M				
	3V-CC-063C 3 C C C W P 出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
分解点検		195M				
機能・性能試験		15C				
電動機分解点検		130M				
	3V-CC-063D 3 D C C W P 出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
分解点検		195M				
機能・性能試験		15C				
電動機分解点検		130M				
	3V-CC-064A 3 A C C W 冷却器 C C W 入口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-064B 3 B C C W 冷却器 C C W 入口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-065 3号 C C W 戻り母管逃がし弁	分解点検	低	195M	GN3-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		15C				
機能・性能試験		15C				
	3V-CC-082 3号 A M 用窒素マニホールド出口ライン安全弁	分解点検	高	195M	GN3-86 1次系安全弁検査	
漏えい試験		15C				
機能・性能試験		15C				
	3V-CC-083 3号 A M 用窒素マニホールド出口弁	分解点検	高	130M		
	3V-CC-106A 3 A B C C W P モーター C C W 出口止弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-107A 3 A R H R 冷却器 C C W 入口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-107B 3 B R H R 冷却器 C C W 入口弁	分解点検	高	195M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-CC-114A 3 A RHR冷却器CCW第二出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M		
		機能・性能試験		15C		
		電動機分解点検		130M		
	3V-CC-114B 3 B RHR冷却器CCW第二出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M		
		機能・性能試験		15C		
		電動機分解点検		130M		
	3V-CC-118B 3 B S I PモータCCW出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-119B 3 B S I P油冷却器CCW出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-120B 3 B S I P C C W出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-124A 3 A RHR P、ポンプ、モータCCW入口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-127A 3 A S I P、ポンプ、モータCCW出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-127B 3 B S I P、ポンプ、モータCCW出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-133 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW第1入口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-134 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW第2入口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-135 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW第1出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-136 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW第2出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-137 3号 AM用3 A RHR Pポンプ、モータCCW出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-149A 3 A SFP冷却器CCW第二出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M		
		機能・性能試験		15C		
		電動機分解点検		130M		
	3V-CC-149B 3 B SFP冷却器CCW第二出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M		
		機能・性能試験		15C		
		電動機分解点検		130M		
	3V-CC-165 3号 封水冷却器C C W出口止弁A	分解点検	高	195M		
	3V-CC-178A 3 A C/Vスプレイ冷却器CCW第二出口弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査	
		分解点検		195M		
		機能・性能試験		15C		
		電動機分解点検		130M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3V-CC-178B 3 B C/Vスプレイ冷却器CCW第二出口弁	駆動部点検	高	195M			
		分解点検		195M			
		機能・性能試験		15C	GN3-85 1次系弁検査		
		電動機分解点検		130M			
	3V-CC-189A 3 A B C/V再循環ユニットCCW入口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M			
		分解点検		195M	GN3-85 1次系弁検査		
		電動機分解点検		130M			
	3V-CC-189B 3 C D C/V再循環ユニットCCW入口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M			
		分解点検		195M	GN3-85 1次系弁検査		
		電動機分解点検		130M			
	3V-CC-195A 3 A B C/V再循環ユニットCCW入口ライン逃がし弁	分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C	GN3-86 1次系安全弁検査		
機能・性能試験		10C					
3V-CC-195B 3 C D C/V再循環ユニットCCW入口ライン逃がし弁	分解点検	低	130M				
	漏えい試験		10C	GN3-86 1次系安全弁検査			
	機能・性能試験		10C				
3V-CC-198A 3 A C/V再循環ユニットCCW出口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M				
	分解点検		195M	GN3-85 1次系弁検査			
	電動機分解点検		130M				
3V-CC-198B 3 B C/V再循環ユニットCCW出口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M				
	分解点検		195M	GN3-85 1次系弁検査			
	電動機分解点検		130M				
3V-CC-198C 3 C C/V再循環ユニットCCW出口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M				
	分解点検		195M	GN3-85 1次系弁検査			
	電動機分解点検		130M				
3V-CC-198D 3 D C/V再循環ユニットCCW出口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M				
	分解点検		195M	GN3-85 1次系弁検査			
	電動機分解点検		130M				
3V-CC-207A 3 A 制御用空気圧縮装置CCW出口弁	分解点検	高	195M				
3V-CC-207B 3 B 制御用空気圧縮装置CCW出口弁	分解点検	高	195M				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	3V-CC-210 3号 AM用代替再循環ポンプCCW入口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	3V-CC-211 3号 AM用代替再循環ポンプCCW出口弁	駆動部点検	高	130M		
		分解点検		130M		
		電動機分解点検		130M		
	3V-CC-212 3号 AM用代替再循環ポンプCCW出口逆止弁	分解点検	高	130M		
	3V-CC-213 3号 AM用代替再循環ポンプCCW入口ライン逃がし弁	分解点検	高	130M	GN3-86 1次系安全弁検査	
		漏えい試験		10C		
		機能・性能試験		10C		
	3V-CC-222B 3 B CHP CCW入口ライン第2切替弁B	分解点検	高	195M		
	3V-CC-223A 3 A CHP ポンプ、モータCCW出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-223C 3 C CHP ポンプ、モータCCW出口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-229B 3 B CHPモータCCW入口弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-235B 3 B CHP CCW出口ライン第1切替弁B	分解点検	高	195M		
	3V-CC-241 3 A CCW冷却器海水供給ライン第二止弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-246 3 B S1Pポンプ・モータ冷却水戻りライン海水排水ライン止弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-247 3 B 制御用空気圧縮装置冷却水戻りライン海水排水止弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-248A 3 A C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水第一止弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-248B 3 B C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水第一止弁	分解点検	高	195M		
	3V-CC-251 3 B CHP自己冷却水供給ライン第二止弁	分解点検	高	195M		
3V-CC-252 3 B CHP自己冷却水戻りライン第一止弁	分解点検	高	195M			
3V-CC-348 3号 CRDM冷却ユニットCCW出口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M	GN3-85 1次系弁検査		
	分解点検		195M			
	電動機分解点検		130M			
3V-CC-401 3号 RCP, 余剰抽出冷却器CCW入口ライン止弁	駆動部点検	高	195M	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検		195M			
	電動機分解点検		130M			
3V-CC-403 3号 RCP, 余剰抽出冷却器CCW入口ライン外隔離弁	駆動部点検	高	195M	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検		195M			
	電動機分解点検		130M			
3V-CC-405 3号 RCP, 余剰抽出冷却器CCW入口ライン隔離逆止弁	分解点検	高	130M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
3FCV-1319 3 A RCP 熟達へい装置CCW出口流量制御弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
3FCV-1320 3 B RCP 熟達へい装置CCW出口流量制御弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
3FCV-1321 3 C RCP 熟達へい装置CCW出口流量制御弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
3FCV-1322 3 D RCP 熟達へい装置CCW出口流量制御弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
3V-CC-421A 3 A RCP 熟達へい装置CCW逃がし弁		分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C			GN3-86 1次系安全弁検査
		機能・性能試験		10C			
3V-CC-421B 3 B RCP 熟達へい装置CCW逃がし弁		分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C			GN3-86 1次系安全弁検査
		機能・性能試験		10C			
3V-CC-421C 3 C RCP 熟達へい装置CCW逃がし弁		分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C			GN3-86 1次系安全弁検査
		機能・性能試験		10C			
3V-CC-421D 3 D RCP 熟達へい装置CCW逃がし弁		分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C			GN3-86 1次系安全弁検査
		機能・性能試験		10C			
3V-CC-425 3号 RCP, 余剰抽出冷却器CCW出口ライン逃がし弁		分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C			GN3-86 1次系安全弁検査
		機能・性能試験		10C			
3V-CC-427 3号 RCP, 余剰抽出冷却器CCW出口ライン内隔離弁		駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		130M			
3V-CC-429 3号 RCP, 余剰抽出冷却器CCW出口ライン外隔離弁		駆動部点検	高	195M			
		分解点検		195M			GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査
		電動機分解点検		130M			
3V-PS-002B 3 B CHPスタフィンボックス冷却水入口弁(継手側)		分解点検	高	195M			
3V-PS-006B 3 B CHPスタフィンボックス冷却水入口弁(軸端側)		分解点検	高	195M			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備)	原子炉補機冷却海水系 弁 4個	機能・性能試験	高	1C	GN3-15 原子炉補機冷却系機能検査		
		簡易点検 (アランド'パ'ッキン取替他)	高	13M			
		分解点検		26M	GN3-121 2次系ポンプ分解検査		
		外観点検		4C		保温材施工附属配管部	
		機能・性能試験		2C	GN3-122 2次系ポンプ機能検査		
	3 A 海水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M			
		普通点検 (軸受点検)		26M		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M			
	3 A 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (アランド'パ'ッキン取替他)	高	13M			
		分解点検		26M	GN3-121 2次系ポンプ分解検査		
		外観点検		4C		保温材施工附属配管部	
		機能・性能試験		2C	GN3-122 2次系ポンプ機能検査		
	3 B 海水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M			
		普通点検 (軸受点検)		26M		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M			
	3 B 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (アランド'パ'ッキン取替他)	高	13M			
		分解点検		26M	GN3-121 2次系ポンプ分解検査		
		外観点検		4C		保温材施工附属配管部	
		機能・性能試験		2C	GN3-122 2次系ポンプ機能検査		
	3 C 海水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M			
		普通点検 (軸受点検)		26M		(振動診断：切替毎)	
		分解点検		52M			
	3 C 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (アランド'パ'ッキン取替他)	高	13M			
		分解点検		26M	GN3-121 2次系ポンプ分解検査		
外観点検		4C			保温材施工附属配管部		
機能・性能試験		2C		GN3-122 2次系ポンプ機能検査			
3 D 海水ポンプ	簡易点検 (油入替他)	高	13M				
	普通点検 (軸受点検)		26M		(振動診断：切替毎)		
	分解点検		52M				
3 D 海水ポンプ用電動機	簡易点検 (アランド'パ'ッキン取替他)	高	13M				
	分解点検		26M	GN3-121 2次系ポンプ分解検査			
	外観点検		4C		保温材施工附属配管部		
	機能・性能試験		2C	GN3-122 2次系ポンプ機能検査			
3V-SW-502A 3 A S W P 出口逆止弁	分解点検	高	65M				
3V-SW-502B 3 B S W P 出口逆止弁	分解点検	高	65M				
3V-SW-502C 3 C S W P 出口逆止弁	分解点検	高	65M				
3V-SW-502D 3 D S W P 出口逆止弁	分解点検	高	65M				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3S-SW-507A 3 A 海水ストレーナ	開放点検	高	13M			
	3S-SW-507B 3 B 海水ストレーナ	開放点検	高	13M			
	3S-SW-507C 3 C 海水ストレーナ	開放点検	高	13M			
	3S-SW-507D 3 D 海水ストレーナ	開放点検	高	13M			
	3V-SW-509A 3 A S W P 出口ストレーナ出口弁	分解点検	高	65M			
	3V-SW-509B 3 B S W P 出口ストレーナ出口弁	分解点検	高	65M			
	3V-SW-509C 3 C S W P 出口ストレーナ出口弁	分解点検	高	65M			
	3V-SW-509D 3 D S W P 出口ストレーナ出口弁	分解点検	高	65M			
	3V-SW-590A 3 号 海水供給母管連絡弁 A	駆動部点検		高	130M	GN3-123 2 次系弁検査	
		分解点検			65M		
		電動機分解点検			130M		
	3V-SW-590B 3 号 海水供給母管連絡弁 B	駆動部点検		高	130M	GN3-123 2 次系弁検査	
		分解点検			65M		
		電動機分解点検			130M		
	3V-SW-570A 3 A C W 冷却器海水第二出口止弁	駆動部点検		高	130M	GN3-85 1 次系弁検査	
		分解点検			130M		
電動機分解点検		130M					
3V-SW-570B 3 B C W 冷却器海水第二出口止弁	駆動部点検		高	130M	GN3-85 1 次系弁検査		
	分解点検			130M			
	電動機分解点検			130M			
海水配管（屋外）	開放点検		高	39M			
海水配管（屋内）	開放点検		高	65M			
原子炉冷却系統施設 (原子炉格納容器内の一次冷却材の 漏えいを監視する装置)	格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量測定装置	機能・性能試験	低	1C	GN3-79 格納容器サンプ水位上昇率測定装置及び格納容器内凝縮液量 測定装置漏えい検出器機能検査		
計測制御系統施設 (制御材)	1. 停止グループ制御棒クラスタ 24本 2. 制御グループ制御棒クラスタ 29本	機能・性能試験	高	1C	GN3-30 制御棒駆動系機能検査 GN3-107 制御棒クラスタ動作検査		
	1. 制御棒クラスタ 2. バーナブルボイズン 3. 2 次中性子源 4. フラギングデバイス } 1 式※	外観点検	高	1C	GN3-108 制御棒クラスタ検査	※：炉心設計による	
計測制御系統施設 (制御棒駆動装置)	制御棒位置指示装置	特性試験	低	13M	GN3-109 制御棒位置指示装置設定値検査		
	3 A MGセット用発電機	簡易点検（油入替他）	低	13M		(振動診断：1ヶ月)	
		普通点検（軸受点検）		39M			
分解点検	65M						

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
原子炉トリップ遮断器(RTC-2)		機能・性能試験	高	1C		
		蓄勢部点検		78M		
原子炉トリップ遮断器(RTD-1)		機能・性能試験	高	1C		
		蓄勢部点検		78M		
原子炉トリップ遮断器(RTD-2)		機能・性能試験	高	1C		
		蓄勢部点検		78M		
1. 原子炉保護系ロジック回路 29回路 (原子炉トリップに係るもの) 2. 安全防護系ロジック回路 26回路		機能・性能試験	高	1C	GN3-33 安全保護系機能検査	
1. 保安規定に定める原子炉トリップ、工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1) 1次冷却材等計測装置 伝送器 68個 設定器(保護継電器含む) 146個 (2) 核計測装置 設定器 20個 2. 重要な指示計器 (1) 1次冷却材等計測装置 現場指示計 11個 中央制御室指示計 20個 (2) 核計測装置 中央制御室指示計 8個		特性試験	高	13M	GN3-34 安全保護系設定値確認検査	
1. パーミッシプロジック回路 5回路 (原子炉保護系ロジック関連) 2. パーミッシプロジック回路 1回路 (安全防護系ロジック関連)		機能・性能試験	高	1C	GN3-111 安全保護系機能検査(パーミッシプロジック検査)	
事故時監視計器 指示計 35個		特性試験	高	13M	GN3-35 プラント状態監視設備機能検査	
事故時試料採取設備 格納容器雰囲気ガス試料採取設備 1台		機能・性能試験	低	1C		
格納容器雰囲気ガスサンプル冷却器(3,4号機共用)		外観点検	高	1C		
格納容器雰囲気ガスサンプル湿分離器(3,4号機共用)		外観点検	高	1C		
1. 制御棒制御系 2. 加圧器水位制御系 3. 加圧器圧力制御系 4. 蒸気発生器水位制御系		機能・性能試験	高	1C	GN3-72 計測制御系機能検査	一部定検起動後
1次系及び2次系計測制御装置		特性試験	高	13M	GN3-73 計測制御系監視機能検査	
原子炉、タービン及び発電機相互の停止インターロック機構		機能・性能試験	高	1C	GN3-113 総合インターロック検査	
炉外核計測装置 1. 中性子源領域計測装置 2台 2. 中間領域計測装置 2台 3. 出力領域計測装置 4台		特性試験	高	13M	GN3-106 核計装設備検査	一部定検起動後
炉内核計装装置 1式		機能・性能試験	低	1C	GN3-106 核計装設備検査	
原子炉安全保護計装盤 1式		特性試験	高	13M		
		機能・性能試験	高	1C		
原子炉安全保護シーケンス盤 1式		機能・性能試験	高	1C		
原子炉安全保護ロジック盤 1式		機能・性能試験	高	4G		
炉外核計装保護盤 1式		特性試験	高	13M		
6. 6kV非常用母線電圧保護継電器 1式		特性試験	高	13M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	A 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	9Y		プラント運転中
	A 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋給気ファン	分解点検	低	9Y		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋給気ファン用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	9Y		プラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	9Y		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	C 廃棄物処理建屋排気ファン	分解点検	低	9Y		プラント運転中
	C 廃棄物処理建屋排気ファン用電動機	分解点検	低	4Y		プラント運転中
	オフガス装置	機能・性能試験	低	1C	GN3-78 1次系換気空調設備検査	プラント運転中
	A オフガスファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
	A オフガスファン用電動機	分解点検	低	3Y		プラント運転中
	B オフガスファン	簡易点検（油入替他）	低	2Y		プラント運転中
		分解点検		5Y		
	B オフガスファン用電動機	分解点検	低	3Y		プラント運転中
	廃棄物処理建屋給気ユニット	開放点検	低	9Y		プラント運転中
	A 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット	開放点検	低	9Y		プラント運転中
	B 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット	開放点検	低	9Y		プラント運転中
	A オフガスフィルタ	開放点検	低	2Y		プラント運転中
	B オフガスフィルタ	開放点検	低	2Y		プラント運転中
	D-VS-5875 WD/B給気元ダンパ	駆動部点検	低	14Y		プラント運転中
	D-VS-5876 WD/B排気元ダンパ	駆動部点検	低	14Y		プラント運転中
	3V-CHT-101 空調用冷水膨脹タンク真空逃がし弁	分解点検	低	130M	GN3-88 1次系真空破壊弁検査	
	3V-CH-262 3号 空調用冷水膨脹タンク純水補給止弁	分解点検	高	195M		
	3 A 空調用冷凍機	簡易点検（油入替他）	高	13M		
		分解点検		39M		
		非破壊試験		39M		
	3 A 空調用冷凍機用電動機	分解点検	高	39M		
	3 B 空調用冷凍機	簡易点検（油入替他）	高	13M		
		分解点検		39M		
		非破壊試験		39M		
	3 B 空調用冷凍機用電動機	分解点検	高	39M		

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3V-DP-311A 3号 C/V減圧ライン内隔離弁A	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		電動機分解点検		130M			
	3V-DP-311B 3号 C/V減圧ライン内隔離弁B	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		電動機分解点検		130M			
	3V-DP-313A 3号 C/V減圧ライン外隔離弁A	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	3V-DP-313B 3号 C/V減圧ライン外隔離弁B	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M	GN3-46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	3V-PP-035 3号 A/L所内用空気加圧ライン安全弁	分解点検	低	130M			
		漏えい試験		10C	GN3-86 1次系安全弁検査		
		機能・性能試験		10C			
	3V-RW-001 3号 C/V空気サンプル取出ライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
		電動機分解点検		130M			
	3V-RW-002 3号 C/V空気サンプル取出ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		65M			
	3V-RW-008 3号 C/V空気サンプル戻りライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		65M			
	3V-IG-009 3号 炉内核計測装置ガスバーライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M			
分解点検		130M					
3V-IG-010 3号 炉内核計測装置ガスバーライン内隔離弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M				
3V-FS-502 3号 水消火ライン外隔離弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M	GN3-85 1次系弁検査			
3V-FS-536 3号 AM用水消火ライン第一隔離弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M				
	電動機分解点検		130M				
3V-FS-537 3号 AM用水消火ライン第二隔離弁	駆動部点検	高	130M				
	分解点検		130M				
	電動機分解点検		130M				
3 A サンプル冷却器		外観点検	高	1C			
3 B サンプル冷却器		外観点検	高	1C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3号 電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M			
		分解点検		39M			GN3-121 2次系ポンプ分解検査
	3号 電動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M			(振動診断：1ヶ月)
		分解点検		39M			
	3A タービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ	分解点検	低	26M			
		機能・性能試験		2C			
	3A タービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M			(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M			
		分解点検		52M			
	3B タービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ	分解点検	低	26M			
		機能・性能試験		2C			
	3B タービン動主給水ポンプ用給水ブースタポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M			(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M			
		分解点検		52M			
	3A 循環水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M			
		分解点検		26M			
		機能・性能試験		2C			
	3A 循環水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M			(振動診断：1ヶ月)
		普通点検（軸受点検）		26M			
		分解点検		52M			
3B 循環水ポンプ	簡易点検（グランドパッキン取替他）	低	13M				
	分解点検		26M				
	機能・性能試験		2C				GN3-13S 蒸気タービン附属設備機能検査
3B 循環水ポンプ用電動機	簡易点検（油入替他）	低	13M			(振動診断：1ヶ月)	
	普通点検（軸受点検）		26M				
	分解点検		52M				
純水装置樹脂塔 A系	開放点検	低	3Y			プラント運転中	
純水装置樹脂塔 B系	開放点検	低	3Y			プラント運転中	
純水装置樹脂塔 C系	開放点検	低	3Y			プラント運転中	
A 2次系純水タンク	開放点検	低	5Y			プラント運転中	
B 2次系純水タンク	開放点検	低	5Y			プラント運転中	
3A 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	26M				
3B 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	26M				
3C 湿分分離加熱器第1段ドレンタンク	開放点検	低	26M				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検査名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3V-FW-581 3号 復水タンク T/D AFWP 側止弁	駆動部点検	高	130M	GN3-85 1次系弁検査		
		分解点検		130M			
		機能・性能試験		10C			
		電動機分解点検		130M			
	3V-FW-587 3号 T/D AFWP 2次系純水タンク側入口弁	駆動部点検	高	130M			
		分解点検		130M			
		電動機分解点検		130M			
	3V-FW-589 3号 T/D AFWP 2次系純水タンク側逆止弁	分解点検	高	195M			
	スチームコンバータ	開放点検	低	13M			
	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等)	主蒸気管	開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
			開放点検（非破壊）		39M		
		低温再熱蒸気管（A 湿分分離器左側）	開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施
開放点検（非破壊）			78M				
低温再熱蒸気管（A 湿分分離器右側）		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		78M			
低温再熱蒸気管（A 湿分分離器上側）		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		78M			
低温再熱蒸気管（B 湿分分離器左側）		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		78M			
低温再熱蒸気管（B 湿分分離器右側）		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		78M			
低温再熱蒸気管（B 湿分分離器上側）		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		78M			
高温再熱蒸気管（LP-1）		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M			
高温再熱蒸気管（LP-2）		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M			
高温再熱蒸気管（LP-3）		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	開放点検（非破壊）については、補修を行う場合に定期事業者検査として実施	
		開放点検（非破壊）		39M			
第7抽気管		開放点検（目視）	低	39M	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
		外観点検		1C			
第6抽気管		開放点検（目視）	低	13M	GN3-129 蒸気タービン開放検査		
		外観点検		1C			

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重要度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術	
	3V-DG-630B 3 B 空気圧縮機 2 段安全弁	分解点検	低	130M	GN3-86 1 次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
		外観点検		10C			
	3V-DG-633A 3 A 空気圧縮機 3 段安全弁	分解点検	低	130M	GN3-86 1 次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
		外観点検		10C			
	3V-DG-633B 3 B 空気圧縮機 3 段安全弁	分解点検	低	130M	GN3-86 1 次系安全弁検査		
		漏えい試験		10C			
		機能・性能試験		10C			
		外観点検		10C			
	3V-DG-015A 3 A 温水循環ポンプ出口逆止弁	取替	高	65M			
	3V-DG-015B 3 B 温水循環ポンプ出口逆止弁	取替	高	65M			
	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他)	発電機	普通点検（軸受点検）	低	26M	GN3-129 蒸気タービン開放検査	
			分解点検		78M		
機能・性能試験 (組立状況)			1C				
励磁機		普通点検（軸受点検他）	低	26M			
		分解点検		78M			
発電機保護装置（継電器）		特性試験	低	26M			
主変圧器		普通点検（特性試験他）	高	13M			
		分解点検		195M			
所内変圧器		普通点検（特性試験他）	高	13M			
		分解点検		195M			
予備変圧器		普通点検（特性試験他）	低	1Y		プラント運転中	
		分解点検		15Y			
主変圧器・所内変圧器保護装置（継電器）		特性試験	低	26M			
予備変圧器保護装置（継電器）		特性試験	低	2Y		定検停止中又はプラント運転中	
1 Lユニット		普通点検（特性試験他）	低	13M			
		分解点検		156M			
3 MTrユニット	普通点検（特性試験他）	高	13M				
	分解点検		156M				

機器又は系統名	実施数（機器名）	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保全方式 又は 頻 度	検 査 名	備 考 () 内は適用する設備診断技術
	E Trユニット	普通点検（特性試験他）	低	13M		プラント運転中
		分解点検		12Y		
	3 C 充電器盤	機能・性能試験	高	1C		
	3 C ドロップ盤	機能・性能試験	高	1C		
	3 C 蓄電池	機能・性能試験	高	1C		
	母線保護装置（継電器）	特性試験	低	78M		
	送電線保護装置（継電器）	特性試験	低	78M		
	予備電源線保護装置（継電器）	特性試験	低	6Y		プラント運転中
	碍子洗浄装置（3,4号機共用）	普通点検（絶縁抵抗測定他）	低	1F		定検停止中又はプラント運転中
	電流計（500kV 玄海幹線1L）（3,4号機共用）	特性試験	低	26M		
	電流計（500kV 玄海幹線2L北線）（3,4号機共用）	特性試験	低	26M		
	電流計（220kV 予備電源線）（3,4号機共用）	特性試験	低	2Y		プラント運転中
その他発電用原子炉の附属施設 （非常用電源設備） （その他の電源装置）	遮断器 4-3 A E G	機能・性能試験	高	2C		
		内部点検		130M		
	遮断器 4-3 B E G	機能・性能試験	高	2C		
		内部点検		130M		
	6. 6 k V 4-3 C 母線	機能・性能試験	高	4C		
	6. 6 k V 4-3 C 母線 P T-1	機能・性能試験	高	4C		
	6. 6 k V 4-3 C 母線 P T-2	機能・性能試験	高	4C		
	6. 6 k V 4-3 D 母線	機能・性能試験	高	4C		
	6. 6 k V 4-3 D 母線 P T-1	機能・性能試験	高	4C		
	6. 6 k V 4-3 D 母線 P T-2	機能・性能試験	高	4C		
	受電遮断器 4-3 E C	機能・性能試験	高	2C		
		内部点検		130M		
	受電遮断器 4-3 E D	機能・性能試験	高	2C		
		内部点検		130M		
	受電遮断器 4-3 H C	機能・性能試験	高	2C		
		内部点検		130M		
	受電遮断器 4-3 H D	機能・性能試験	高	2C		
		内部点検		130M		
	遮断器 3-3 C 1 H	機能・性能試験	高	2C		
		内部点検		130M		
遮断器 3-3 C 2 H	機能・性能試験	高	2C			
	内部点検		130M			

添付書類六 前回の定期事業者検査報告内容（添付書類二及び三）についての評価結果

玄海原子力発電所 第3号機

保全の有効性評価の結果に関する説明書

これまでの保全活動で得られた情報をもとに継続的な改善につなげるよう、保全の有効性評価を実施した。

前保全サイクルにおける保全の有効性評価の結果については添付－1のとおり。

また、これら評価の結果等を踏まえ、保全内容の変更を行ったものは添付－2のとおり。

添付－1 保全の有効性評価結果

添付－2 保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

参 考 保全活動管理指標の実績

保全の有効性評価結果

保安規定、保修基準、土木建築基準に基づき、有効性評価を実施。

定期的な評価のインプット			総合評価
分類 1	分類 2	対象期間	
a. 保全活動管理指標の監視結果	①プラントレベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	2020.5.1 ～ 2021.8.31	プラントレベルの保全活動管理指標は全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
	②系統レベル 保全活動管理指標が目標値を超えたもの	MPFF: 2020.5.1 ～ 2021.8.31 UA: 2019.2.1 ～ 2021.8.31	系統レベルの保全活動管理指標は全て目標値以内であることから、保全は有効に機能していると評価した。
b. 保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績	③点検状況記録シート、工事記録（特記事項・気付き事項）、点検・検査報告書、回転機器振動診断（定期診断）工事記録	2020.5.1 ～ 2021.8.31	点検状況記録シート、工事記録（特記事項、気付き事項）、点検・検査報告書、回転機器振動診断（定期診断）工事記録の内容を確認し評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなく、保全は有効に機能していると評価した。
c. トラブルなど運転経験	④当該プラントのトラブル及び不適合	2020.5.1 ～ 2021.8.31	不適合報告書、是正処置報告書の内容を確認し評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
d. 高経年化技術評価及び安全性向上評価結果	⑤自社他プラントの高経年化技術評価及び安全性向上評価結果	2020.5.1 ～ 2021.8.31	玄海 3 号機及び玄海 4 号機の安全性向上評価の内容を確認し評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
e. 他プラントのトラブル及び経年劣化に係るデータ	⑥社内他プラントの不適合情報	2020.5.1 ～ 2021.8.31	未然防止処置対策実施確認票の内容を確認し評価を行った結果、保全へ反映すべき事項はなかった。
	⑦国内情報 (NUCIA 情報)		
	⑧海外情報		通達等の文書の内容を確認し評価を行った結果、特定重大事故等対処施設設置工事及び常設直流電源設備（3 系統目）設置工事等を設計及び工事の計画へ反映する。
	⑨通達等の文書		
f. リスク情報、科学的知見	⑩リスク情報	2020.5.1 ～ 2021.8.31	玄海 3/4 号機の確率論的リスク評価（PRA）の実施に伴うリスク重要度の変更情報を確認し評価を行った結果、保全活動管理指標、保全重要度等の変更を行う。
	⑪電力共同研究・技術開発	保全へ反映すべき情報はなかった。	
g. その他	⑫以上に該当しない情報	2020.5.1 ～ 2021.8.31	社内方針決定文書等の内容を確認し評価を行った結果、2 次系純水タンクの点検頻度の変更、海水ポンプ取替工事及び原子炉容器出入口管台溶接部計画保全工事等の設計及び工事の計画へ反映する。

保全の有効性評価の結果等より保全へ反映した事項

1. 保全活動管理指標への反映

No.	系統・機器名	保全活動管理指標への反映			インプット情報の項目※	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		項目	変更前	変更後			評価内容		
1	化学体積制御系統 原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く)	予防可能故障回数目標値	2回	1回	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価を行った。	リスク重要度が「低」から「高」になったことから、予防可能故障回数目標値を2回から1回へ変更した。		
2	余熱除去系統 原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く)	予防可能故障回数目標値	2回	1回					
3	原子炉補機冷却水系統 事故時のプラント状態の把握機能 (直接関連系)	予防可能故障回数目標値	2回	1回					
4	原子炉補機冷却水系統 事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能)	予防可能故障回数目標値	2回	1回					
5	給水系統 (HPHtr〜SG) 異常状態の緩和機能	予防可能故障回数目標値	2回	1回					
6	主幹線結線図 (M/C、P/C) 安全上特に重要な関連機能 (情報提供系)	予防可能故障回数目標値	2回	1回					
7	直流電源系統 安全上特に重要な関連機能 (情報提供系)	予防可能故障回数目標値	2回	1回					
8	原子炉保護制御装置 事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能)	予防可能故障回数目標値	2回	1回					

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			インプット情報の項目	事象の概要	評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		項目	変更前	変更後			評価内容	4つの評価項目※	
1	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 (使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備) 3A、3B 使用済燃料ピット冷却器	保全重要度	低	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
2	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3V-SI-004A、004B 3A、3B 安全注入系ダンプ入口逃がし弁	保全重要度	低	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	GN3-86 1次系安全弁検査
3	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3V-SI-064A、064B 3A、3B 高圧注入パイプ隔離逆止弁	保全重要度 点検及び試験の項目 頻度	— — —	高 分解点検 195M	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
4	原子炉冷却系統施設 (非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備) 3V-SI-095A、095B 3A、3B 安全注入系ダンプ C/V再循環パイプ側入口逆止弁	保全重要度 点検及び試験の項目 頻度	— — —	高 分解点検 195M	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
5	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3LCV-1200 3号CC幹パイプタンク水位制御弁	保全重要度 点検及び試験の項目 頻度	— — —	高 駆動部点検 分解点検 130M	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
6	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-014A、014B 3号CC幹パイプ止弁A、B	保全重要度 点検及び試験の項目 頻度	— — —	高 分解点検 195M	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
7	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-024 3号CC幹パイプ補給パイプ連絡弁	保全重要度 点検及び試験の項目 頻度	— — —	高 分解点検 195M	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式又は 点検内容の変更			インプット 情報の項目	事象の概要	評価内容	4つの評価 項目※	
		項目	変更前	変更後					
8	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-025 3号CCWPポンプA側補給ライン切替弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
9	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-026 3号CCWPポンプA側補給ライン切替弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
10	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-043A,B 3AC,3BC CCW戻り母管連絡弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
11	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-056A,B 3AC,3BC CCW供給母管連絡弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
12	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-057A,B 3号CCWP出口連絡弁A、B	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
13	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-064A,B 3A,3B CCW冷却器CCW入口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
14	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-106A 3AB CCWP→9CCW出口止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
15	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-107A,B 3A,3B RHRC冷却器CCW入口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
16	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-118B 3B SIP→9CCW出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
17	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-119B 3B SIP油冷冷却器CCW出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
18	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-120B 3B SIP CCW出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
19	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-124A 3A RHRCポンプ、モータCCW入口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
20	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-127A,B 3A,3B SIP、ポンプ、モータCCW出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
21	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-133 3号AM用3A RHRCポンプ、モータCCW第1入口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
22	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-134 3号AM用3A RHRCポンプ、モータCCW第2入口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
23	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-135 3号AM用3A RHRCポンプ、モータCCW第1出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
24	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-136 3号AM用3A RHRCポンプ、モータCCW第2出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式又は 点検内容の変更			インプット 情報の項目	事象の概要	評価内容	4つの評価 項目※	
		項目	変更前	変更後					
25	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-137 3号AM用3A RHRポンプ、モータCCW出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
26	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-165 3号封水冷却器CCW出口止弁A	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
27	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-207A,B 3A,3B 制御用空気圧縮装置CCW出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
28	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-222B 3B CHP CCW入口ライン第2切替弁B	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
29	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-223A,C 3A,3C CHP ポンプ、モータCCW出口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
30	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-229B 3B CHP-CCW入口弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
31	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-235B 3B CHP CCW出口ライン第1切替弁B	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
32	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-241 3A C C W冷却器海水供給ライン第二止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
33	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-246 3B S I P ポンプ、モータ冷却水戻りライン海水排水ライン止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
34	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-247 3B 制御用空気圧縮装置冷却水戻りライン海水排水止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
35	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-248A,B 3A,3B C/V再循環ユニット冷却水戻りライン海水排水第一止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
36	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-251 3B CHP自己冷却水供給ライン第二止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
37	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-CC-252 3B CHP自己冷却水戻りライン第一止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
38	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3FCV-1319 3A RCP熱源へい装置CCW出口流量制御弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	駆動部点検					
		頻度	—	130M					
39	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3FCV-1320 3B RCP熱源へい装置CCW出口流量制御弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	駆動部点検					
		頻度	—	130M					
40	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3FCV-1321 3C RCP熱源へい装置CCW出口流量制御弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率的リスク評価(PRA)によって、リスク重要度の評価を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となったことを考慮し、保全重要度を「低」から「高」に変更した。	—	
		点検及び試験の項目	—	駆動部点検					
		頻度	—	130M					

2. 点検計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容			評価				備考 (関連する定期事業者検査等)
		点検計画の保全方式又は 点検内容の変更			インプット 情報の項目	事象の概要	評価内容	4つの評価 項目※	
		項目	変更前	変更後					
41	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3CV-1322 3D HCT熱遮へい装置CCW出口流量 制御弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	駆動部点検 分解点検					
		頻度	—	130M					
42	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-PS-002B 3B CHP3771ボツタス冷却水入口弁 (継手側)	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
43	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3V-PS-006B 3B CHP3771ボツタス冷却水入口弁 (軸端側)	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
44	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備) 3V-502A、B、C、D 3A、3B、3C、3D SWP出口逆止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	65M					
45	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備) 3V-SW-509A、B、C、D 3A、3B、3C、3D SWP出口ストレー出口 弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	65M					
46	放射線管理施設 (換気設備) 3V-C1-262 3号空調用冷水膨張ワ純水補給 止弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
47	原子炉格納施設 (圧力低減設備その他の安全設 備) 3A#1ボツタス冷却器	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	外観点検					
		頻度	—	1C					
48	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水 ポンプ及び貯水設備並びに給水 処理設備) 3V-FW-587 3号T/D AFWP2次系純水ワ側入口 弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	駆動部点検 分解点検					
		頻度	—	電動機分解 点検 130M					
49	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水 ポンプ及び貯水設備並びに給水 処理設備) 3V-FW-589 3号T/D AFWP2次系純水ワ側逆止 弁	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	今回のリスク重要度評価により当該機器 のリスク重要度が「高」となったことを 考慮し、保全重要度を「低」から「高」 に変更した。 また、見直しに伴い、左記機器について 点検計画に反映した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	分解点検					
		頻度	—	195M					
50	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 主変圧器	保全重要度	低	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
51	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 所内変圧器	保全重要度	低	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
52	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 3MTユニット	保全重要度	低	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
53	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 3C充電器盤	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	機能・性能 試験					
		頻度	—	1C					
54	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 3Cドロツバ盤	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	機能・性能 試験					
		頻度	—	1C					
55	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) (発電機、変圧器 他) 3C蓄電池	保全重要度	—	高	「リスク情報」	確率論的リスク評価 (PRA) によって、リスク重要度の評価 を行った。	当該機器のリスク重要度が「高」となっ たことを考慮し、保全重要度を「低」か ら「高」に変更した。	—	
		点検及び試 験の項目	—	機能・性能 試験					
		頻度	—	1C					
56	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する給水 ポンプ及び貯水設備並びに給水 処理設備) A、B 2次系純水タンク	開放点検 頻度	4Y	5Y	「その他」	保全計画の最適化として点検頻 度の見直しを検討した	過去の点検結果に問題がなかったこと及 び過去にトラブルがなかったこと等を綜 合的に評価し、開放点検の頻度を「4Y」 から「5Y」に変更する。	①	

※点検頻度の変更に適用した評価方法
 ①点検及び取替結果の評価
 ②劣化トレンドによる評価
 ③類似機器等のベンチマークによる評価
 ④研究成果等による評価

3. 設計及び工事の計画への反映

No.	系統・機器名	保全への反映内容		評価		備考 (関連する定期事業者検査等)
		設計及び工事の計画 (設計及び工事の計画の認可又は届出 対象工事又はその他主要工事)	インプット 情報の項目	事象の概要	評価内容	
1	特定重大事故等対処施設	特定重大事故等対処施設設置工事	「通達等の文書」	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則第53条に規定される特定重大事故等対処施設を設置する。	第16回定期事業者検査において、特定重大事故等対処施設を設置する。	
2	重大事故等対処設備 非常用電源設備	常設直流電源設備（3系統目）設置工事	「通達等の文書」	実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則第72条第2項に規定される常設の直流電源設備を設置する。	第16回定期事業者検査において、常設直流電源設備（3系統目）を設置する。	
3	重大事故等対処設備 緊急時対策棟	緊急時対策棟設置工事	「通達等の文書」	緊急時対策所機能について、現在運用中の代替緊急時対策所から緊急時対策所（緊急時対策棟内）に移行する。上記に合わせて、竜巻防護対策の両軸として、既に適用しているたるみ巻取装置に加え、余長を有する両軸を新たな両軸装置として追加する。	第16回定期事業者検査において、緊急時対策棟を設置する。	
4	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備) 非常用ディーゼル発電機	非常用DG高エネルギーアーク損傷対策工事	「通達等の文書」	高エネルギーアーク放電による非常用ディーゼル発電機に接続される電気盤の損傷の拡大を防止するために必要な措置を講じる。	第16回定期事業者検査において、非常用DG高エネルギーアーク損傷対策工事を実施する。	
5	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却海水設備) 海水ポンプ	海水ポンプ取替工事	「その他」	事故時におけるポンプ再起動時の信頼性向上を目的として、軸保護管及び軸受潤滑水供給設備が不要な無給水軸受を採用した海水ポンプへの取替を実施する。	第16回定期事業者検査において、無給水軸受を採用した海水ポンプへの取替を実施する。	GN3-121 2次系ポンプ分解検査 GN3-122 2次系ポンプ機能検査
6	原子炉本体 原子炉容器	原子炉容器出入口管台溶接部計画保全工事	「その他」	600系Ni基合金溶接部の1次冷却水中応力腐食割れ(PWSC)による国内の損傷事例を受け、予防保全として原子炉容器出入口管台溶接部の内面補修(690系Ni基合金化)工事を実施する。	第16回定期事業者検査において、原子炉容器出入口管台溶接部の内面補修(690系Ni基合金化)工事を実施する。	GN3-1 77A1機器供用期間中検査 GN3-201 SA77A2機器供用期間中検査
7	蒸気タービン附属設備 高pH運転対応設備	高pH運転対応設備導入	「その他」	蒸気発生器長期信頼性向上の観点から、蒸気発生器への鉄付込みを抑制する目的で、高pH運転を導入するための設備工事を実施する。	第16回定期事業者検査において、高pH運転を導入するための設備工事を実施する。	
8	計測制御系統施設 (その他設備) 原子炉安全保護計装盤等	原子炉安全保護計装盤等更新工事	その他	原子炉安全保護計装盤及び原子炉安全保護ロジック盤を保守向上の観点から、アナログ制御設備よりデジタル制御設備への更新を実施する。	第16回定期事業者検査において、原子炉安全保護計装盤及び原子炉安全保護ロジック盤の更新工事を実施する。	GN3-33 安全保護系機能検査 GN3-34 安全保護系設定値確認検査 GN3-35 プラント状態監視設備機能検査
9	原子炉冷却系統施設 1次冷却材の循環設備	加圧器スプレイライン取替工事	「その他」	加圧器スプレイラインの一部に残留応力が比較的大きいと考えられる冷間曲げ管を使用している箇所が存在することから、予防保全の観点より同一仕様(主要寸法、材料)の熱間曲げ管への取替を実施する。	第16回定期事業者検査において、加圧器スプレイラインのうち、残留応力が比較的大きいと考えられる冷間曲げ管について、取替工事を実施する。	GN3-1 77A1機器供用期間中検査
10	原子炉冷却系統施設 化学体積制御設備	充てん・抽出ライン取替工事	「その他」	充てんライン及び抽出ラインの一部に残留応力が比較的大きいと考えられる冷間曲げ管を使用している箇所が存在することから、予防保全の観点より同一仕様(主要寸法、材料)の熱間曲げ管への取替を実施する。	第16回定期事業者検査において、充てん・抽出ラインのうち、残留応力が比較的大きいと考えられる冷間曲げ管について、取替工事を実施する。	GN3-5 77A2機器供用期間中検査 GN3-201 SA77A2機器供用期間中検査
11	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) 遮断器	玄海3/4号機 母線保護盤取替工事	「その他」	予防保全の観点から、系統保護装置のうち母線保護盤の取替を実施する。	3号第16回定検において、母線保護盤の取替を実施する。	
12	その他発電用原子炉の附属施設 (常用電源設備) 発電機	発電機変圧器保護盤更新工事	「その他」	既設の構成部品が製造中止となっているため、既設アナログ設備から、設備の信頼性向上を図るため、運用・保守性に優れたデジタル設備への更新を実施する。	3号第16回定検において、発電機変圧器保護盤の更新を実施する。	
13	計測制御系統施設 (その他設備) 計測装置	1次系温度検出器修繕工事	「その他」	1次冷却材温度等の計測装置の検出器について予防保全の観点から取替を実施する。	3号第16回定検において、1次系温度検出器の取替を実施する。	
14	計測制御系統施設 (その他設備) 計測装置	R C P S 伝送器修繕工事	「その他」	1次冷却材圧力等の計測装置の検出器について予防保全の観点から取替を実施する。	3号第16回定検において、R C P S 伝送器の取替を実施する。	GN3-34 安全保護系設定値確認検査 GN3-35 プラント状態監視設備機能検査
15	放射線管理施設 (放射線管理用計測装置) エリア・プロセスモニタ	放射線監視装置点検	「その他」	高感度主蒸気管モニタ等の放射線監視装置の検出器について、予防保全の観点から取替を実施する。	3号第16回定検において、エリア・プロセスモニタの検出器の取替を実施する。	GN3-77 放射線監視装置機能検査
16	蒸気タービン (蒸気タービンに附属する管等) 低温再熱蒸気管	低温再熱蒸気管取替工事	「その他」	配管の減肉が確認されたため、減肉箇所の配管の取替を実施する。	3号第16回定検において、減肉箇所の配管の取替を実施する。	GN3-127 2次系配管検査
17	計測制御系統施設 (その他設備) 炉外核計測装置	炉外中性子束検出器修繕工事	「その他」	炉外中性子束検出器(中性子源領域、中間領域、出力領域)について予防保全の観点から取替を実施する。	3号第16回定検において、炉外中性子束検出器の取替を実施する。	GN3-106 核計装設備検査
18	原子炉冷却系統施設 (原子炉補機冷却水設備) 3A、3B 原子炉補機冷却水冷却器	原子炉補機冷却水冷却器伝熱管取替	「その他」	原子炉補機冷却水冷却器伝熱管について、予防保全の観点から非破壊検査(ECT)を行い、実施されている伝熱管、外面・内面減肉信号が確認された全ての伝熱管及び外面減肉の兆候が見られる伝熱管について取替を行う。	3号第16回定検において、実施されている伝熱管、外面・内面減肉信号が確認された全ての伝熱管及び外面減肉の兆候が見られる伝熱管について取替を実施する。	GN3-92 1次系熱交換器検査

保全活動管理指標の実績

1. プラントレベル (評価対象期間：2020年5月1日～2021年8月31日)

項 目	目標値	実績値
計画外自動・手動トリップ回数	1回／7000臨界時間未満	0回
計画外出力変動回数	2回／7000臨界時間未満	0回
工学的安全施設の 計画外作動回数	1回未満	0回

2. 系統レベル (MPFF回数評価対象期間: 2020年 5月 1日~2021年 8月31日、UA時間評価対象期間: 2019年 2月1日~2021年 8月31日)

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (MPFF回数)		非待機時間 (UA時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
1次冷却材系統	原子炉冷却材圧力バウンダリ機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	原子炉冷却材圧力バウンダリの過圧防止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	原子炉圧力上昇の緩和機能 (MS-3)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
	安全弁及び逃がし弁の吹止まり機能 (PS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
化学体積制御系統	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	系統共通箇所以外 <240時間/2サイクル	系統共通箇所以外 0時間/2サイクル	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
安全注入系統	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【高圧注入系】 Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル 【蓄圧注入系】 <1時間/2サイクル/基	【高圧注入系】 Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル 【蓄圧注入系】 0時間/2サイクル/基	
	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	原子炉停止後の除熱機能、炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
余熱除去系統	炉心冷却機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	原子炉冷却材を内蔵する機能 (ただし、原子炉冷却材圧力バウンダリから除外されている計装等の小口径のもの及びバウンダリに直接接続されていないものは除く) (PS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル 【よう素除去薬品タンク】 <72時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル 【よう素除去薬品タンク】 0時間/2サイクル	
事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—		

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F 回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
原子炉補機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能(直接関連系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
制御用空気系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <1時間/2サイクル Bトレイン <1時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
燃料取替用水系統	未臨界維持機能(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<1時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	炉心冷却機能、放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<1時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	燃料プールの補給機能(MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	【燃料取替用水タンク】 <1時間/2サイクル 【燃料取替用水タンク以外】 <240時間/2サイクル	【燃料取替用水タンク】 0時間/2サイクル 【燃料取替用水タンク以外】 0時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能(PAM機能) (MS-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
燃料取扱設備	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
燃料取扱設備構築物	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能(放射 性物質を貯蔵する機能) (PS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	燃料を安全に取り扱う機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
換気空調設備 (格納容器給排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
換気空調設備 (アニュラス空気浄化系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
換気空調設備 (排気筒)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
換気空調設備 (安全補機室空気浄化系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <72時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 0時間/2サイクル	
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
換気空調設備 (安全補機室冷却系)	炉心冷却機能(直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	未臨界維持機能(直接関連系) (MS-1)					
	原子炉停止後の除熱機能(直接関連系) (MS-1)					
	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能(直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F回数)		非待機時間 (U A時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
換気空調設備 (安全補機閉扉室空調系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <8時間/2サイクル Bトレイン <8時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (中間補機棟空調系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	原子炉停止後の除熱機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (ディーゼル発電機室換気系)	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (補助建屋給排気系)	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
換気空調設備 (ほう酸ポンプ室空調系)	未臨界維持機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (中央制御室空調系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)			トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	トレイン共通、2トレイン同時故障 0時間/2サイクル	
換気空調設備 (中央制御室非常用循環系)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <720時間/2サイクル Bトレイン <720時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル トレイン共通、2トレイン同時故障 0時間/2サイクル	
空調用冷水系統	安全上特に重要な関連機能 (直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
炉内構造物	炉心形状の維持機能 (炉心支持機能) (PS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (制御棒クラスタ案内機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
燃料集合体及び非核燃料炉心構成	炉心形状の維持機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	未臨界維持機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
原子炉格納容器	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能 (原子炉格納容器バウンダリ機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<4時間/2サイクル/弁 <24時間/2サイクル/エアロック	0時間/2サイクル/弁 0時間/2サイクル/エアロック	
1次系サンプリング系統	事故時のプラント状態の把握機能 (1次冷却材ほう素濃度サンプリング機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
主蒸気及び再熱蒸気系統 (S G～高圧タービン)	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【主蒸気安全弁】 <6時間/2サイクル/基 【主蒸気隔離弁】 <8時間/2サイクル/基 【主蒸気逃がし弁】 <168時間/2サイクル/基	【主蒸気安全弁】 0時間/2サイクル/基 【主蒸気隔離弁】 0時間/2サイクル/基 【主蒸気逃がし弁】 0時間/2サイクル/基	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F 回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
給水系統 (HPHtr~SG)	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
	異常状態の緩和機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
補助給水系統	原子炉停止後の除熱機能 (補助給水による除熱機能) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【T/D補助給水ポンプ】 <240時間/2サイクル 【M/D補助給水ポンプAトレイン】 <240時間/2サイクル 【M/D補助給水ポンプBトレイン】 <240時間/2サイクル 【復水タンク】 <168時間/2サイクル	【T/D補助給水ポンプ】 0時間/2サイクル 【M/D補助給水ポンプAトレイン】 0時間/2サイクル 【M/D補助給水ポンプBトレイン】 0時間/2サイクル 【復水タンク】 0時間/2サイクル	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
SGブローダウン及びサンプリング系統	原子炉停止後の除熱機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
海水系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能 (間接関連系) (MS-3)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
非常用ディーゼル発電機設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
主単線結線図 (M/C、P/C)	安全上特に重要な関連機能 (非常用母線) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線	
	母線の保護・計量機能 (非常用母線計器用変圧器・変流器) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間/2サイクル/チャンネル	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
主単線結線図 (R/C/C)	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<8時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線	
計装用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への無停電交流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線	
直流電源系統	安全上特に重要な関連機能 (安全系への直流電源の供給) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【直流母線】 <2時間/2サイクル/母線 【蓄電池】 <240時間/2サイクル/基 【蓄電池・充電器同時故障】 <2時間/2サイクル/基	【直流母線】 0時間/2サイクル/母線 【蓄電池】 0時間/2サイクル/基 【蓄電池・充電器同時故障】 0時間/2サイクル/基	
	安全上特に重要な関連機能 (情報提供系) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
電磁弁用電源系統	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<2時間/2サイクル/母線	0時間/2サイクル/母線	
所内保護・計量設備	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間/2サイクル/チャンネル	
	工学的安全施設及び原子炉停止系の作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<6時間/2サイクル/チャンネル	0時間/2サイクル/チャンネル	
制御棒駆動装置 (機械系)	過剰反応度の印加防止機能 (PS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	未臨界維持機能 (原子炉停止系のうち制御棒による系の直接関連系) (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
制御棒駆動装置 (電気系)	原子炉の緊急停止機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【原子炉トリップ遮断器】 <1時間/2サイクル/トレイン	【原子炉トリップ遮断器】 0時間/2サイクル/トレイン	
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F回数)		非待機時間 (U A時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
ディーゼル発電機始動用空気系統	安全上特に重要な関連機能（ディーゼル機関の始動用空気系）(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機燃料油系統	安全上特に重要な関連機能（ディーゼル機関の燃料油系）(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機潤滑油系統	安全上特に重要な関連機能（ディーゼル機関の潤滑油系）(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル/基	0時間/2サイクル/基	
ディーゼル発電機冷却水系統	安全上特に重要な関連機能（ディーゼル機関の冷却水系）(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	Aトレイン <240時間/2サイクル Bトレイン <240時間/2サイクル	Aトレイン 0時間00分/2サイクル Bトレイン 0時間/2サイクル	
気体廃棄物処理系統	原子炉冷却材圧力バウンダリに直接接続されていないものであって、放射性物質を貯蔵する機能 (PS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
原子炉保護制御装置	工学的安全施設及び原子炉停止系への作動信号の発生機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	【原子炉保護系論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動トリップ） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動トリップ） （ただし、中間領域による自動トリップは <2時間/2サイクル/チャンネル） <1時間/2サイクル/チャンネル（インターロック）	【原子炉保護系論理回路】 0時間/2サイクル/トレイン 【原子炉保護系信号部】 0時間/2サイクル/チャンネル（手動トリップ） 0時間/2サイクル/チャンネル（自動トリップ） （ただし、中間領域による自動トリップは 0時間/2サイクル/チャンネル） 0時間/2サイクル/チャンネル（インターロック）	
				<1回/サイクル	0回/サイクル	【工学的安全施設等作動論理回路】 <6時間/2サイクル/トレイン 【工学的安全施設等作動信号部】 <48時間/2サイクル/チャンネル（手動起動） <6時間/2サイクル/チャンネル（自動起動） <1時間/2サイクル/チャンネル（インターロック） 【ディーゼル発電機自動論理回路への信号発信】 <6時間/2サイクル/チャンネル 【中央制御室非常用循環系作動論理回路への信号発信】 <720時間/2サイクル/チャンネル
	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
炉外核計装装置	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
エリア・プロセスモニタ装置	事故時のプラント状態の把握機能 (PAM機能) (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
中央制御室回避時報装置	制御室外からの安全停止機能 (MS-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	<720時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
原子炉周辺建屋	放射性物質の閉じ込め機能、放射線の遮へい及び放出低減機能（アニュラス部を構成する機能）(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
原子炉補助建屋	安全上特に重要な関連機能 (MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
取水路設備	安全上特に重要な関連機能（海水供給機能）(MS-1)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F 回数)		非待機時間 (U A 時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
重大事故等対処設備	緊急停止失敗時に原子炉を未臨界にするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<720時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	1次系のフィードアンドブリードをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	高圧注入ポンプ <240時間/2サイクル 加圧器逃がし弁 <72時間/2サイクル	高圧注入ポンプ 0時間/2サイクル 加圧器逃がし弁 0時間/2サイクル	
	炉心注入をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	炉心注入 — 代替炉心注入 (B 充てんポンプ (自己冷却)) <720時間/2サイクル 代替炉心注入 (可搬型ディーゼル注入ポンプ) <720時間/2サイクル 代替再循環運転 (B 格納容器スプレイポンプ) <72時間/2サイクル	炉心注入 — 代替炉心注入 (B 充てんポンプ (自己冷却)) 0時間/2サイクル 代替炉心注入 (可搬型ディーゼル注入ポンプ) 0時間/2サイクル 代替再循環運転 (B 格納容器スプレイポンプ) 0時間/2サイクル	
	1次冷却系統の減圧をするための設備 (SA-3)	<2回/サイクル	0回/サイクル	加圧器逃がし弁による減圧 <240時間/2サイクル	加圧器逃がし弁による減圧 0時間/2サイクル	
	原子炉格納容器スプレイをするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	原子炉格納容器スプレイ — 代替原子炉格納容器スプレイ <720時間/2サイクル	原子炉格納容器スプレイ — 代替原子炉格納容器スプレイ 0時間/2サイクル	
	原子炉格納容器内自然対流冷却をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	原子炉格納容器内自然対流冷却 <720時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ車による 原子炉格納容器内自然対流冷却及び代替補機冷却 <720時間/2サイクル	原子炉格納容器内自然対流冷却 0時間/2サイクル 移動式大容量ポンプ車による 原子炉格納容器内自然対流冷却及び代替補機冷却 0時間/2サイクル	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(注水)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	蒸気発生器2次側による炉心冷却(蒸気放出)をするための設備 (SA-2)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回/サイクル	水素濃度低減<72時間/2サイクル 水素濃度監視<720時間/2サイクル	水素濃度低減<0時間/2サイクル 水素濃度監視<0時間/2サイクル	
	水素爆発による原子炉周辺建屋等の損傷を防止するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<72時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	使用済燃料ピットの冷却等のための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	重大事故等の取束に必要な水の供給設備 (SA-2)	<2回/サイクル	0回/サイクル	中間受槽、取水用水中ポンプ、 復水タンク (ピット) 補給用水中ポンプ <720時間/2サイクル 燃料取替用水タンク、復水タンク <72時間/2サイクル	中間受槽、取水用水中ポンプ、 復水タンク (ピット) 補給用水中ポンプ 0時間/2サイクル 燃料取替用水タンク、復水タンク 0時間/2サイクル	
	電源設備 (SA-3)	<1回/サイクル	0回/サイクル	電源設備 <720時間/2サイクル 重大事故等対処用変圧器受電盤 重大事故等対処用変圧器盤 <240時間/2サイクル 燃料貯蔵タンク、タンクローリ <48時間/2サイクル	電源設備 0時間/2サイクル 重大事故等対処用変圧器受電盤 重大事故等対処用変圧器盤 0時間/2サイクル 燃料貯蔵タンク、タンクローリ 0時間/2サイクル	
	計測設備	<1回/サイクル	0回/サイクル	<720時間/2サイクル 記録機能 —	0時間/2サイクル 記録機能 —	
中央制御室	<1回/サイクル	0回/サイクル	中央制御室非常用循環系 <720時間/2サイクル 可搬型照明、酸素濃度計、二酸化炭素濃度計 <240時間/2サイクル	中央制御室非常用循環系 0時間/2サイクル 可搬型照明、酸素濃度計、二酸化炭素濃度計 0時間/2サイクル		

系統名	要求機能	予防可能故障回数 (M P F F回数)		非待機時間 (U A時間)		備考
		目標値	実績	目標値	実績	
重大事故等対処設備	監視測定設備	<2回/サイクル	0回/サイクル	—	—	
	緊急時対策所（代替緊急時対策所）（SA-3）	<2回/サイクル	0回/サイクル	代替電源からの給電 <720時間/2サイクル 居住性の確保 <240時間/2サイクル 代替緊急時対策所エリアモニタ —	代替電源からの給電 0時間/2サイクル 居住性の確保 0時間/2サイクル 代替緊急時対策所エリアモニタ —	
	通信連絡を行うために必要な設備	<2回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル	0時間/2サイクル	
	その他の設備	<2回/サイクル	0回/サイクル	<240時間/2サイクル	0時間/2サイクル	

添付書類七 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)を変更した場合の実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則第五十六条第三項各号の事項について

1. 定期事業者検査の判定方法(一定の期間に限る)の変更

なし